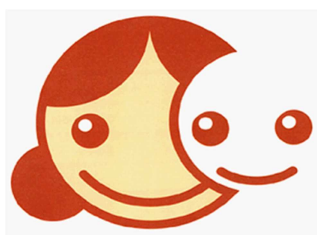

平成 27 年度

子ども・子育て県民意識調査報告書



平成 28 年 2 月

大分県福祉保健部 こども子育て支援課

このページは白紙です

「子ども・子育て県民意識調査」へのご協力をお願い

子育て中の保護者 様

皆さまには日頃より県政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

大分県では、平成21年度から「子育て満足度日本一」の実現を目指し、より多くの子どもの笑顔をはぐくみ、生んで良かった、生まれて良かった、住んで良かったと思える県づくりに取り組んでいます。

昨年3月には「おおいた子ども・子育て応援プラン（第3期計画）」を策定し、家庭、地域、学校及び企業等の皆さまにご協力をいただきながら、県民総参加による子ども・子育て支援を進めています。

プランをきめ細かく評価し、着実に推進するために、皆さまの子育てに関する生活実態や子育て支援に対するご意見・ご要望などをお伺いする「子ども・子育て県民意識調査」を実施します。

この調査は、各市町村の協力を得て住民基本台帳の中から無作為に抽出した就学前のお子さん又は小学生がいる保護者の方に、ご協力をお願いするものです。

ご回答いただいた調査内容は、県の次世代育成支援施策の検討にのみ利用し、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

今後の子育て環境の整備を考えていくうえで大切な調査となりますので、調査の主旨をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成28年1月

大分県福祉保健部 子ども子育て支援課

《目 次》

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	2
2. 調査期間	2
3. 調査方法	2
4. 調査対象者	2
5. 回収率	3
6. 報告書の見方	4
7. 回答者の属性	5
第2章 調査結果	7
1 子どもと家族の状況	
同居・近居の状況	8
日頃、子どもを預かってもらえる人の有無	9
子どもの身の回りの世話などを主にしている人	9
2 生活状況や子育て環境	
(1) 少子化・子育てに対する意識	
理想とする子どもの数と実際に予定している子どもの数	10
理想よりも予定の子どもの方が少ない理由	11
ゆったりとした気分で、お母さんが子どもと過ごす時間の有無	12
朝食の回数	12
朝食・夕食を一緒に食べる相手	13
(2) 子育てについての不安・悩み・地域のかかわり	
子育てについて、気軽に相談できる人の有無	14
子育てが地域の人に（もしくは社会で）支えられていると感じている割合	14
希望した時期や時間での保育・子育て支援サービスの利用の可否	15
子どもを育てていて良かったと思うこと	15
妊娠期から出産までの期間の満足感・充実感	16
乳幼児健診を受けての安心感や満足感の有無	16
子どもが生まれる前のおむつ替えや食事をさせた経験の有無	17
子育てに関する情報の入手先	17

(3) 子育てと仕事の両立の推進

「ワーク・ライフ・バランス」という言葉の周知度	18
現在の就労状況	18
勤務先における産前産後休暇や育児休業制度の有無と利用のしやすさ	19
育児休業制度の利用状況	20
父親・母親の子育てに関する役割分担の理想と現実の姿	21
父親の育児・家事の参加分野	22
父親の育児・家事の参加時間	23
父親の子育てへの参画の割合が低い理由	24
父親の子育てへの参画を進めるために必要なこと	24

(4) 子育て支援策の評価・期待

子育て支援サービスの周知度	25
住んでいる地域の子育てのしやすさ	27
住んでいる地域が子育てしやすいと感じる理由	27
住んでいる地域が子育てしやすいと感じない理由	28
子ども・子育て支援において重要であると考えているもの	28

(5) その他の具体的内容

問3「その他」の具体的内容	30
問5「その他」の具体的内容	31
問15「その他」の具体的内容	31
問19「その他」の具体的内容	32
問25「その他」の具体的内容	33
問27「その他」の具体的内容	34
問28「その他」の具体的内容	36
問31「その他」の具体的内容	37
問32「その他」の具体的内容	38
問33「その他」の具体的内容	41

第3章 資料

調査結果データ	43
調査票（就学前児童用）	72
調査票（小学生用）	88

このページは白紙です

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

子育て満足度日本一の実現に向け、「おおいた子ども・子育て応援（第3期計画）」に基づく各種施策の充実を図るため、子どもの育ちや子育てに関する県民意識調査を実施し、プランの総合的な評価等の進捗状況を把握することを目的に実施しました。

2. 調査期間

平成28年1月13日～平成28年1月27日

3. 調査方法

郵送による配布・回収

4. 調査対象者

<就学前児童の保護者>

県下18市町村において、0歳～5歳までの未就学児童2,020人を無作為抽出

<小学生（就学児童）の保護者>

県下18市町村において、小学校1年～6年生までの児童980人を無作為抽出

5. 回収率

前回平成23年12月調査時と比較すると、就学前児童の保護者で5.8%、小学生の保護者で6.5%と回収率が向上しています。

今回調査(H28年1月)	配布部数	回収数	有効回答数	回収率	有効回収率
就学前児童の保護者	2,020	1,076	1,076	53.3%	53.3%
小学生の保護者	980	523	523	53.4%	53.4%

前回調査(H23年12月)	配布部数	回収数	有効回答数	回収率	有効回収率
就学前児童の保護者	1,600	760	759	47.5%	47.4%
小学生の保護者	1,400	657	652	46.9%	46.6%

(今回調査における市町村内訳)

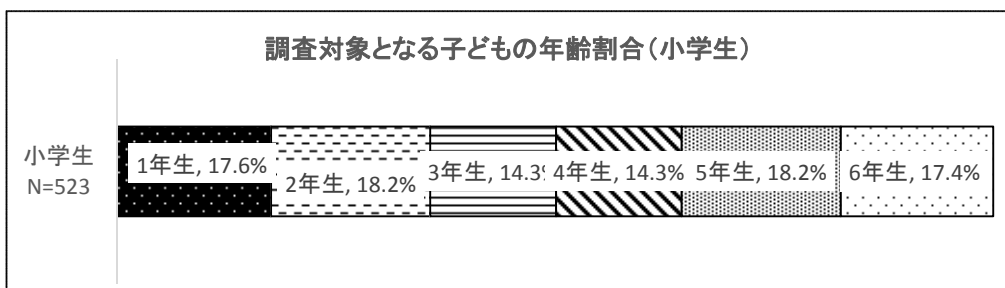
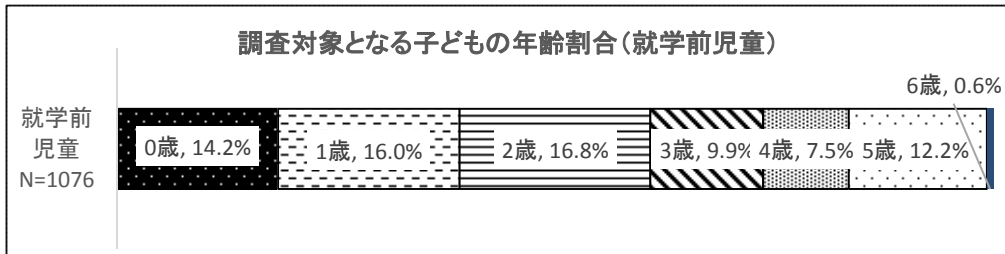
市町村名	就学前児童			小学生		
	配布数	有効回答数	有効回収率	配布数	有効回答数	有効回収率
大分市	260	148	56.9%	140	83	59.3%
別府市	200	101	50.5%	100	52	52.0%
中津市	200	106	53.0%	100	53	53.0%
日田市	200	105	52.5%	100	61	61.0%
佐伯市	200	111	55.5%	100	53	53.0%
臼杵市	70	41	58.6%	30	18	60.0%
津久見市	70	35	50.0%	30	17	56.7%
竹田市	70	35	50.0%	30	15	50.0%
豊後高田市	70	28	40.0%	30	21	70.0%
杵築市	70	44	62.9%	30	11	36.7%
宇佐市	200	103	51.5%	100	45	45.0%
豊後大野市	70	43	61.4%	30	17	56.7%
由布市	70	29	41.4%	30	14	46.7%
国東市	70	49	70.0%	30	17	56.7%
姫島村	10	7	70.0%	10	5	50.0%
日出町	70	35	50.0%	30	15	50.0%
九重町	50	22	44.0%	30	11	36.7%
玖珠町	70	34	48.6%	30	15	50.0%
大分県全体	2,020	1,076	53.3%	980	523	53.4%

6. 報告書の見方

- (1) 回答結果の割合%は有効標本数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、合計値が100.0%にならない場合があります。
- (2) 複数回答（複数の回答選択肢から二つ以上の選択肢を選ぶ）の設問の場合、選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- (3) 表、グラフにおいて「無回答」とあるものは、回答がない、もしくは回答の判別が困難なものです。
- (4) グラフに表示している「N」は、有効回答総数、もしくはその設問に答えるべき該当者数を表しています。
- (5) 本文中、表、グラフにおいて、設問の選択肢が長い文の場合、簡略化して表示している場合があります。
- (6) 本文中、表、グラフにおいて使用している「前回調査」とは、平成23年12月実施の「子ども・子育て県民意識調査」を指します。
- (7) 今回の調査結果を前回調査と比較している所がありますが、標本数や調査方法が異なる点に留意する必要があります。

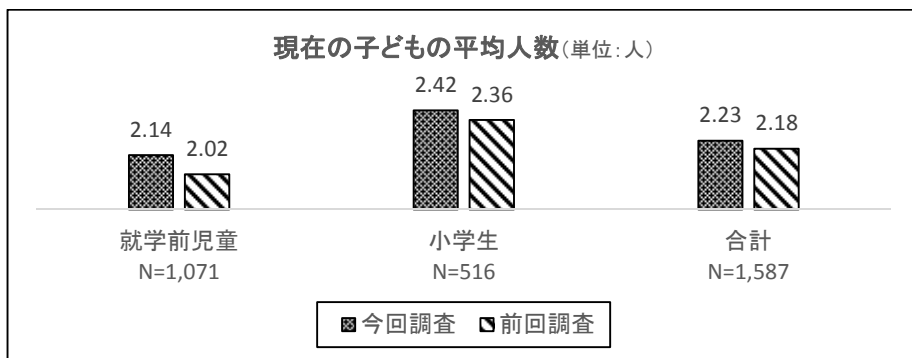
7. 回答者の属性

(1) 調査対象となる子どもの年齢と学年

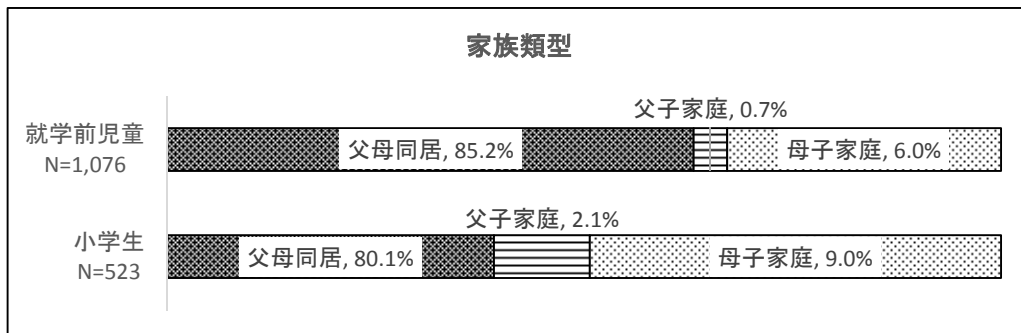


(2) 現在の子どもの平均人数

前回調査より、就学前児童、小学生ともに増加しています。(無回答除く)

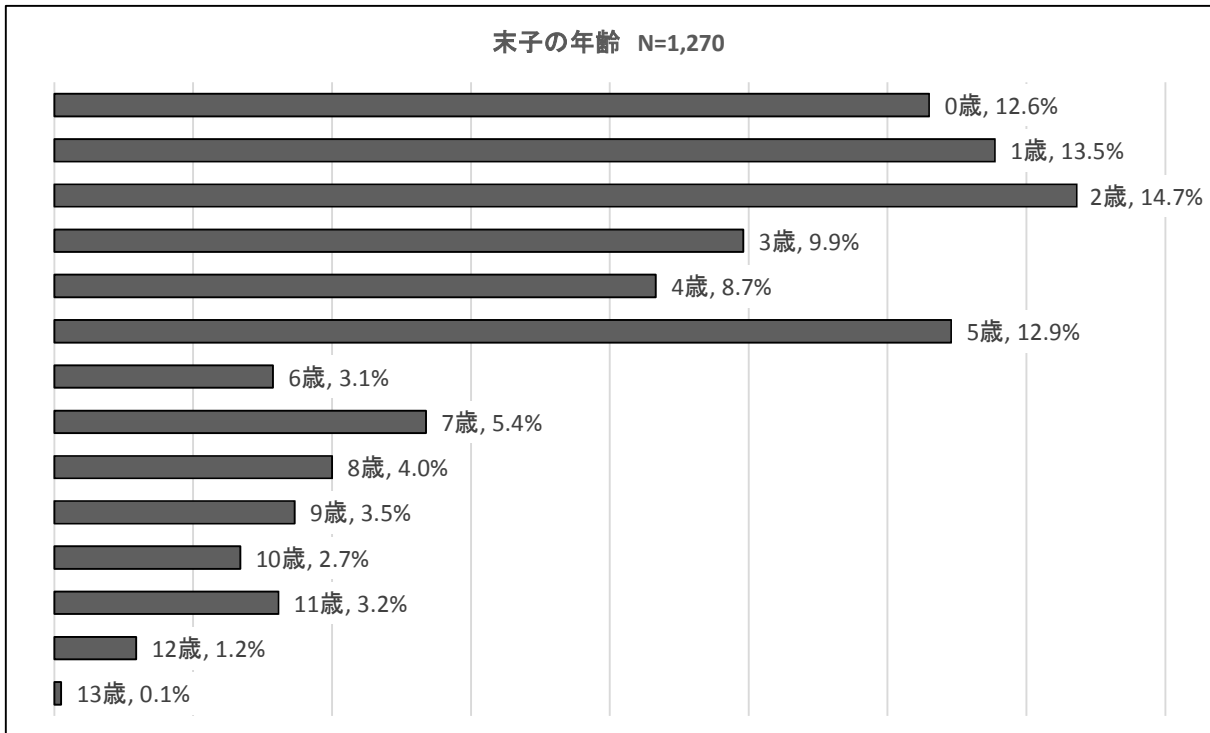


(3) 家族類型

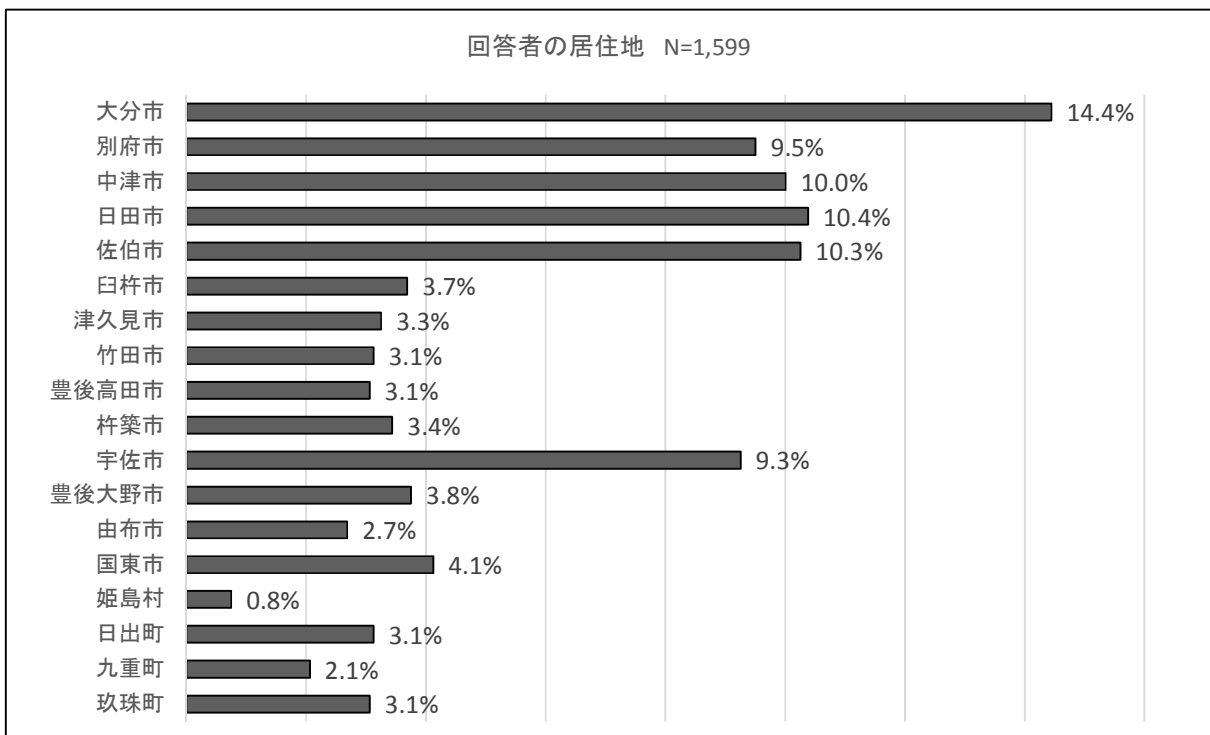


(4) 末子の年齢

本設問では、「お子さんが2人以上いる場合」に回答していただいているので、就学前児童825人のうち無回答者5人を除く「820人」、小学生457人のうち無回答者7人を除く「450人」、合計1,270人を該当者数としています。



(5) 回答者の居住地

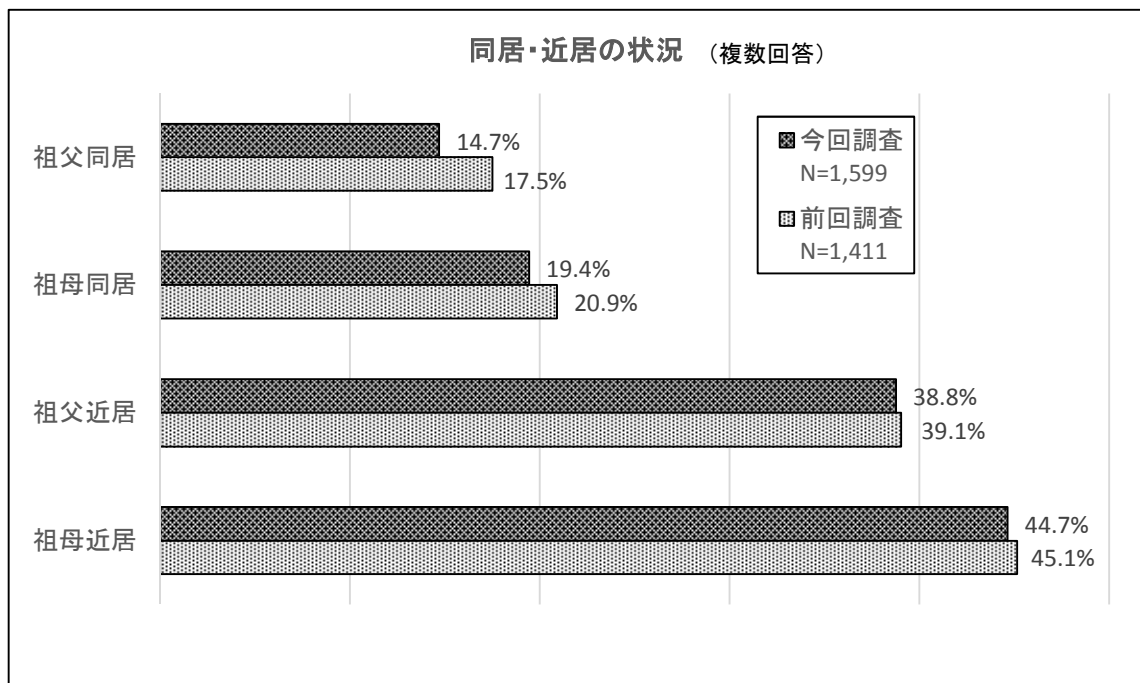


第2章 調査結果

1 子どもと家族の状況

同居・近居の状況（問3 複数回答）

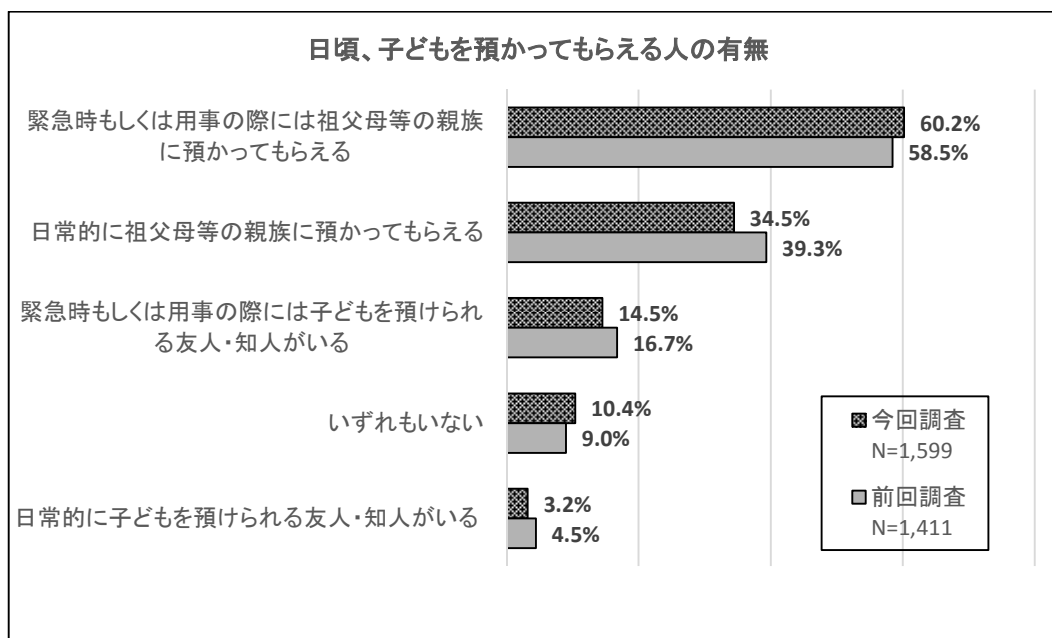
- ◆ 同居状況をみると、祖父同居が14.7%(前回17.5%)、祖母同居が19.4%(前回20.9%)と前回調査より減少しています。
- ◆ 近居状況をみると、祖父近居が38.8%(前回39.1%)、祖母近居が44.7%(前回41.1%)と前回調査より減少しています。



※「その他」の具体的内容は30ページ

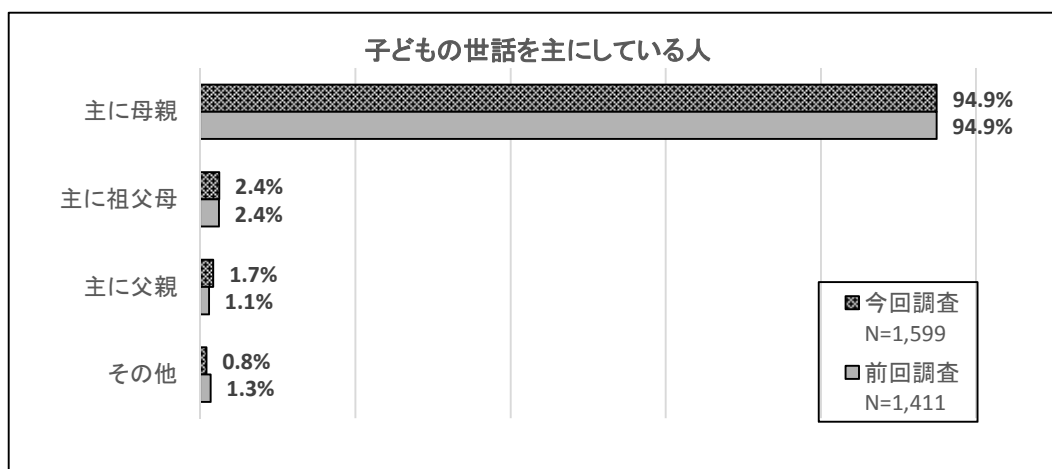
日頃、子どもを預かってもらえる人の有無（問 4）

- ◆ 前回調査同様に、緊急時には、祖父母等の親族に約6割が子どもを預けられますが、約10人に1人の割合で、預かってもらえる人がいないという状況があります。



子どもの身の回りの世話などを主にしている人（問 5）

- ◆ 前回調査同様に、子どもの身の回りの世話などを主にしている人は母親が94.9%で、父親は前回調査より0.6%増加しています。



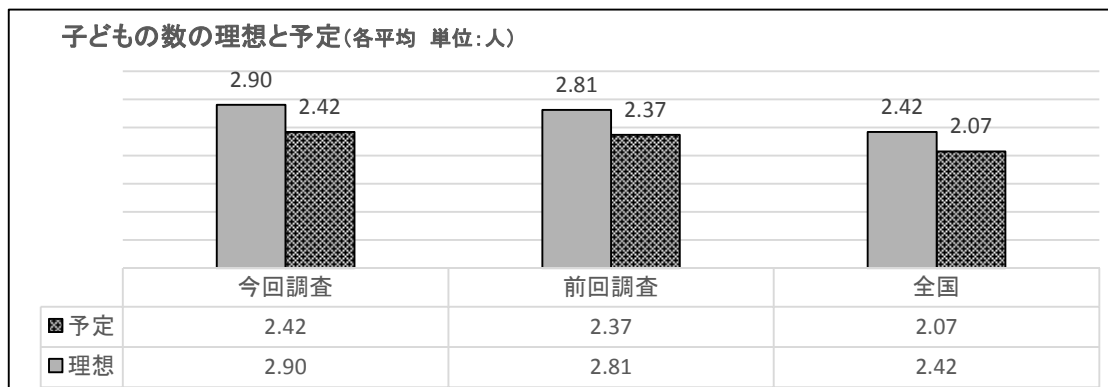
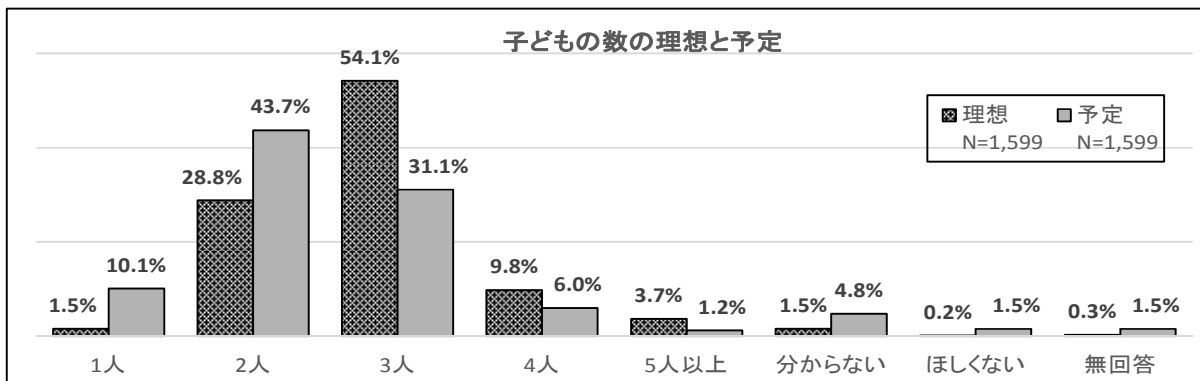
※「その他」の具体的内容は31ページ

2 生活状況や子育て環境

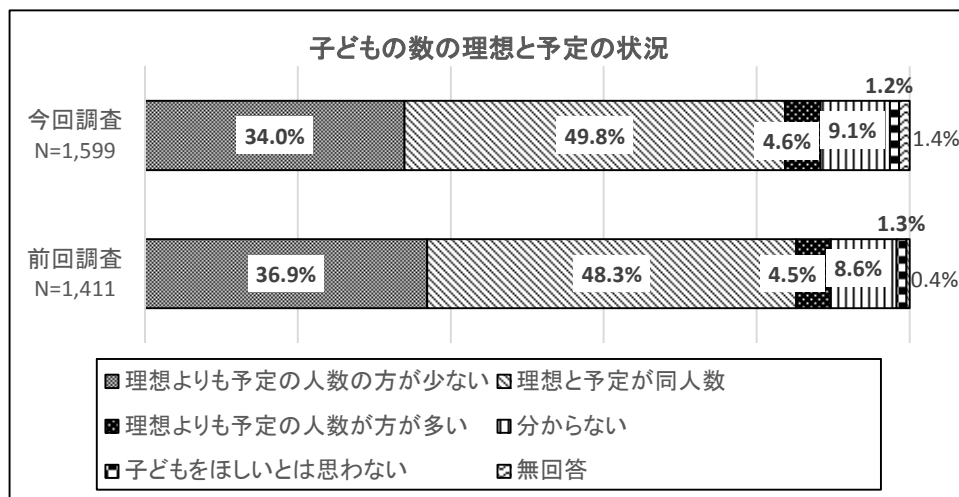
(1) 少子化・子育てに対する意識

理想とする子どもの数と実際に予定している子どもの数（問7）

- ◆ 前回調査同様に、子どもの人数については、理想は3人が最も多く、予定は2人が最も多くなっています。
- ◆ 予定している子どもの数の平均は、2.42人、理想の平均は2.90人となっています。いずれも前回調査、全国より増加しています。
- ◆ 理想よりも予定の方が少ない方は前回調査より減少しています。

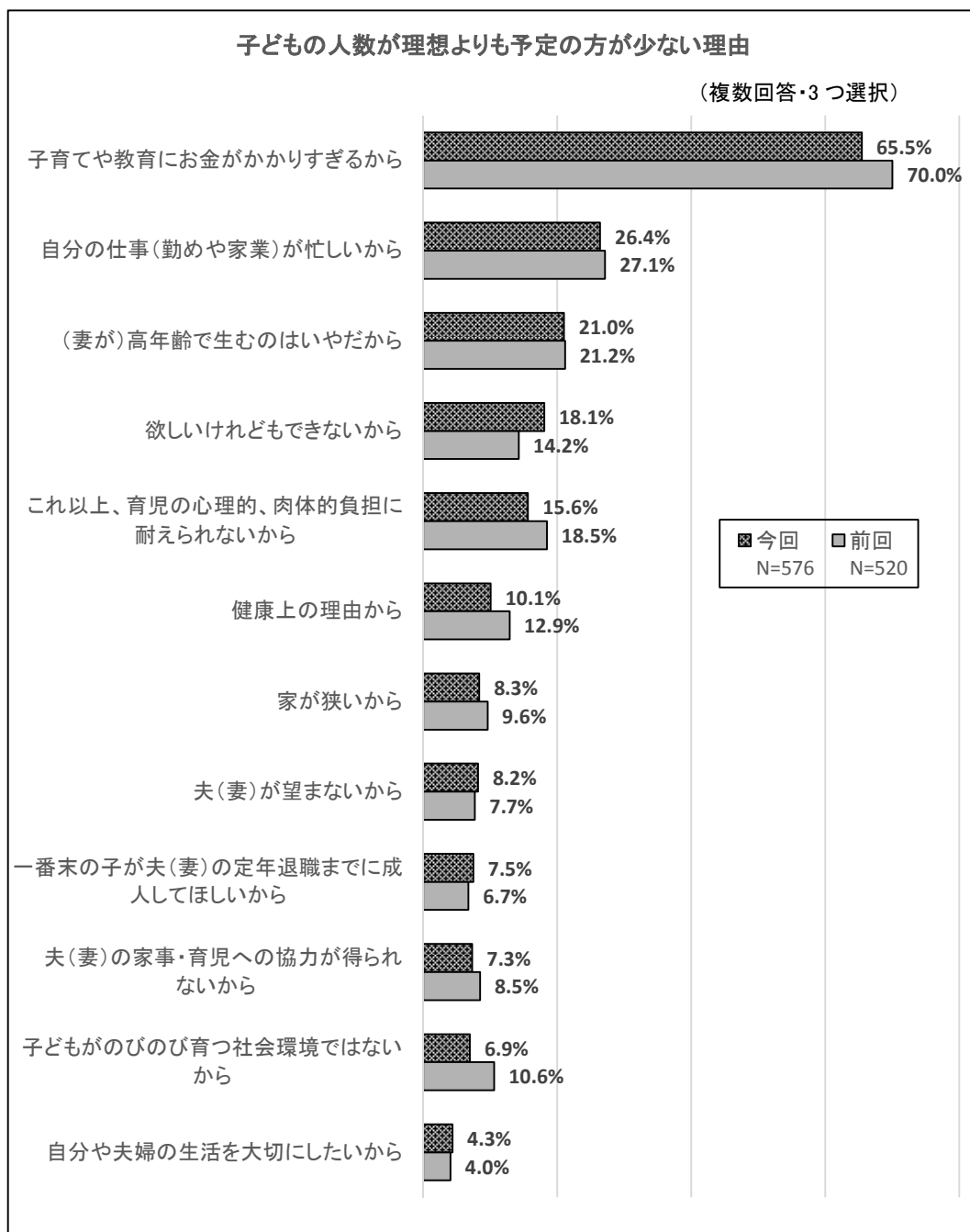


出典：全国は「第14回出生動向基本調査（国立社会保障・人口問題研究所）」2010年より抜粋



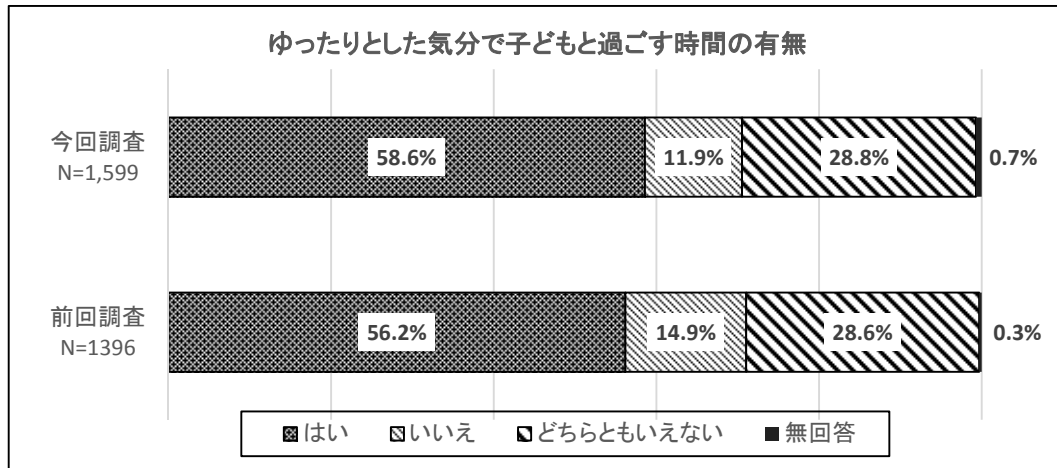
理想よりも予定の子どもの数の方が少ない理由（問8 複数回答）

- ◆ 子どもの数が理想よりも予定の方が少ない理由は、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が前回同様に一番多く 65.5%、二番目に「自分の仕事（勤めや家業）が忙しいから」で 26.4%、次いで「高年齢で生むのはいやだから」21.0%、「欲しいけれどもできないから」18.1%となっています。



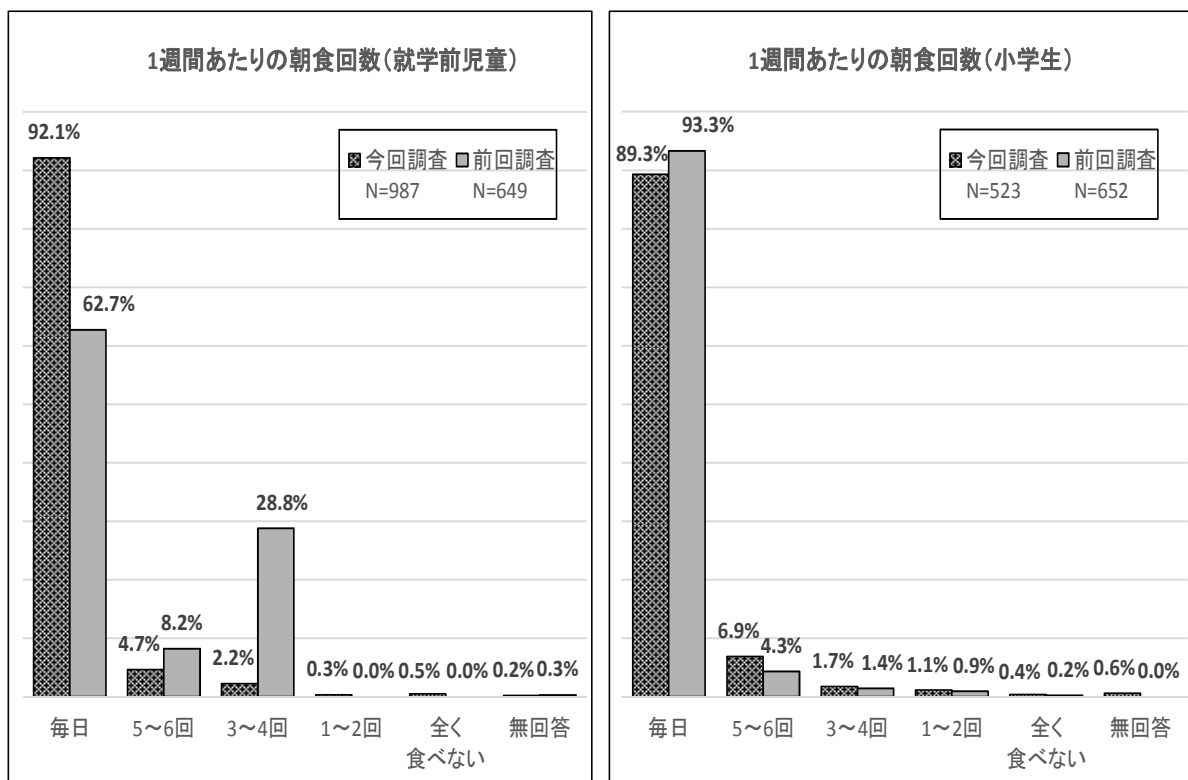
ゆったりとした気分で、お母さんが子どもと過ごす時間の有無（問 9）

- ◆ ゆったりとした気分で、子どもと過ごす時間があると答えた人は、今回調査では 58.6% で前回調査に比べて 2.4%増加しました。



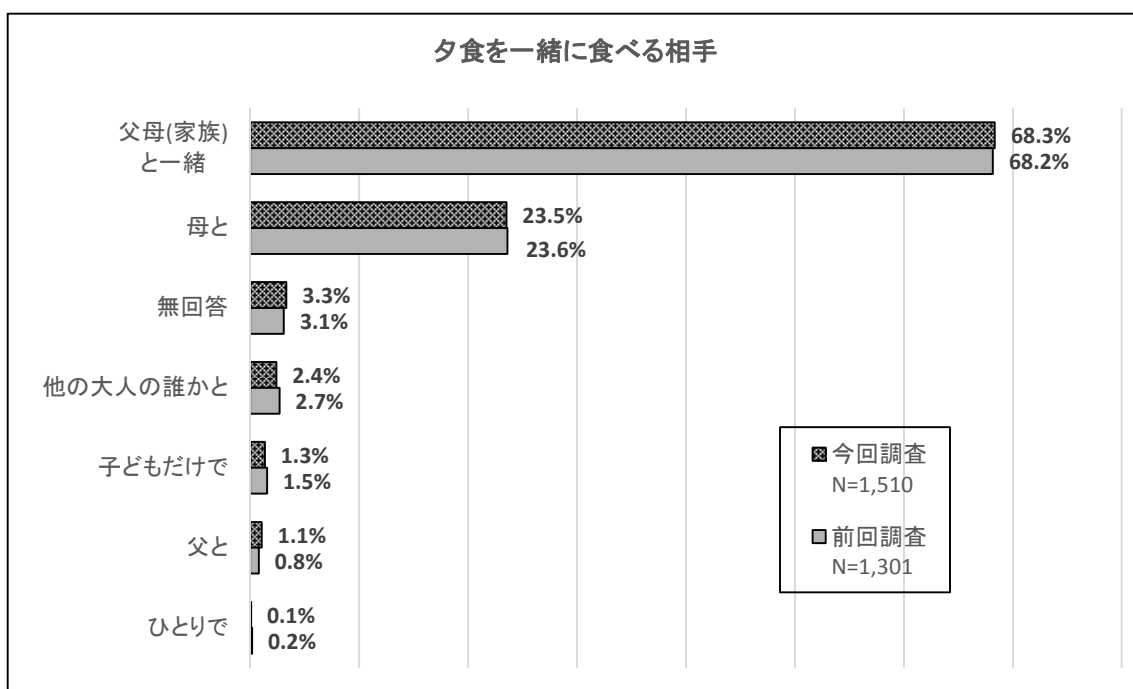
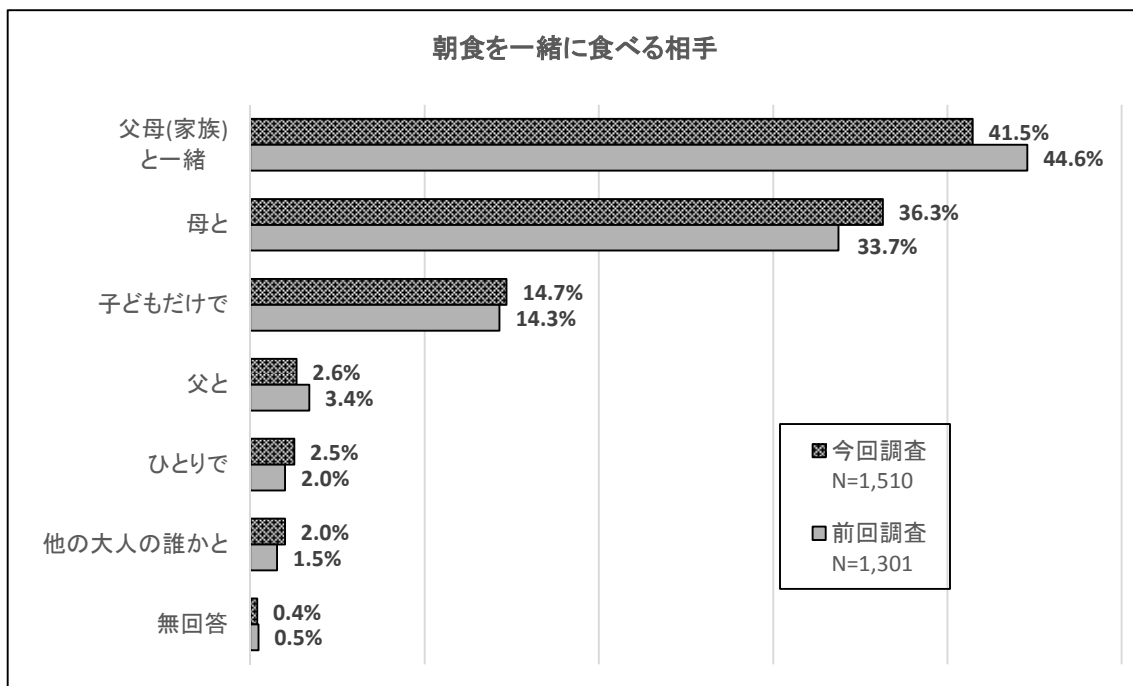
朝食を週に食べる回数（問 10）

- ◆ 朝食を毎日食べるとの回答は、就学前児童では、前回調査に比べ、29.4%増加しています。小学生では、前回調査に比べ、4%減少しています。



朝食・夕食を一緒に食べる相手（問 11）

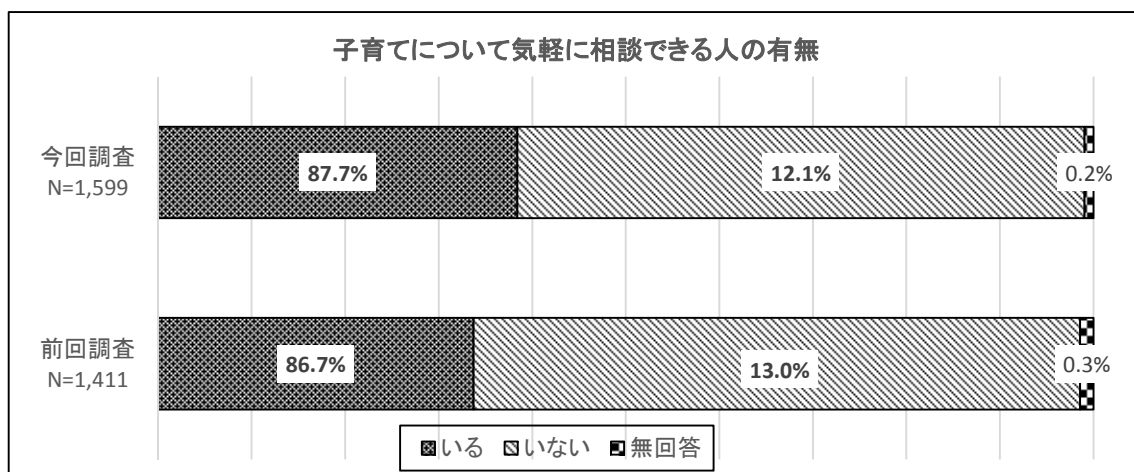
- ◆ 朝食を父母(家族)と一緒に食べているのは41.5%で、前回調査より3.1%減少していますが、母と一緒に食べている人は前回調査より2.6%増加しています。夕食を父母(家族)と一緒に食べているのは68.3%で、前回調査とほぼ同様の状況です。



(2) 子育てについての不安・悩み・地域のかかわり

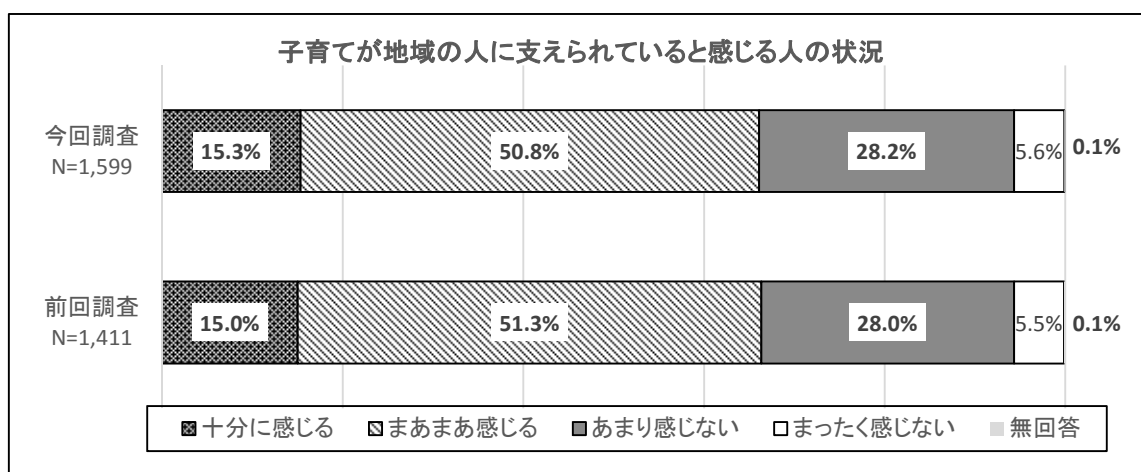
子育てについて、気軽に相談できる人の有無（問 12）

- ◆ 前回調査同様に、1割強の人は、気軽に相談できる近所の人や友人がいないと回答しています。



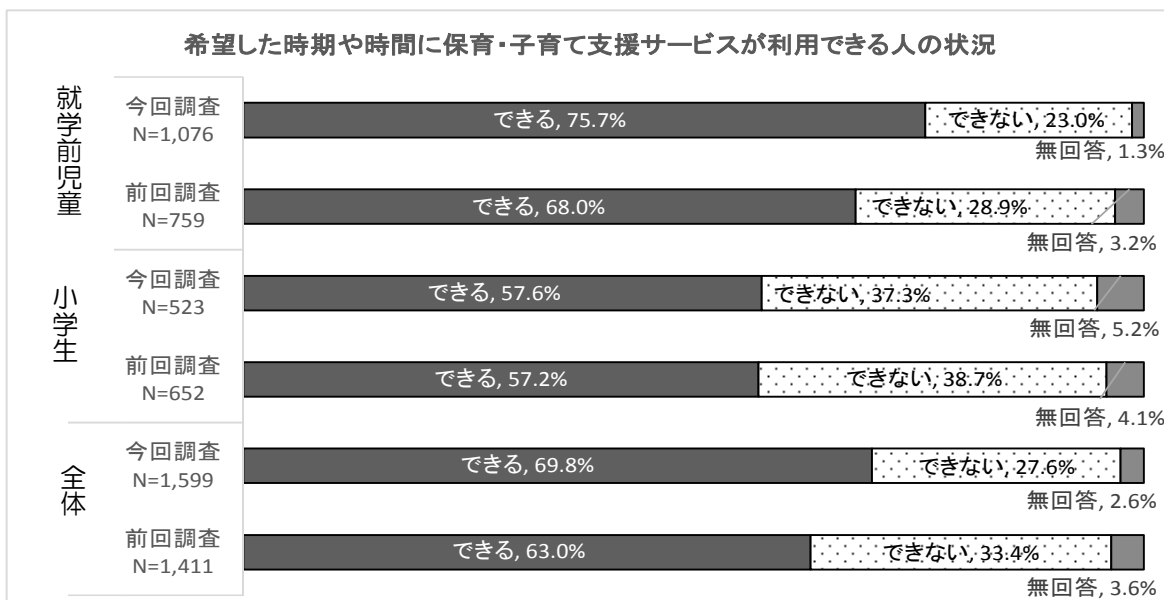
子育てが地域の人に支えられていると感じている割合（問 13）

- ◆ 子育てが地域の人に支えられていると感じている（十分に感じる+まあまあ感じる）人は66.1%で、前回調査とほぼ変わりません。感じていない（あまり感じない+まったく感じない）人も33.8%で、前回調査とほぼ同様の状況です。



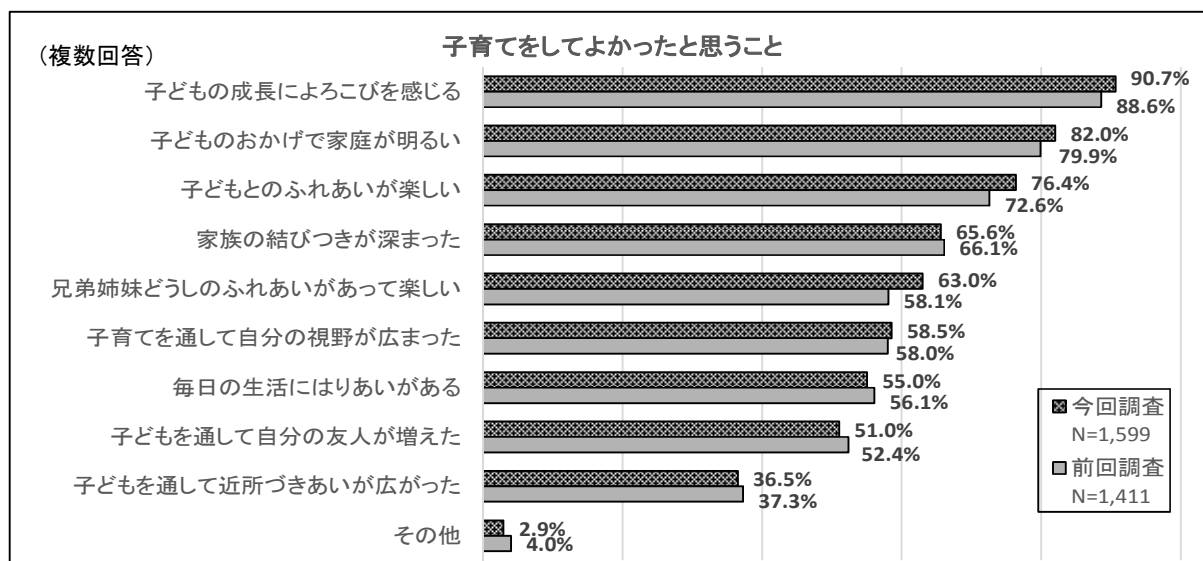
希望した時期や時間での保育・子育て支援サービスの利用の可否（問 14）

- ◆ 今回調査では、希望した時期や時間に保育・子育て支援サービスが利用できると答えた人は就学前 75.70%、小学生 57.6%で、それぞれ前回調査より増加しています。
- ◆ 利用できないと答えた割合は、前回調査よりも減少しています。



子どもを育てていて良かったと思うこと（問 15 複数回答）

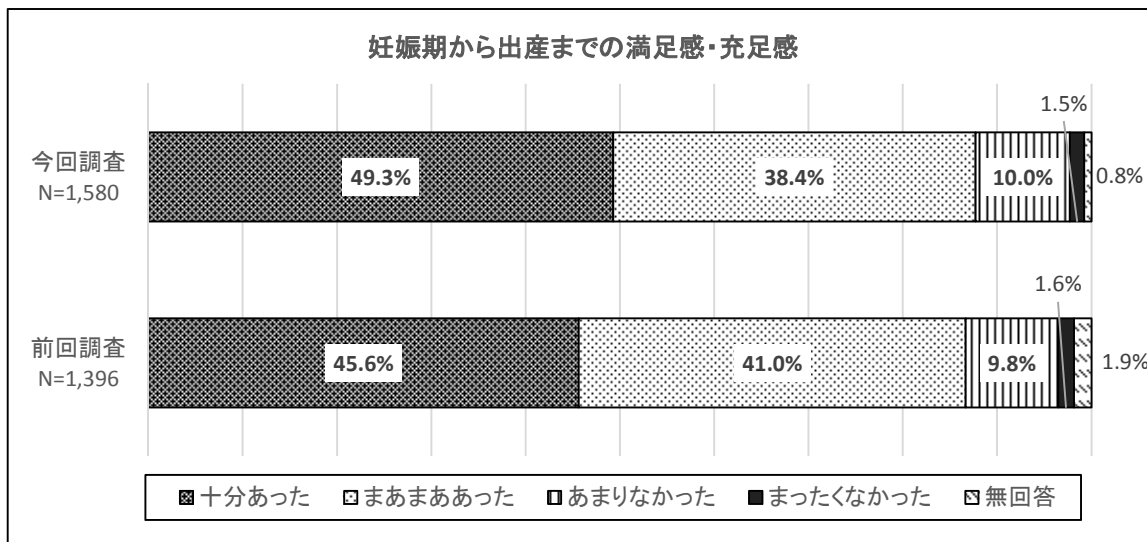
- ◆ 最も多い回答は、「子どもの成長によるこびを感じる」が90.7%で、前回調査よりも増加しています。
- ◆ 次に、「子どものおかげで家庭が明るい」が82.0%でこちらも前回調査より増加しています。



※「その他」の具体的内容は31ページ

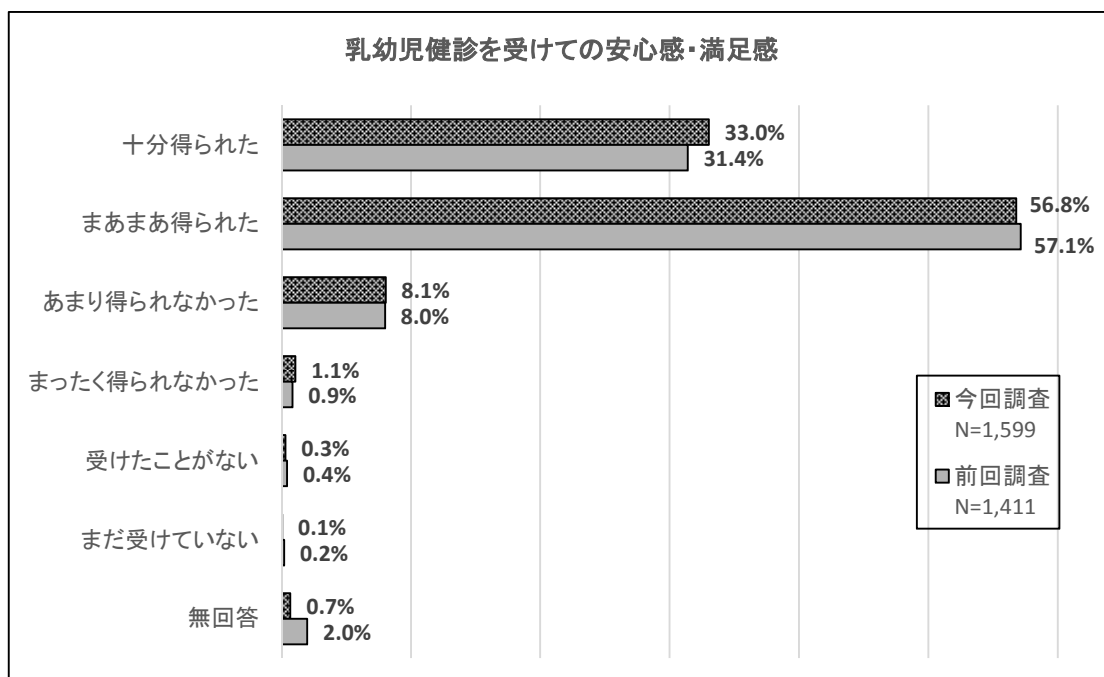
妊娠期から出産までの期間の満足感・充実感（問 16）

- ◆ 妊娠期から出産までの期間の満足感・充実感があった（十分あった+まあまああった）人は87.7%で、前回調査よりも増加しています。



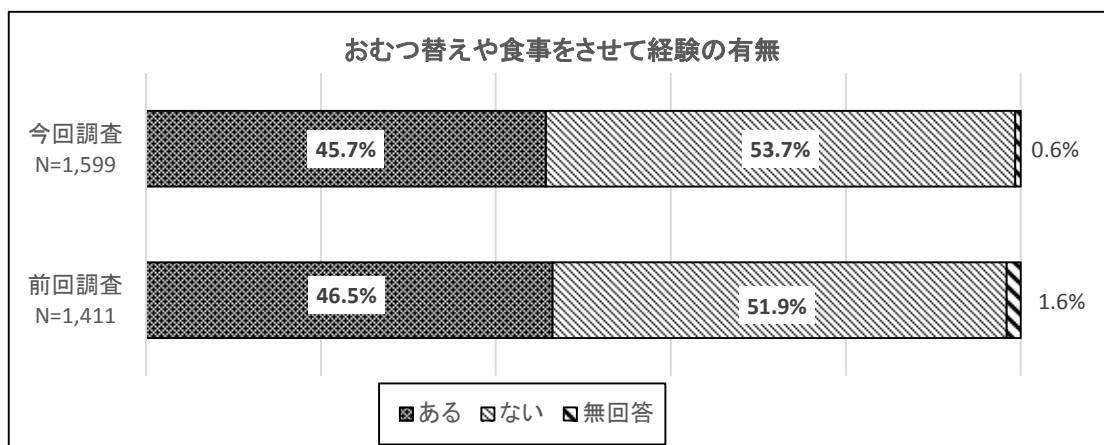
乳幼児健診を受けての安心感や満足感の有無（問 17）

- ◆ 乳幼児健診を受け、安心感や満足感が得られた（十分得られた+まあまあ得られた）人は89.8%で、前回調査88.5%よりも高く、9割近くの方が安心感を得ています。



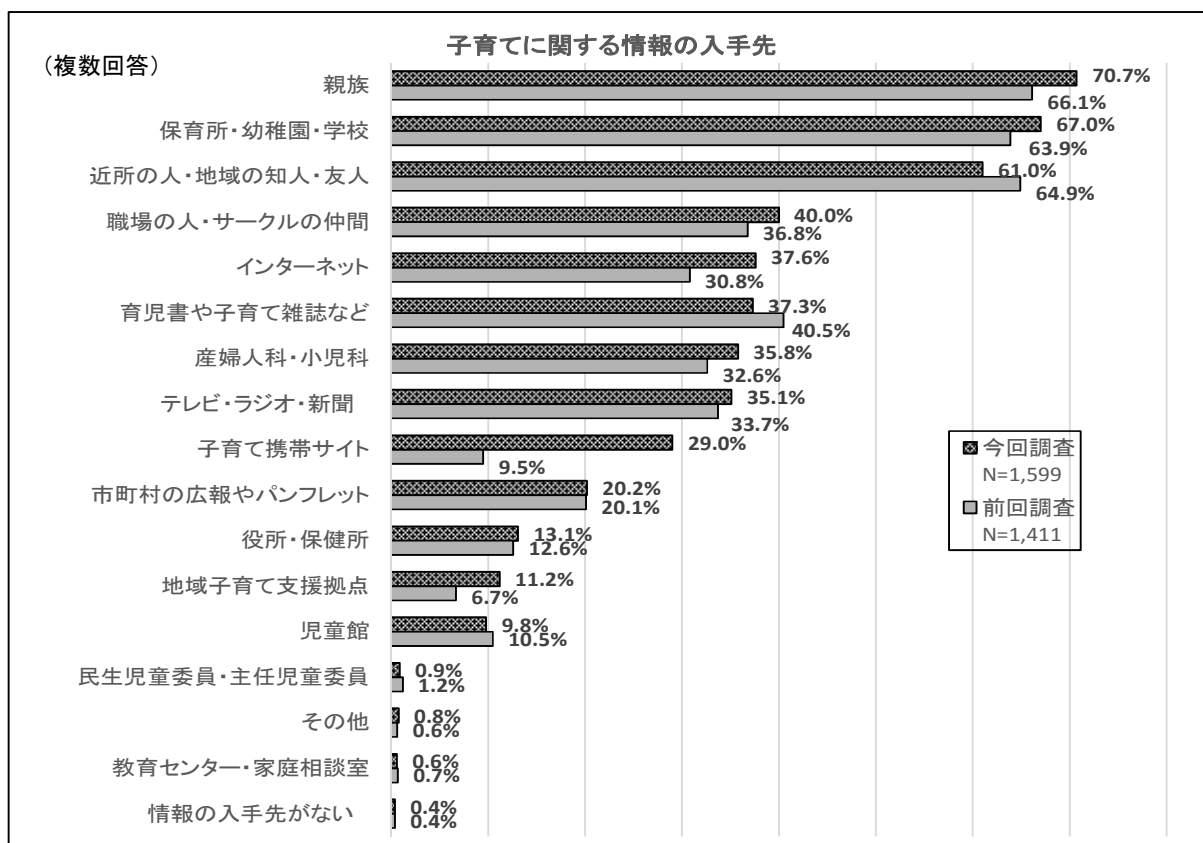
子どもが生まれる前のおむつ替えや食事をさせた経験の有無（問 18）

- ◆ 子どもが生まれる前に、おむつを替えたりして食事をさせた経験のない人が53.7%と、前回調査より増加しています。



子育てに関する情報の入手先（問 19 複数回答）

- ◆ 前回調査同様、最大の情報源は、「親族（親・兄弟など）」で70.7%。次いで、「保育所・幼稚園・学校」67.0%となっています。また、「子育て携帯サイト」29.0%に関しては、前回調査より19.5%増加しています。

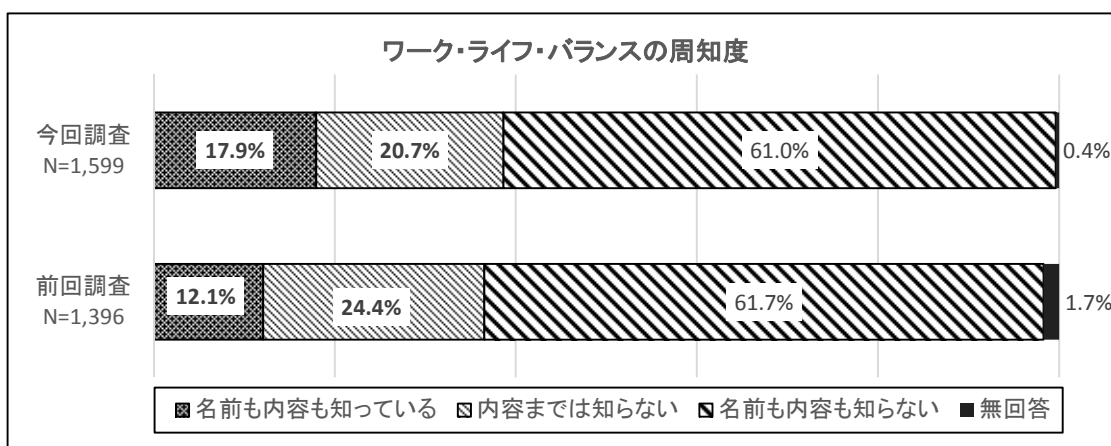


※「その他」の具体的内容は32ページ

(3) 子育てと仕事の両立の推進

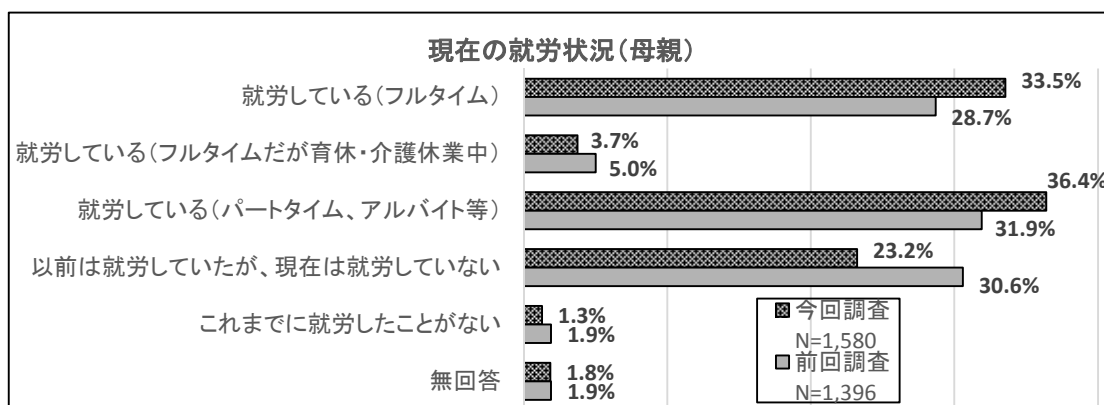
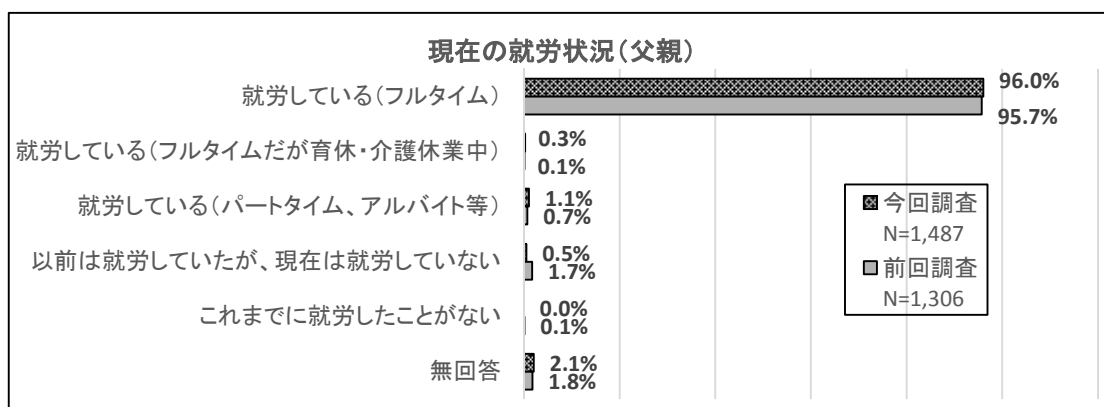
「ワーク・ライフ・バランス」という言葉の周知度（問 20）

- ◆ 「ワーク・ライフ・バランス」を知っている「名前も内容も知っている」17.9%で、前回調査 12.1%よりも増加していますが、「名前も内容も知らない」方が、前回調査に引き続き、全体の6割います。



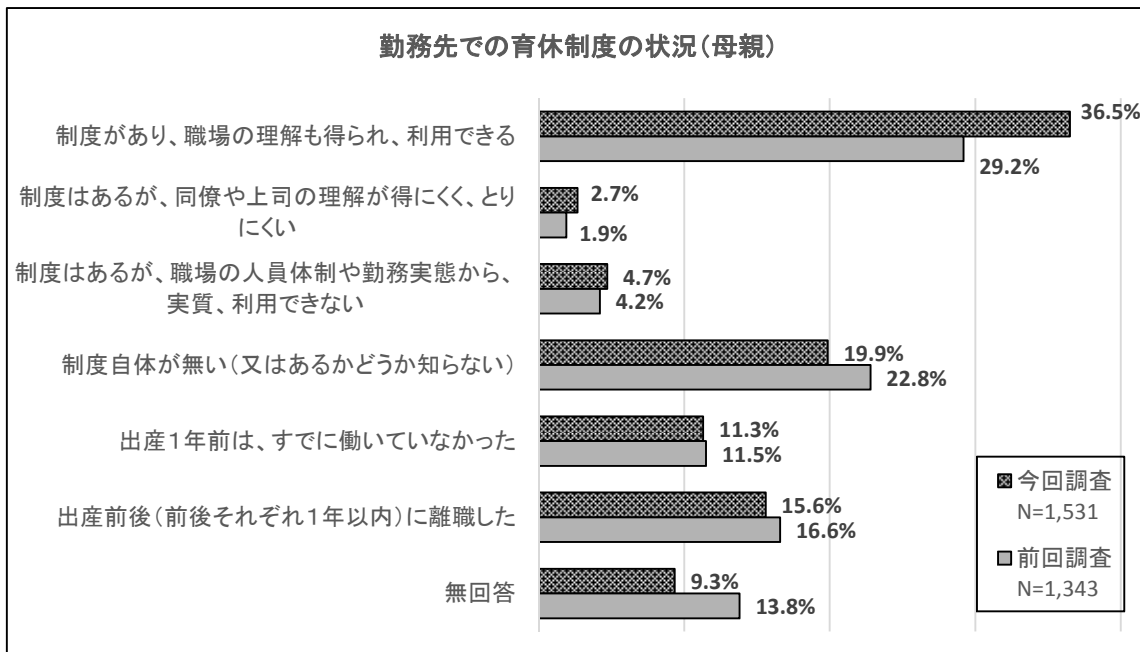
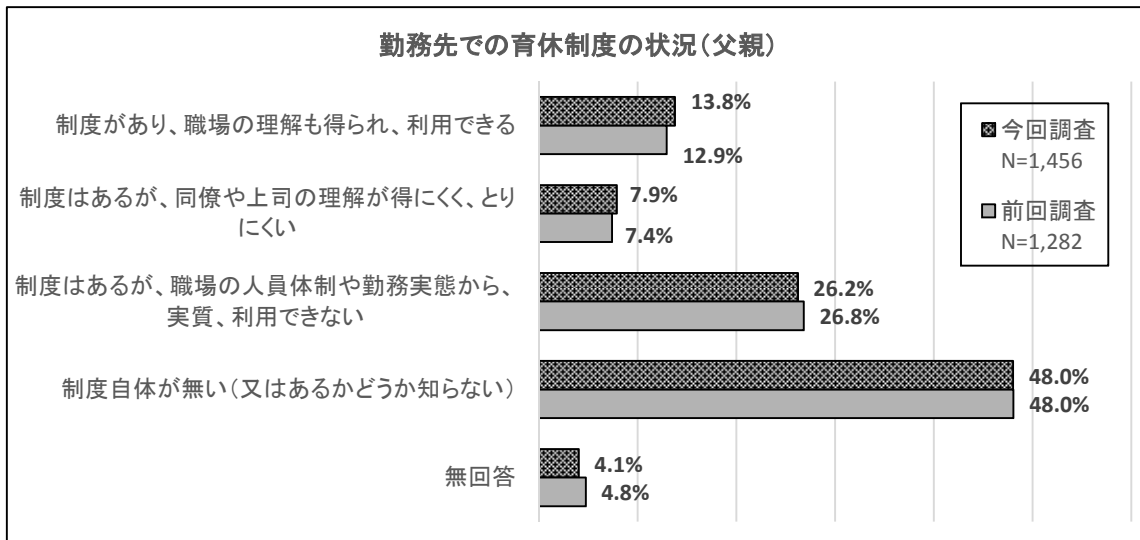
現在の就労状況（問 21）

- ◆ 母親の就労率（フルタイム+パート・アルバイト等）が前回調査よりも 9.3%増加しています。



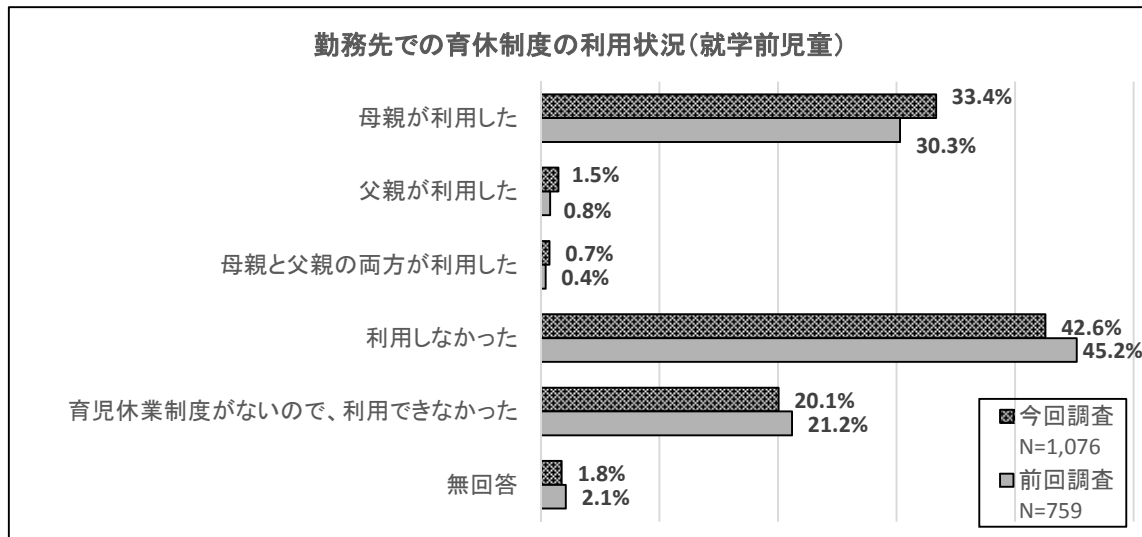
勤務先における産前産後休暇や育児休業制度の有無と利用のしやすさ(問22)

- ◆ 父親では、「制度があり、職場の理解も得られ、利用できる」と回答した人は 13.8%で前回調査 12.9%より増加しています。
- ◆ 母親では、「制度があり、職場の理解も得られ、利用できる」と回答した人が 36.5%で前回調査 29.2%よりも増加しています。



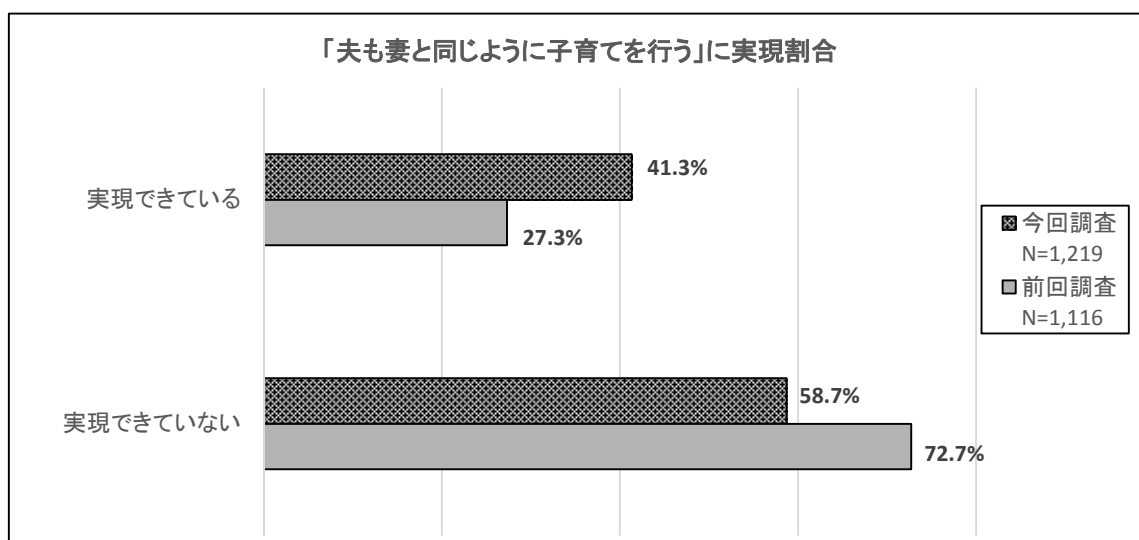
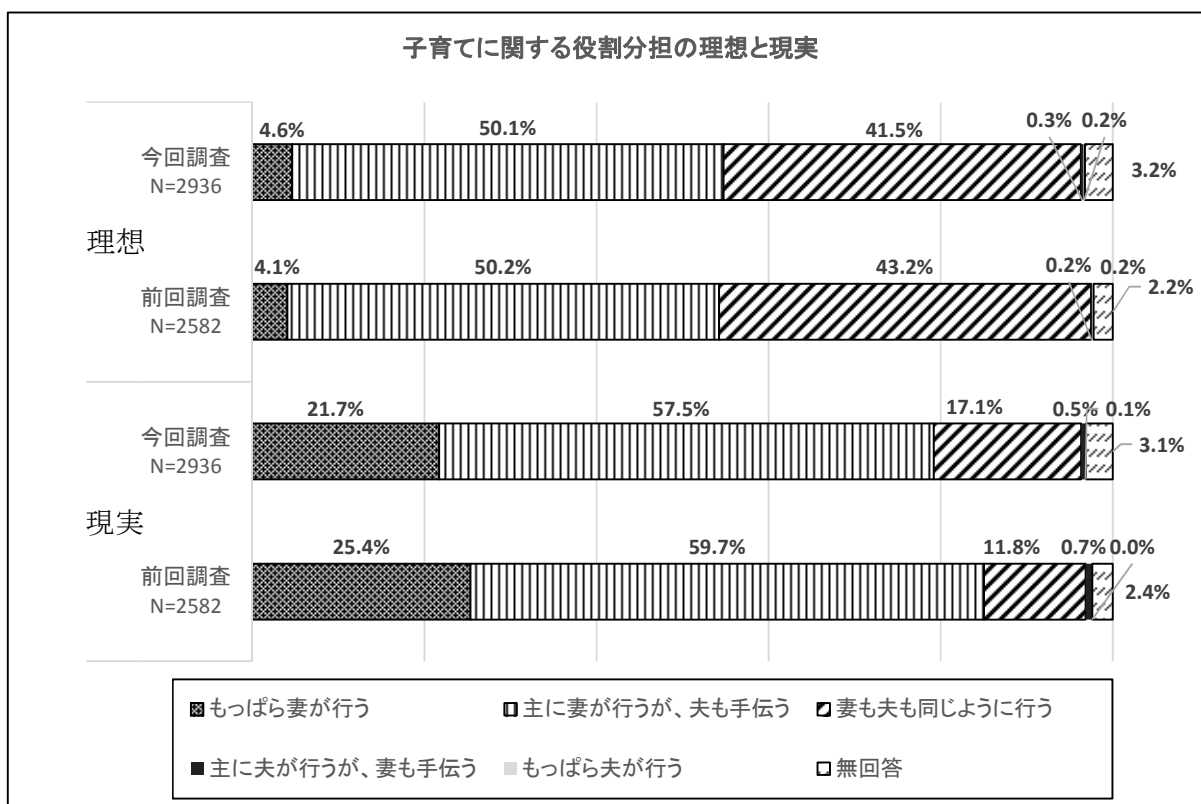
育児休業制度の利用状況（問 23）

- ◆ 母親の 33.4%が育児休業制度を利用しており、前回調査より増加しています。父親では 1.5%となっており、前回調査より増加していますがまだ利用実態は低いです。また、42.6%の方が育児休業制度を利用せずに、子育てしている状況です。
- ◆ 「育児休業制度がないので、利用できなかった」との回答が前回調査よりは減少していますが、前回調査同様に約 2 割あります。



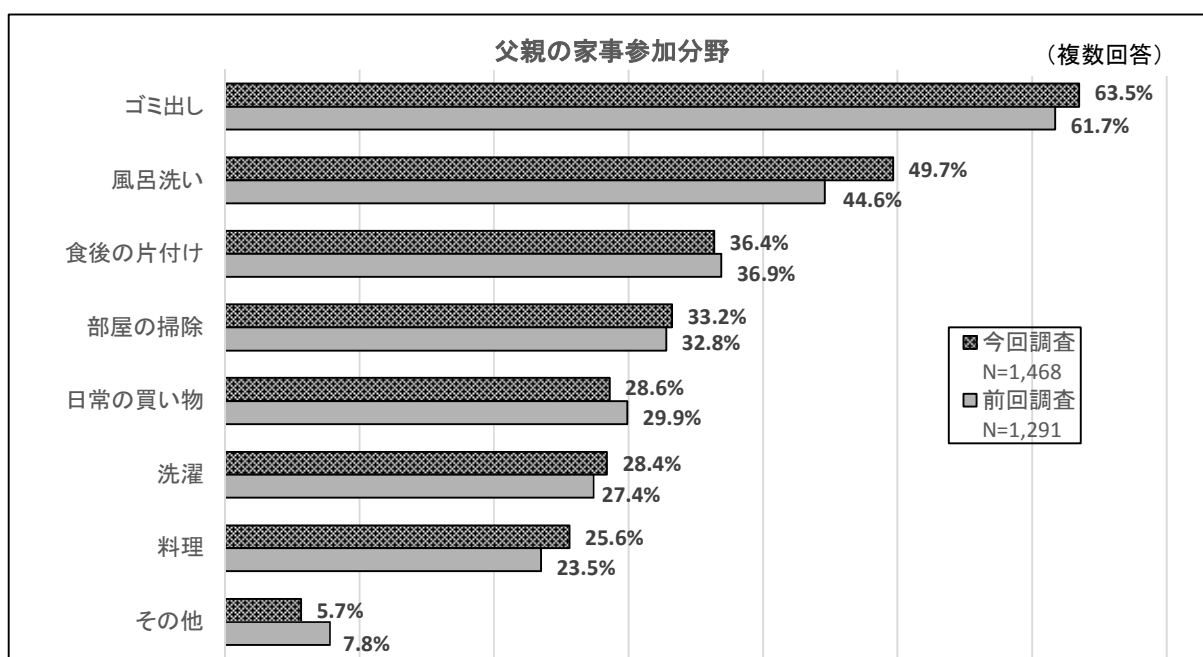
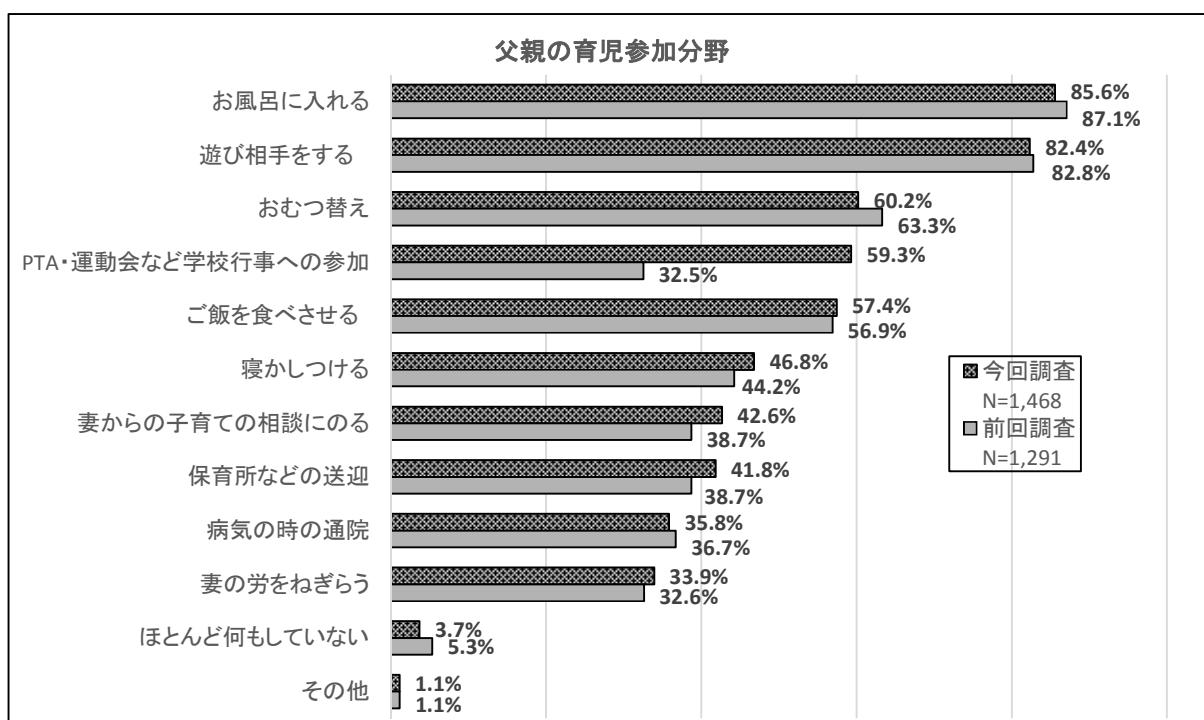
父親・母親の子育てに関する役割分担の理想と現実の姿（問 24）

- ◆ 理想では、「主に妻が行うが、夫も手伝う」50.1%が最も多く、次いで「妻も夫もおなじょうに行う」41.5%となっています。
- ◆ 現実では、「主に妻が行うが、夫も手伝う」57.5%が最も多く、次いで「もっぱら妻が行う」21.7%となっています。
- ◆ 「夫も同じょうに子育てを行うことが理想」と答えた人に対して、実現できていると答えた人の割合は、前回調査より 14.0%増加しています。



父親の育児・家事の参加分野（問 25 複数回答）

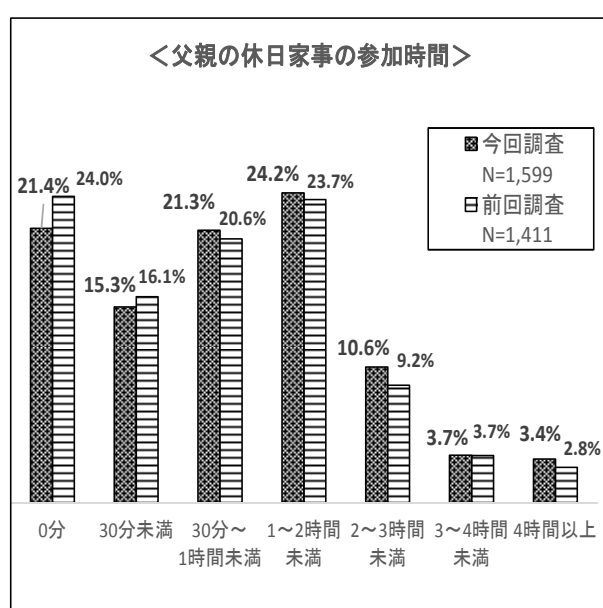
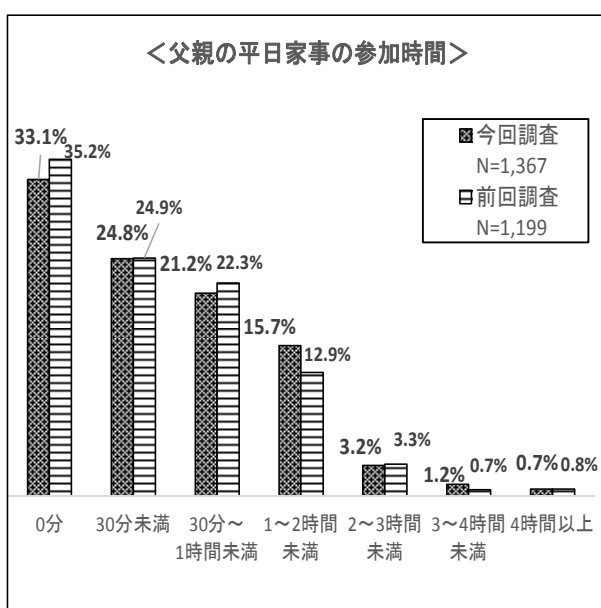
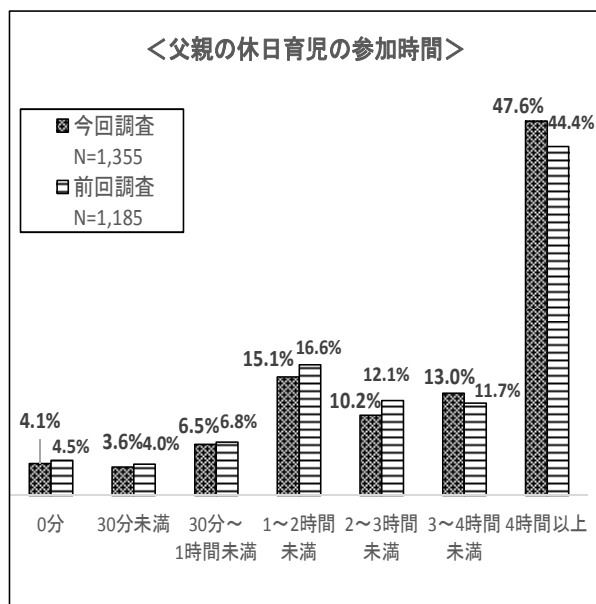
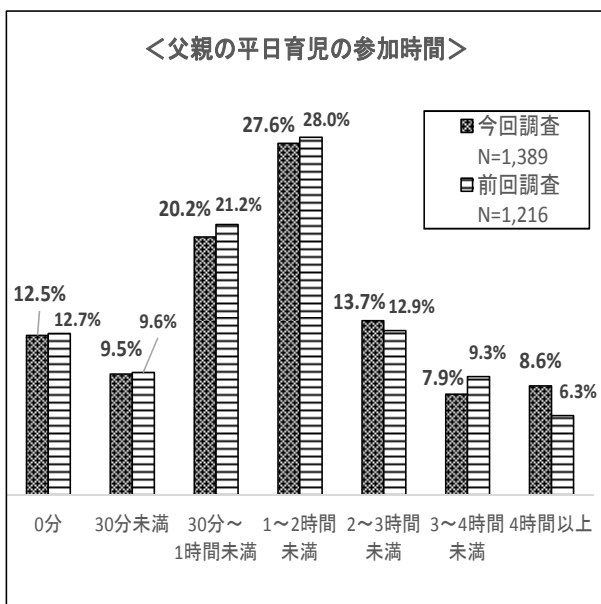
- ◆ 父親の育児参加で最も多いのは「お風呂に入れる」85.6%、次いで「遊び相手をする」82.4%となっています。
- ◆ 育児参加分野で、「PTA・運動会への学校行事への参加」が前回調査の約 2 倍増加しています。
- ◆ 家事では、「ゴミ出し」63.5%、次いで「風呂洗い」49.7%となっています。



※「その他」の具体的内容は 33 ページ

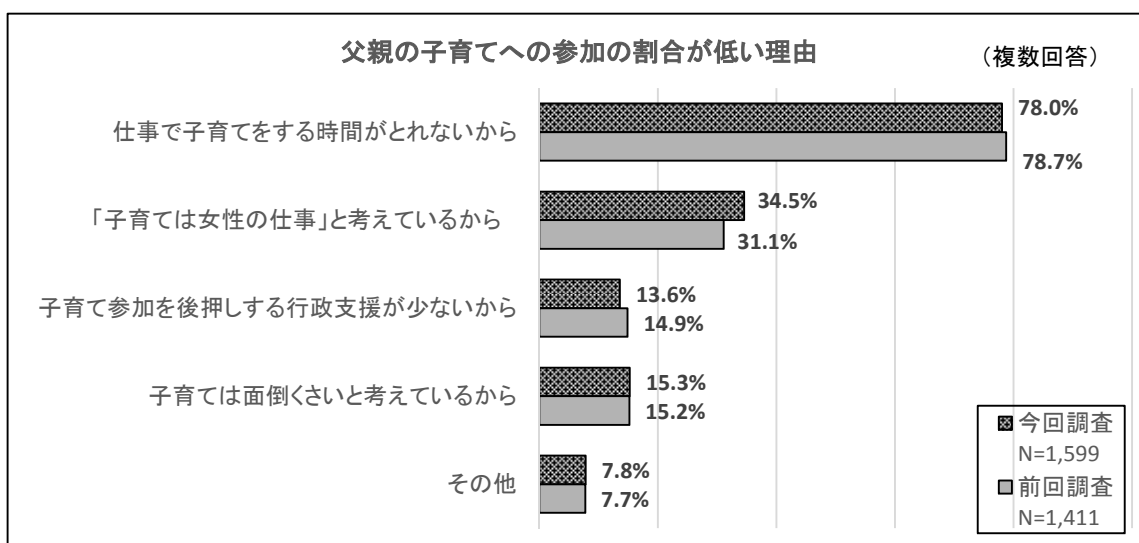
父親の育児・家事の参加時間（問 26）

- ◆ 父親の平日育児の参加時間は、「1～2 時間未満」27.6%が最も多くなっています。
- ◆ 父親の平日家事への参加時間は、全体の 3 割の方が「0 分」33.1%となっています。
- ◆ 休日に4時間以上育児へ参加する父親が4割以上となっており、前回調査より増加しています。



父親の子育てへの参画の割合が低い理由（問 27 複数回答）

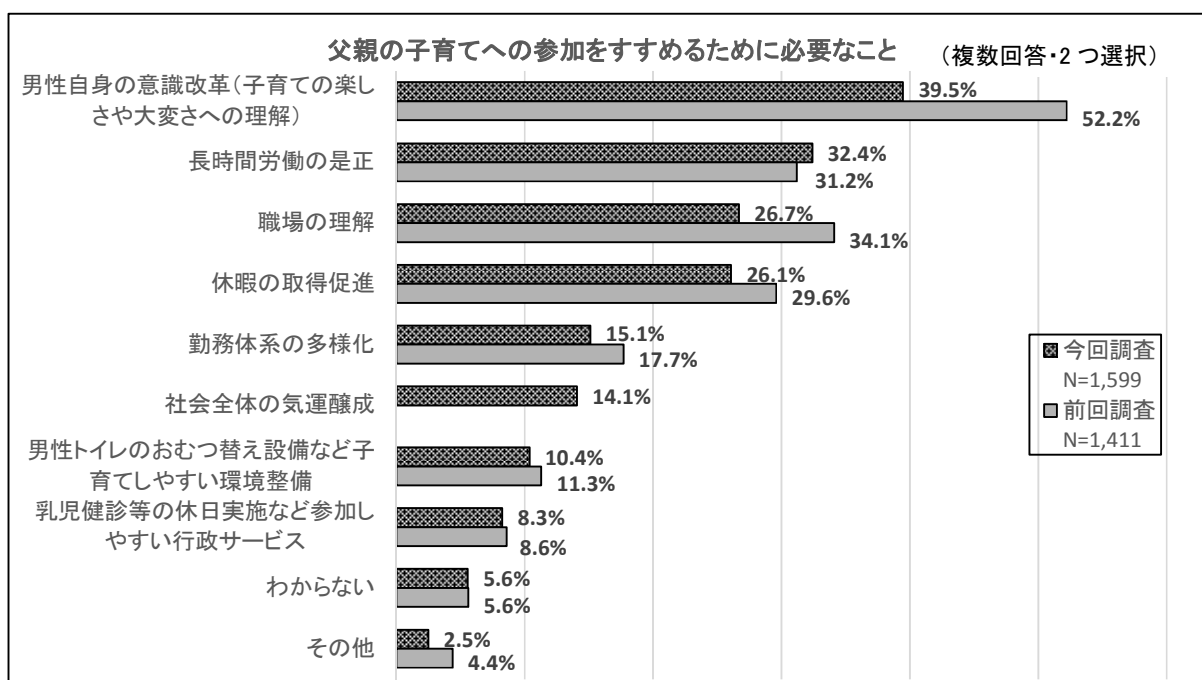
- ◆ 最も多いのは「仕事で子育てをする時間がとれないから」78.0%となっています。



※「その他」の具体的内容は 34 ページ

父親の子育てへの参画を進めるために必要なこと（問 28 複数回答）

- ◆ 「男性自身の意識改革」39.5%が最も多く、次いで「長時間労働の是非」32.4%となっています。前回調査と比較すると、「男性自身の意識改革」、「職場への理解」の割合が減少し、「長時間労働の是正」が増加しています。

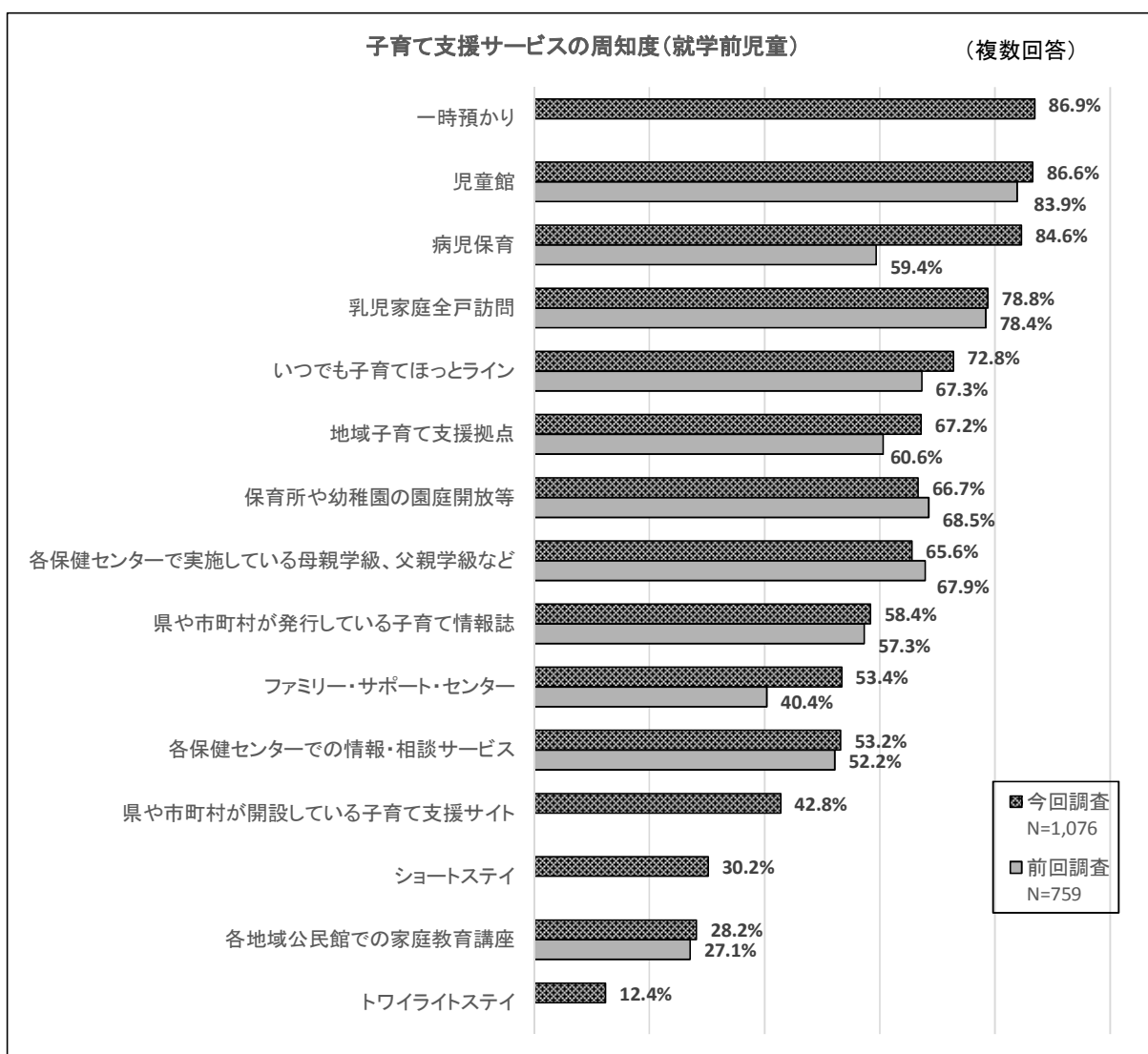


※「その他」の具体的内容は 36 ページ

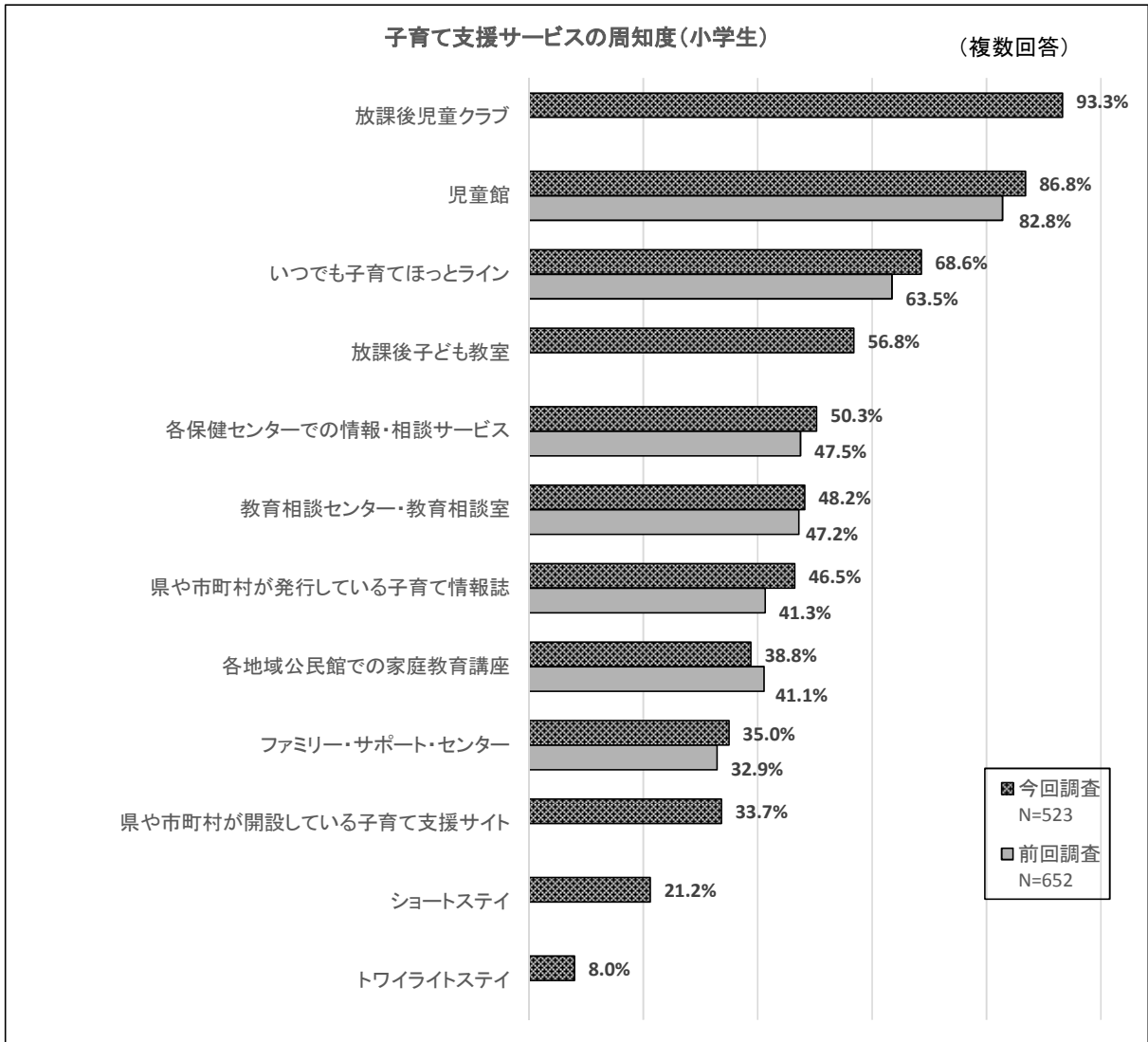
(4) 子育て支援策の評価・期待

子育て支援サービスの周知度（問 29 複数回答）

- ◆ 前回調査と比較すると、「病児保育」84.6%、「ファミリー・サポート・センター」53.4%が大幅に増加しており認知度が高くなっています。
- ◆ 「各保健センターで実施している母親学級、父親学級」や「保育所や幼稚園の開放等」については、前回調査より減少しています。
- ◆ 平成 22 年 4 月 1 日からこども・女性相談支援センターで実施している「いつでも子育てほっとライン」の周知度は、前回の就学前児童の親で 67.3%から 72.8%へ増加しています。

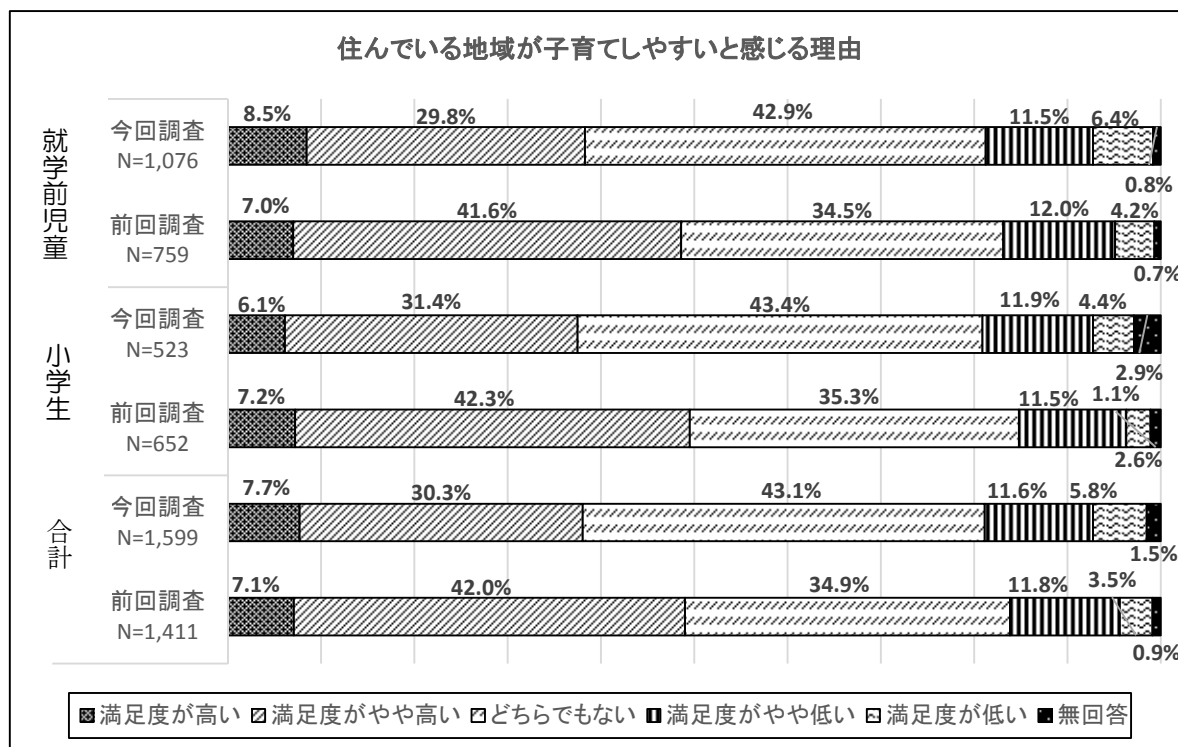


- ◆ 小学生の親に周知されている子育て支援サービスの中で、「各地域公民館での家庭教育講座」が前回調査と比較すると減少しています。
- ◆ 「いつでも子育てほっとライン」の周知度は、小学生の親で68.6%と前回調査より増加しています。



住んでいる地域の子育てのしやすさ（問 30）

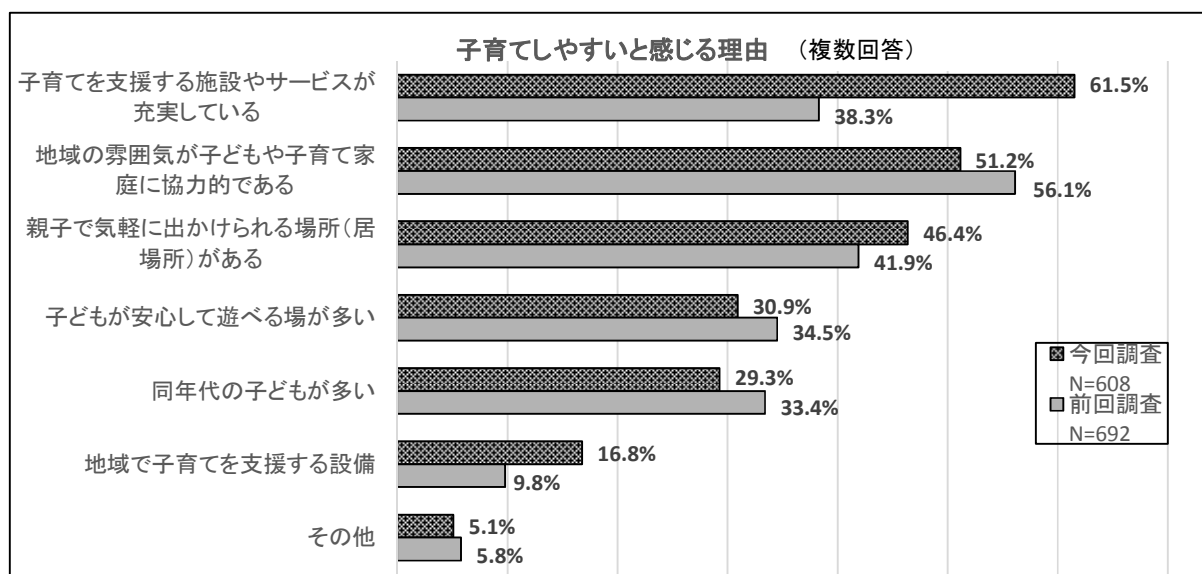
- ◆ 子育てしやすい（満足度が高い+やや高い）と感じている人は、就学前児童で 38.3%、小学生で 37.5%となっており、いずれも前回調査と比較すると減少しています。



住んでいる地域が子育てしやすいと感じる理由（問 31 複数回答）

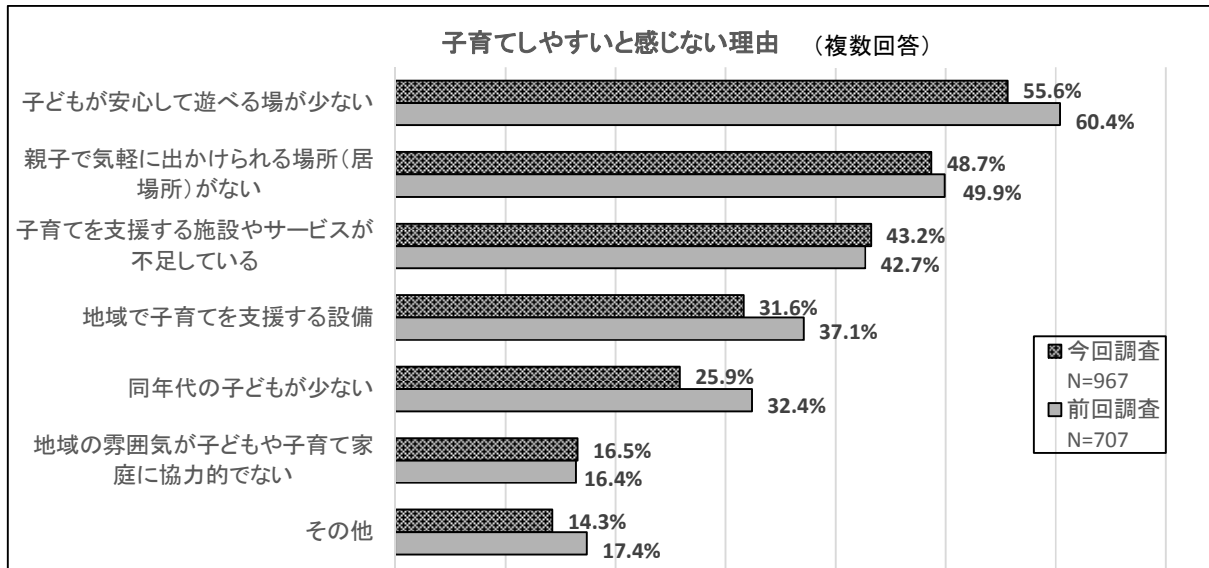
- ◆ 前回調査と比較すると、「子育てを支援する施設やサービスが充実している」61.5%と 23%増加しています。反対に、前回調査より割合が減少しているのは、「地域の雰囲気子どもや子育て家庭に協力的である」、「子どもが安心して遊べる場所が多い」の順となっています。

※「その他」の具体的内容は 37 ページ



住んでいる地域が子育てしやすいと感じない理由（問 32 複数回答）

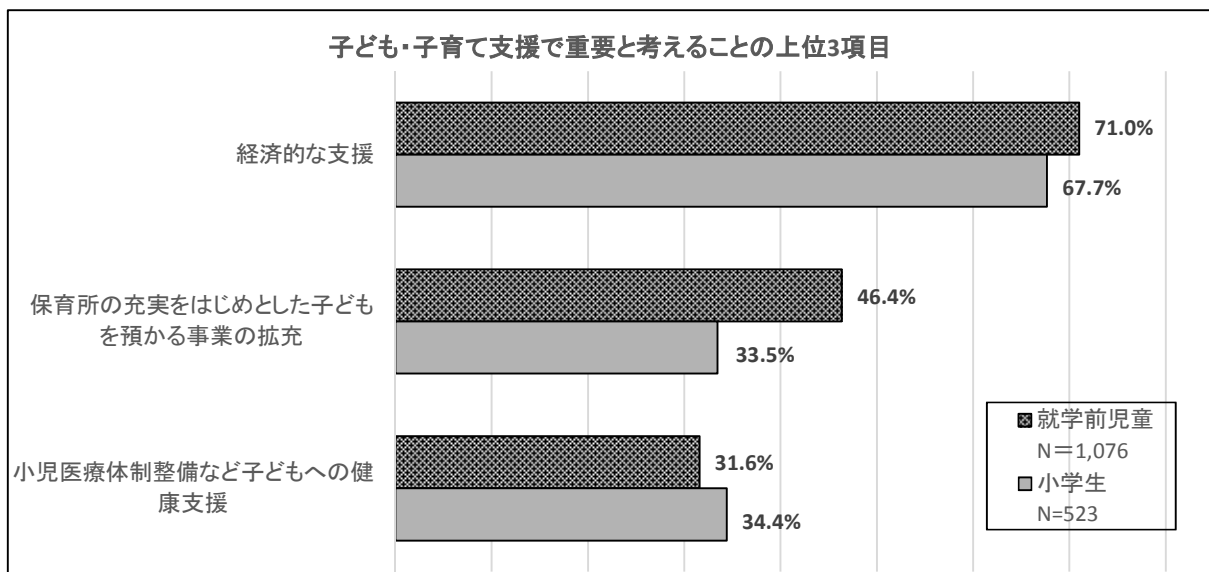
- ◆ 前回調査に引き継ぎ、住んでいる地域が子育てしやすいと感じない最大の理由は、「子どもが安心して遊べる場が少ない」55.6%、次いで「親子で気軽に出かけられる場所（居場所）がない」48.7%となっています。



※「その他」の具体的内容は 38 ページ

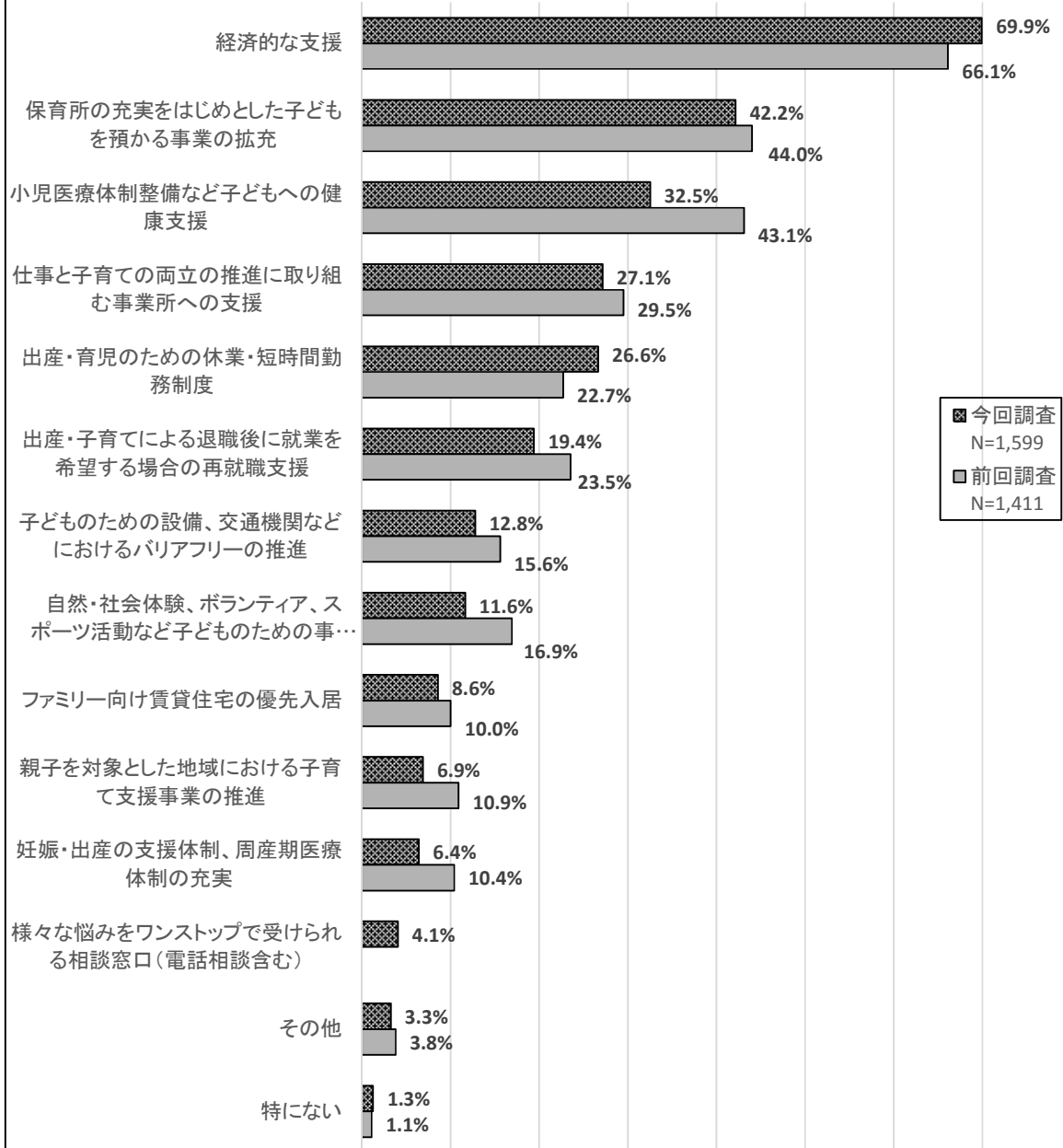
子ども・子育て支援において重要であると考えるもの（問 33 複数回答）

- ◆ 子ども・子育て支援において最も重要と考えているのは、「経済的な支援」で前回調査と比較しても割合が増加しています。次いで、「保育所の充実をはじめとした子どもを預かる事業の拡充」、「小児医療体制整備など子どもへの健康支援」の順となっています。



子ども・子育て支援で重要だと考えること(全体)

(複数回答・3つ選択)



※「その他」の具体的内容は41ページ

(5) その他の具体的内容

問3 「その他」の具体的内容

問3 あて名のお子さんとの同居・近居(概ね30分以内程度に行き来できる範囲)の状況。(その他記述)	
就学前 児童	義姉近居マーク。
	兄同居。
	県外なのでいない。
	姉、兄。
	姉・叔母。
	姉家族。
	施設入所中。
	従兄弟。
	叔父、叔母、従兄弟、曾祖母。
	叔父、叔母近居。
	叔母、従兄弟。
	叔母、曾祖母近居。
	叔母、曾祖母同居。
	叔母家族近居。
	曾祖母、叔父。
	曾祖母、叔母同居。
	曾祖母、曾祖父近居。
	曾母、叔父。
	祖父弟同居。
	祖父母同居。
	祖母、叔父。
	祖母同居。
	租祖母。
	単身赴任中。
	弟。
	二世帯です。
	伯母近居。
	父の叔母同居。
	父の弟。
	父単身赴任中。
母の妹。	
母方の弟同居。	
妹。	
小学生	いない。
	祖母。
	兄・姉。
	兄同居。
	児童養護施設。
	叔父、叔母。
	叔母。
	叔母同居。
	曾祖母家族近居。
	曾父、曾母。
	曾父母同居、両親、兄。
	伯母同居、兄弟同居。
	父親は単身赴任中。
	母同居・父単身赴任。
	里親。

問5 「その他」の具体的内容

問5 あて名のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方は、どなたですか。(その他記述)	
就学前 児童	施設職員。
	主に祖母。
	主に父母。
	父・母・祖母で分担。
	父母同じくらい。
小学生	保育園。
	自分のことは自分で。
	父母両方。
	里母。

問 15 「その他」の具体的内容

問15 子どもを育てていて良かったと思うこと。(その他記述)	
就学前 児童	家族で過ごす時間に幸せを感じます。
	学べることが多い。
	義理母、両親の介護にくじけそうになった時に支えてくれる。
	幸せを感じるようになった。
	幸福感が得られた。
	子どもがいることで親として人間として成長できる。
	子どもが学校から帰宅するのが楽しみになりました。生きるのが苦にならなくなった。
	子どもが出来てから自分が成長できたと思う。
	子どもに教わる事がある。
	子どもに障がいがあり、人生の価値観が変わった。
	子どもの趣味が自らの趣味になり生活が楽しくなった。
	自分たちの親に感謝の気持ちが芽生えた。
	自分の親に対する感謝の気持ちが深まった。
	自分自身が心身ともに強くなった。
	心が満たされ未来に希望が出来た。
	親が子どもを育てていくのに随分苦労したことがよく理解出来るようになった。
	親のありがたみを感じるようになった。
	親への感謝の念が強まった。
	生活が規則正しくなった。
	近所には全く子どもがいなくて近所さんから子どもの成長を喜ばれます。
両親への感謝の気持ちが出てきた。	

小学生	子どもがいるから自分が生きている。
	子どもがかわいい。
	子どもから学ぶことは多い。何よりも宝。
	子どもから勉強させられることも増えました。自分も子どもと一緒に目線で成長しています。
	子どもと共に人生を歩んでいると実感。
	子どもに接する仕事をしているので子どもの目線、その親の目線でも接することができる。
	子どものおかげで自分が今まで経験したことがないことをたくさん経験できる。
	子どものおかげで母親をやらせてもらっている。年齢の差を超えてお友達が出来た。
	子どもを産み育てることで自分自身を改めて自分が大事に育てられたことを感謝できた。
	子育てを通して自分が成長することが出来た。
	自分が育てられている。
	自分が必要とされる存在となり、心が強くなれた。
	親としてあるべき姿を考えさせられる。
	親として社会に貢献できる機会が増えた。ボランティアなど。
	親になって気づいたことが沢山ある。
	辛いことがあっても子どものために頑張れる。子どものお蔭で自分も成長できる。
	生き甲斐が増えた。
忙しいが楽しみもある。	
毎日が楽しい。	

問 19 「その他」の具体的内容

問19 子育てに関する情報をどのように入手されていますか。(その他記述)	
就学前 児童	スマートフォンでのネット。
	聖書。
	仲人さん、周りの大人。
	年の離れた妹を親と一緒に赤ちゃんの頃から見ていた経験。ベビーシッター資格。
	保育士の資格を持っているのでそこから入手。
小学生	療育センター大分。
	サッカークラブの仲間。
	助産院。
	職場の保育園。
	図書館。
	療育センター。

問 25 「その他」の具体的内容

育児 その他

問25 あて名のお子さんの誕生から現在まで、父親は育児・家事のどの分野で参加してきましたか。(その他記述)	
就学前 児童	何でもする。
	看病、工作。
	妻のサポート。
	出張が多く家にいない事がある。
	食事を作ってくれる。
小学生	爪切り、耳そうじ。
	はみがき。
	見守り。
	習い事の送迎。
	書類等の手続き(市役所等に行く)。
成長に伴う環境整備。	
爪を切ってあげる。話を聞いてあげる。	

家事 その他

問25 あて名のお子さんの誕生から現在まで、父親は育児・家事のどの分野で参加してきましたか。(その他記述)	
就学前児童	トイレ掃除、庭掃除。
	ペットのお世話。
	まき割、農作業。
	家計の管理。
	家事・育児は休日の時は何でもする。ただし、休日は月に2.3日程度。
	家事の協力はほとんどない。月に一度風呂洗い。
	空気清浄機やエアコンの掃除。
	犬の散歩、力仕事。
	言えば何でもしてくれるが、私が自分で何でもしたいと思ってるから必要な時だけ頼んでいる。
	妻が不在なら家事をする。妻が居ればしない。
	妻のサポート。
	洗濯物の片づけ、アイロン掛け。
	宅配の受取、来月のシフト調整、会社の休みの調整、大工仕事、火の元や鍵の施錠確認、ペットの世話、祖父母や保育園への連絡、部屋の模様替え。
	庭の草むしり。
	布団の上げ下ろし。
保育所の送迎。	
夕食の準備。	
小学生	何もしない。文句しか言わない。
	家事全般、出来る範囲で。
	家内での修理など。
	休みの時に時々手伝ってくれます。
	犬の散歩。
	車のメンテナンス。
	車や庭の掃除。
	洗濯。
	洗濯物をたたむ。
	庭の草取り、エアコンや家の24時間換気フィルターの掃除。
土・日のみ食後の片づけ。	
布団を敷く、たたむ。	

問 27 「その他の」 具体的内容

問27 父親の子育てへの参画の割合が低い理由は何だと思いますか。(その他記述)	
就学前 児童	「こっちはしごとしてるんだ」口癖。
	スマートフォンを見る。
	どうすればいいか分からないから。子どもの気持ちが分からない。
	どのように関わればよいか分からない。
	ほとんどが協力的なので分かりません。
	やり方が分からない。
	育ってきた環境、父親の親子関係。
	会社に就労しているが家での農業もあるので。
	関わりたくても普段母親との時間が長いので子どもが父親より母親といたがる。
	休みは自分の趣味をするから。
	休日も自分の予定を入れるから。
	九州の男性は考え方が古い。姑も女性がやるものだと思っている。
	結局やらなくても誰かがやってくれるから。誰もしてくれなければやらざるを得ない。でもそのうちに子どもが成長して10歳にもなれば自分で一通り出来るようになるので必要も無くなる。
	公私とも忙しいため。
	考え方の問題。
	行政で働く方が育児休暇を推進していない現状がある。
	国の制度が父親の子育てに協力的でないから。
	妻が病気の為、父親がすべてしている。
	参画できるだけの仕事量ではないから。
	仕事で疲れているから。帰宅したら何もしたくないと思っているところがあるような気がします。主婦は家で大変な思いはしていないと思っている。
	仕事で疲れているので家では一人でゆっくりしたいから。
	仕事の時間が夜だから。
	子どもが母親にすぐ来るので父親としては「やっぱり母親の方が良いのだろう」と思うのでは。
	子どもが母親について回るから。
	子どもたちがぐずると疲れるから。
	子どもに興味がない。
	子どもの接し方、育て方が分からないから。
	子育てに対する関わり方や考え方が男と女では違う。
	子育ての大変さや慣れていない。
	子育てを学ぶ機会が少ない。
	子育て参画を後押しする社会支援が無いから。
	自己中心的な人だから。
	自分の楽しみの時間を子育ての時間に割くことが出来ずにいるから。
	自分の仕事でいっぱいだから。
	自分の趣味・仕事を優先したいから。
	出産後の妻の帰省で子どもと離れている時間が長いので、誕生直後から子どもと接する時間が必要。
	出張で家にいない。
	女性の方が手際が良いので、最初はできなくてもやらせないでため。夫も子どもと同じように手がかかるといふ想いはあります。
	障害があるため。
	親世代がそうしてきた、教育の段階で植えこみ。
性格の問題もあり。	
同居していないから。	
父親としての自覚がない。いつまでも子供のままでゲーム、趣味ばかりしているから。	
父親単身赴任	
母親を手伝う父親の姿を見て育ってないから。	
母性を感じる時が多い。	

小学生	あまり母親が父親に積極的に育児に参加してほしいとは思っていないから。
	意識がやすい。
	育った環境と職場環境
	何をすればいいかわからないから。
	楽しさに気づいていない。
	関心があれば関わると思います。
	休みが平日なため。
	休日が合わない。
	行事等、お母さんが多く参加しているの。
	困っている、手伝おうという気遣いがない。相手のことまで考えられない。意識の問題。
	最近スマホになり、ゲームなどする時間が多くなっている。
	妻が専業主婦だから。
	妻との意見が合わない。
	子どもがあまり好きではない。自分の子どもだから仕方なく、ほぼ自分中心。
	子どもが母親を求めることの方が多いから。
	子どもが母親以外を受け入れなかったから。
	子どもと気が合わない。
	子どもに関わる時間を幸せと感じていない人が多いから。
	自分が育った環境がそうだったから。
	自分に何が出来るのかが分からないのだと思う。
	自分のしたいことをしたいから。
	自分の時間を持ちたいから。
	自分の親もそうだったからという意識があるから。しなければならぬという気持ちが全くない。
	自分の父親の姿を見て育ってきたから。
	実際無理。夢物語としか思えないほど働かなければならない。
	性格的な問題。
	昔からの考えが根づいている。
	単身であまり居ないので仕方がない。
	夫婦仲が良くない為。
	父親の人間性・性格。
母親が主に育ててくれたため。	
母親のように上手にできない。やる気持ちはあるが時間がかかる。	
母親よりも親になった実感を得にくいから。身体・脳の違い。	
毎日帰りが遅く休日は休ませてあげたいので言えない。	

問 28 「その他の」 具体的内容

問28 父親の子育てへの参画を進めるために必要なことは何だと思いますか。(その他記述)	
就学前 児童	うちの場合、仕事以外の地域の活動で、夫の時間が随分取られてしまいます。これらの活動も必要性も理解しているつもりですが、子育て世帯には少し配慮していただけると嬉しいです。下の子を産む前も家にいてくれる時間が少なくとても心細かったので。
	会社経営のため色々父親には望めない。
	休暇取得に対する補助金等の社会政策。
	給料面が良ければ時間もとれ、今より手伝ってもらえる。
	公園の整備。
	仕事を休むと給与が減る為、休みたくても休めないし、生活もできなくなるから。
	自営業には難しいことだと思います。
	女性がするのが当たり前と思っている。
	全ての労働者が公務員並みの安定した雇用に。働かなければ収入減、もしくはクビになる立場では子育てしている場合ではない。
	大企業では導入できるかもしれないが、中小企業のレベルでも導入できるようにすること。
	男でも出来るという意味合いのある会合への参加。
	男の子育てが産まれた時から当たり前だと言う事を教育の段階から取り入れる事。
	地域において父親を対象とした育児サークルや勉強会の実施。
	地域活動での時間。
	低賃金。働かなければ生活が苦しいため時間がない。
	適度に参画しているので不満はない。
	土地柄、県民性の感覚が変われば良いのでは。男はこうあるべき、女はこうあるべきみたいな。
	働いてもお金にならず。長時間働いても社会では何をしても変わらない。
	父親は仕事に専念してもらいたいのので休みの日以外は声掛けで十分です。職場の理解などを求めていたら経営者の方が困ると思います。実家が商売をしていてその立場から考えてしまいます。
	父親限定イベントなど、父親とのふれあいイベントなど。
父親本人の意識がすごく低い。家事や育児をしていないことに対して何も思っていない。	
有給を数時間単位で取得できる仕組みづくり。	
小学生	学校教育における家庭科の充実。大人になってから仕事を選んでからは遅い。
	給料のベースアップ。
	工夫したりちゃんとしようとしなから。させられない。向上心がない。
	妻への愛情。
	自営業なので、できる。
	性格の問題。
	大人としての自覚。
	中小企業の余裕の改善。
	父子関係を気づくこと。
	父親の意識。
	父親の参画より母親がもっとワーク・ライフ・バランスがとれるようにしてほしい。
	父親の子育てへの参画を進めなくてよい。
	父親はいざという時に出てくる立場で良いと思う。今の父親はやりすぎだと思う。共働きであったとしても母親が育児・家事を主にすべきだと思う。
	父親向けの子育て講習会等。
	本人次第。

問31 「その他の」具体的内容

問31 住んでいる地域が子育てしやすいと感じる。(その他記述)	
就学前 児童	こども医療制度が整っている。
	医療的な補助(予防接種など)。
	医療費を負担してくれているのでとても助かっています。
	医療費助成が充実している。
	医療費免除、小児科の充実。
	行政・市が保育料や医療費を負担する制度はとてもありがたいです。
	施設やサービスはないが田舎で良い。
	自然が多い。
	小児科、産婦人科が近くにある。
	障害福祉施設がますますある。もっと増えてほしい。
	地域の方々が色々な行事を企画してくれたり、又参加する中での地域の方々とのふれあいなど。
	特に不自由を感じたことはない。
	病院費、予防接種の補助金。
	保育園に入ることが出来る(都会に比べて)。
予防接種の助成が受けられる。	
利便性が良い。	
小学生	医療費が中3まで無料なのでごく助かります。
	医療費が戻ってくるので。
	医療費助成やインフルエンザ予防接種助成などがすごく助かると思う。
	学校のすぐそばに家がある。
	臼杵市の子育てに関する支援策が良い。負担を少なくしてくれることを実感できる。
	日田市役所の福祉課の人が良い状況を知らせてくれる。
	児童館のクッキングやお出かけなどの行事を子どもが楽しみにしている。
	住み慣れた場所と環境。
	小児科が少ない。
	少人数なので1人1人との関係がより深いものになっているような気がするため。
	中学まで医療費が免除される点が良い。
特に困っていない。子どもを育てるのはこんなものだと思っている。	
病院代等、九重町が補助してくれる。	

問 32 「その他の」 具体的内容

問32 住んでいる地域が子育てしやすいと感じない。(その他の記述)	
就学前 児童	年齢が上がるにつれ、利用する機会が無くなったので満足できていない。
	あまり外に出ないので分からない。
	いろんなサービスがあると思うが分かりにくくて利用しにくい。市は自己満足ではないか。
	サービスそのものをどこでどんな内容で受けることができるのか分かりません。
	せまくてもいいので車などが来ても安心して心配をしなくてもいい公園が欲しい。
	そういったサービスを知る機会が少ない。
	とにかく地区に同級生がいない、少ない。
	とにかく普通。良くも悪くもない。
	まだ支援センターに行ったことないので何とも言えない。
	ママ友が出来ない。
	医療費が小学生になったら高くなるので家計が困る。
	医療費が高い。(佐伯市は小学生まで無料)
	育休中には利用出来たが仕事復帰すると私がお休みの日は施設もお休みで利用できない。
	育児休業がない所が多く、働けない。
	引っ越して来たので分からない。
	雨の日に伸び伸びと遊べる所がない。
	家の近くに公園がない。
	共稼ぎだと保育料が高すぎる。
	近くに大きな子ども病院がない。
	金銭面で困っている家庭では子どものためにお友達を作ってあげても遊びに連れていけない。
	公園などもっと遊べる所が欲しい。
	公園の遊具がいまいち。小さい子向けではなく、あまり遊べない。
	市が実施していることは臼杵市内の事ばかりで野津地域にはサービスがない。
	高校等になった時、遠いので交通(通学)ルート心配。
	高齢の方の様々な育児に対するアドバイスに、逆に、精神的に追い詰められた。
	子どもがたくさんいても金銭的な支援が少なく困っている。
	子ども医療費受給資格者証の利用期間が短い。
	子育てをする上で施設で利用できるサービスについての説明不足。
	子育て支援で色々開催されていても平日の時間帯ばかり
	市役所の子育て支援課の対応も良くない。
	施設は少ないが利用する人数も少ないので、その分児童施設で名前覚えてもらえる。
	施設やサービスがあることを知らない。
	私立幼稚園が宗教関係の園しかない。
車の交通量が多い。スピード出しすぎ。	
出産時、他の市町村では1人目3万円、3人目となると10万円など出産祝い金が増える。	
女性がフルタイムで働くという前提での支援が少ない。	
小児科が1つしかなく、時間外は診てもらえない。耳鼻科など病院がない。	
小児科の病院がない。	
情報を知る機会が少ない。	

就学前 児童	図書館の充実・場所。
	「教えよう」とか「何か指摘するところはないか」と言うような見方をされた(健診で)。
	税金・保険料高くて子ども4人いるのにお金がないから、満足に遊びにも行けない。
	相談員の方の知識不足。
	相談等が出来ない。簡単に返されるのでどうしたらいいのかわからなくなる。
	他の地域の取組を知らない。
	対応してくれる行政の態度がとても悪い。
	地域での交流が少なく孤立化しやすい。
	地域の方との交流がない。保育園へ通っているが園内に入ったことがないし参観日もなし。
	町立幼稚園が6時までにお迎えで仕事をしながらだと間に合わない。
	転居してきたばかりで状況が良く分からない。
	徒歩で行けるところに公園がない。
	湯布院の児童館がなく遊べる場所もない。児童クラブはあるが高学年はない。
	働いていない母親が受けられるサービスが少ない。
	働きながらの子育て環境で他の地域に比べて規則が多く厳しい。
	道路が細い。道が狭い。
	乳幼児健診等平日がほとんどで、平日の日中仕事を行っているので不便。
	入りたい時期に保育所に入れない。
	入所したい保育所に入れなかった。
	病院が少ない。習い事が少ない。
	病児施設がない。
	病児保育が不十分。0歳児の保育・預かりサービスが不十分。
	病児保育など働く親を考慮することが不足しているため、育児と仕事の両立が難しい。
	保育園に希望した時に入れず認可外に入るしかなかった。市は非協力的だった。
	保育所の待機児童問題が解決しない限り満足できるとはいえない。
	保育料が高い。医療費がかかる。
母子手当、2人目が少なすぎる。子どもが多くなる母子家庭には生活がきつすぎる。	
満足だと感じられることが特にない。	
夜間の病院が遠い。	
幼稚園も児童クラブもない。	

小学生	2年前に引っ越してきた時にすでに子どもは小学3年生の後半でもう子育てはほぼ終わった。
	お金と時間がない。
	よく知らない。
	学校のICT等、必要なものが他市に比べかなり不足している。
	学校の担任の先生が母子家庭をバカにしている。
	学校校区など、行政の取組。
	気にしたことがないから。
	休日に親子で楽しめる場所が少ない。
	緊急時に対応してくれる病院がない。
	近場に公園や広場がない。
	公園が少なく遊具も少ないため隣の福岡県へ行く。
	産後のサポートサービスがない。
	子どもが大きくなったので。

小学生	子ども会や学校行事が多くて家でゆっくり過ごせない。
	子育て支援をしてもらわなくてよい。
	支所の移転先がこれまで子どもが利用していた建物で、移転に伴って使えなくなった。
	時間がない。
	小学生以上の支援が不十分。
	小児科が町内に無い。
	水路があぶない。
	他との比較ができないからわからない部分有。
	知らないことが多い。
	地元ではないため、知らないことが多い。
	道路が狭く危ない。歩道の白線もかなり狭い。
	特にあてにしていない。
	乳幼児医療の見直し。
	非常識な親が多い。子どもも悪い。
	別府市の公立学校の学力が低すぎる。
	保育園(子ども園)と幼稚園のサービスが同じ税金を払っているのに不平等すぎる。
忙しすぎて利用する時間がない。	
夜間病院や当番医などの充実を希望します。	

問 33 「その他の」 具体的内容

問33 子育てにおいて重要だと考える。(その他の記述)	
就学前 児童	5歳児の健診は希望ではなく行うようにしてはどうか。
	お金の平等性を求める。子育ての手当の減額廃止されない様にしてほしい。
	スーパーが近くにあってほしい。
	ファミリーサポートセンターの充実。
	医療費の無料化。
	医療費無料化の拡充。
	交流の場や大型遊具等の公園の充実。
	公園や子育て支援センターなど子どもが遊べる施設の充実が必要だと思う。
	妻が病気の時の支援。
	産後のサポートや病児保育の充実。
	子どもが安全に遊べる施設(図書館、公園)。
	子どもが病気の時に預かってくれる施設。職場での子どもがいる家庭への理解。
	子どもと一緒に気軽に出かけられる場所づくり。
	子育て中の子どもへの保護。(中学まで病院代無料や園へ預ける料金の減額。
	市民病院の対応悪すぎ。
	支援活動の認知。
	自治体の垣根を超えた育児サービスの提供。
	小学校地域にファミリー向け住宅が欲しい。
	小学生の児童クラブの利用可能時間を一律19時までにしてほしい。
	障がい児へのサポート・サービスが少ないから、障がい児への活動を促進してほしい。
職場や周囲の方々の出産に対しての温かい対応。特に多子家庭に対しての冷たい視線。	
誰でも行けて子どもが安心して遊べる公園他。	
中小企業に対する産休や育休を従業員さんに取らせてあげられるような支援。	
長時間勤務が当然という社会のシステム意識を変える事。	
日曜でも利用できる児童館などの施設の整備。	
病院内の随時受付、病児保育体制。	
病児保育の受け入れ拡大(重症度でなく人数のこと)朝診察を受けても定員オーバーでNG。	
夫の協力。	
父親の労働時間の短縮。	
小学生	インフルエンザ予防接種の助成金制度の充実。
	スクールバスの充実。
	とにかく医療制度の拡大を望む。
	医療費の無料(中学卒業まで)。
	家庭教育の大切さを伝えられる機会。子どもを働いていないのに長く預けられるのはどうか。
	公園や道路における危険場所の整備。
	子どもがたくさんいる家庭への補助。
	子どもが安心して遊べる場所。遊びに行かせられる場所の整備。
	子育ての大変さを伝えること。皆の意識改革のためのコマーシャル、雑誌。
	塾通いに頼る小中学校の資質改善。
	少子化の改善。
	職場の意識改革。
	親の教育。
	大分市動植物園を作ってほしい。
	父親の参加。

第3章 資料

調査結果データ

問1 あて名のお子さんの年齢・学年（平成27年4月1日現在の年齢）

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	無回答	総計
就学前児童	人	153	172	181	107	81	131	6	245	1,076
	%	14.2%	16.0%	16.8%	9.9%	7.5%	12.2%	0.6%	22.8%	100.0%

		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	総計
小学生	人	92	95	75	75	95	91	523
	%	17.6%	18.2%	14.3%	14.3%	18.2%	17.4%	100.0%

問2 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いますか。また、2人以上いる場合、末子の年齢（平成27年4月1日現在の年齢）を記入してください。

		1人	2人	3人	4人	5人	6人	無回答	総計
就学前児童	人	251	494	264	51	9	2	5	1076
	%	23.3%	45.9%	24.5%	4.7%	0.8%	0.2%	0.5%	100.0%
小学生	人	66	219	189	32	10	0	7	523
	%	12.6%	41.9%	36.1%	6.1%	1.9%	0.0%	1.3%	100.0%
合計	人	317	713	453	83	19	2	12	1,599
	%	19.8%	44.6%	28.3%	5.2%	1.2%	0.1%	0.8%	100.0%

末子の年齢

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	
就学前	人	142	159	169	102	79	124	6	0	
	%	17.3%	19.4%	20.6%	12.4%	9.6%	15.1%	0.7%	0.0%	
			8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	無回答	総計
	人	1	0	0	0	0	0	38	820	
	%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.6%	100.0%	

※子どもが2人以上いる825人のうち無回答者5人を除く820人で集計

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	
小学生	人	18	13	18	24	31	40	34	68	
	%	4.0%	2.9%	4.0%	5.3%	6.9%	8.9%	7.6%	15.1%	
			8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	無回答	総計
	人	51	44	34	41	15	1	18	450	
	%	11.3%	9.8%	7.6%	9.1%	3.3%	0.2%	4.0%	100.0%	

※子どもが2人以上いる457人のうち無回答者7人を除く450人で集計

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	
合計	人	160	172	187	126	110	164	40	68	
	%	12.6%	13.5%	14.7%	9.9%	8.7%	12.9%	3.1%	5.4%	
			8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	無回答	総計
	人	52	44	34	41	15	1	56	1,270	
	%	4.1%	3.5%	2.7%	3.2%	1.2%	0.1%	4.4%	100.0%	

問3 あて名のお子さんとの同居・近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。（複数回答）

		父母同居	父同居 (ひとり親)	母同居 (ひとり親)	祖父同居	祖母同居	祖父近居	祖母近居	その他	総計		
就学 前 児童	前回	人	707	2	50	127	140	332	374	63	759	
		%	93.1%	0.3%	6.6%	16.7%	18.4%	43.7%	49.3%	8.3%		
	今回	人	917	8	65	153	215	438	488	70		1,076
		%	85.2%	0.7%	6.0%	14.2%	20.0%	40.7%	45.4%	6.5%		
小 学 生	前回	人	584	13	55	120	155	219	263	57	652	
		%	89.6%	2.0%	8.4%	18.4%	23.8%	33.6%	40.3%	8.7%		
	今回	人	419	11	47	82	96	182	226	27	523	
		%	80.1%	2.1%	9.0%	15.7%	18.4%	34.8%	43.2%	5.2%		
合 計	前回	人	1,291	15	105	247	295	551	637	120	1,411	
		%	91.5%	1.1%	7.4%	17.5%	20.9%	39.1%	45.1%	8.5%		
	今回	人	1,336	19	112	235	311	620	714	97	1,599	
		%	83.6%	1.2%	7.0%	14.7%	19.4%	38.8%	44.7%	6.1%		

問4 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。（複数回答）

1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる
5. いずれもない

		1	2	3	4	5	総計	
就学 前 児童	前回	人	257	494	22	94	72	759
		%	33.9%	65.1%	2.9%	12.4%	9.5%	
	今回	人	335	675	28	129	116	1,076
		%	31.1%	62.7%	2.6%	12.0%	10.8%	
小 学 生	前回	人	298	331	41	142	55	652
		%	45.7%	50.8%	6.3%	21.8%	8.4%	
	今回	人	216	288	23	103	50	523
		%	41.3%	55.1%	4.4%	19.7%	9.6%	
合 計	前回	人	555	825	63	236	127	1,411
		%	39.3%	58.5%	4.5%	16.7%	9.0%	
	今回	人	551	963	51	232	166	1,599
		%	34.5%	60.2%	3.2%	14.5%	10.4%	

問5 あて名のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方は、どなたですか。

			主に父親	主に母親	主に祖父母	その他	無回答	総計
就学前児童	前回	人	7	723	16	11	2	759
		%	0.9%	95.3%	2.1%	1.4%	0.3%	100.0%
	今回	人	13	1,030	24	7	2	1,076
		%	1.2%	95.7%	2.2%	0.7%	0.2%	100.0%
小学生	前回	人	9	616	18	8	1	652
		%	1.4%	94.5%	2.8%	1.2%	0.2%	100.0%
	今回	人	14	488	15	6	0	523
		%	2.7%	93.3%	2.9%	1.1%	0.0%	100.0%
合計	前回	人	16	1,339	34	19	3	1,411
		%	1.1%	94.9%	2.4%	1.3%	0.2%	100.0%
	今回	人	27	1,518	39	13	2	1,599
		%	1.7%	94.9%	2.4%	0.8%	0.1%	100.0%

問6 お住まいのまちはどこですか。

		大分市	別府市	中津市	日田市	佐伯市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後高田市
就学前児童	人	148	100	107	105	111	41	35	35	28
	%	13.8%	9.3%	9.9%	9.8%	10.3%	3.8%	3.3%	3.3%	2.6%
小学生	人	83	52	53	61	53	18	17	15	21
	%	15.9%	9.9%	10.1%	11.7%	10.1%	3.4%	3.3%	2.9%	4.0%
合計	人	231	152	160	166	164	59	52	50	49
	%	14.4%	9.5%	10.0%	10.4%	10.3%	3.7%	3.3%	3.1%	3.1%
		杵築市	宇佐市	豊後大野市	由布市	国東市	姫島村	日出町	九重町	玖珠町
就学前児童	人	44	103	43	29	49	7	35	22	34
	%	4.1%	9.6%	4.0%	2.7%	4.6%	0.7%	3.3%	2.0%	3.2%
小学生	人	11	45	17	14	17	5	15	11	15
	%	2.1%	8.6%	3.3%	2.7%	3.3%	1.0%	2.9%	2.1%	2.9%
合計	人	55	148	60	43	66	12	50	33	49
	%	3.4%	9.3%	3.8%	2.7%	4.1%	0.8%	3.1%	2.1%	3.1%
		総計								
就学前児童	人	1,076								
	%	100.0%								
小学生	人	523								
	%	100.0%								
合計	人	1,599								
	%	100.0%								

問7 あなたの理想とする子どもの数と実際に予定している子どもの数は何人ですか。

		1人	2人	3人	4人	5人以上	分からない	ほしくない	無回答	総計	
就学前児童	【理想】	人	23	310	593	91	28	30	0	1	1,076
		%	2.1%	28.8%	55.1%	8.5%	2.6%	2.8%	0.0%	0.1%	100.0%
	【予定】	人	76	471	348	58	7	97	10	9	1076
		%	7.1%	43.8%	32.3%	5.4%	0.7%	9.0%	0.9%	0.8%	100.0%
小学生	【理想】	人	12	153	279	38	21	17	1	2	523
		%	2.3%	29.3%	53.3%	7.3%	4.0%	3.3%	0.2%	0.4%	100.0%
	【予定】	人	52	202	178	30	5	34	9	13	523
		%	9.9%	38.6%	34.0%	5.7%	1.0%	6.5%	1.7%	2.5%	100.0%
合計	【理想】	人	35	463	872	129	49	47	1	3	1,599
		%	1.5%	28.8%	54.1%	9.8%	3.7%	1.5%	0.2%	0.3%	100.0%
	【予定】	人	128	673	526	88	12	131	19	22	1,599
		%	10.1%	43.7%	31.1%	6.0%	1.2%	4.8%	1.5%	1.5%	100.0%

問8 問7で理想よりも予定の子どもの数の方が少なかった方にお聞きします。その理由として何があげられますか。(〇は3つまで)

1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
2. 自分の仕事(勤めや家業)が忙しいから
3. 家が狭いから
4. (妻が)高年齢で生むのはいやだから
5. 欲しいけれどもできないから
6. 健康上の理由から
7. これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから
8. 夫(妻)の家事・育児への協力が得られないから
9. 一番末の子が夫(妻)の定年退職までに成人してほしいから
10. 夫(妻)が望まないから
11. 子どもがのびのび育つ社会環境ではないから
12. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから

		1	2	3	4	5	6	7	8
就学前児童	人	258	99	35	86	64	36	67	26
	%	67.4%	25.9%	9.1%	22.5%	16.7%	9.4%	17.5%	6.8%
小学生	人	119	53	13	35	40	22	23	16
	%	61.7%	27.5%	6.7%	18.1%	20.7%	11.4%	11.9%	8.3%
合計	人	377	152	48	121	104	58	90	42
	%	65.5%	26.4%	8.3%	21.0%	18.1%	10.1%	15.6%	7.3%
		9	10	11	12	総計			
就学前児童	人	28	36	26	20	383			
	%	7.3%	9.4%	6.8%	5.2%				
小学生	人	15	11	14	5	193			
	%	7.8%	5.7%	7.3%	2.6%				
合計	人	43	47	40	25	576			
	%	7.5%	8.2%	6.9%	4.3%				

問9 お母さんはゆったりとした気分で、子どもと過ごす時間がありますか。

		はい	いいえ	どちらとも いえない	無回答	総計
就学前児童	人	658	110	305	3	1,076
	%	61.2%	10.2%	28.3%	0.3%	100.0%
小学生	人	279	81	155	8	523
	%	53.3%	15.5%	29.6%	1.5%	100.0%
今回合計	人	937	191	460	11	1,599
	%	58.6%	11.9%	28.8%	0.7%	100.0%
前回合計	人	843	154	395	4	1,396
	%	56.2%	14.9%	28.6%	0.3%	100.0%

問10 あて名のお子さんは朝食を週に何回食べていますか。

		毎日	5~6回	3~4回	1~2回	全く 食べない	無回答	総計
就学前児童	人	909	46	22	3	5	2	987
	%	92.1%	4.7%	2.2%	0.3%	0.5%	0.2%	100.0%
小学生	人	467	36	9	6	2	3	523
	%	89.3%	6.9%	1.7%	1.1%	0.4%	0.6%	100.0%
今回合計	人	1,376	82	31	9	7	5	1,510
	%	91.1%	5.4%	2.1%	0.6%	0.5%	0.3%	100.0%
前回合計	人	1,015	81	196	6	1	2	1,301
	%	78.0%	6.2%	15.1%	0.5%	0.1%	0.2%	100.0%

※就学前児童は、0歳児89人を除いた987人で集計

問11 あて名のお子さんは普段、誰と朝食・夕食を食べていますか。

【朝食】

		父母 (家族) と一緒に	母と	父と	他の大人 の誰かと	子どもだけ で	ひとりで	無回答	総計
就学前児童	人	380	427	18	19	118	22	3	987
	%	38.5%	43.3%	1.8%	1.9%	12.0%	2.2%	0.3%	100.0%
小学生	人	246	121	22	11	104	16	3	523
	%	47.0%	23.1%	4.2%	2.1%	19.9%	3.1%	0.6%	100.0%
今回合計	人	626	548	40	30	222	38	6	1,510
	%	41.5%	36.3%	2.6%	2.0%	14.7%	2.5%	0.4%	100.0%
前回調査	人	580	439	44	20	186	26	6	1,301
	%	44.6%	33.7%	3.4%	1.5%	14.3%	2.0%	0.5%	100.0%

※就学前児童は、0歳児89人を除いた987人で集計

【夕食】

		父母 (家族) と一緒に	母と	父と	他の大人 の誰かと	子どもだけ で	ひとりで	無回答	総計
就学前児童	人	651	269	7	19	10	0	31	987
	%	66.0%	27.3%	0.7%	1.9%	1.0%	0.0%	3.1%	100.0%
小学生	人	381	86	9	17	10	1	19	523
	%	72.8%	16.4%	1.7%	3.3%	1.9%	0.2%	3.6%	100.0%
今回合計	人	1,032	355	16	36	20	1	50	1,510
	%	68.3%	23.5%	1.1%	2.4%	1.3%	0.1%	3.3%	100.0%
前回合計	人	887	307	10	35	20	2	40	1,301
	%	68.2%	23.6%	0.8%	2.7%	1.5%	0.2%	3.1%	100.0%

※就学前児童は、0歳児89人を除いた987人で集計

問12 子育てについて、気軽に相談できる近所の人や友人がいますか。

		いる	いない	無回答	総計
就学前児童	人	945	131	0	1,076
	%	87.8%	12.2%	0.0%	100.0%
小学生	人	457	63	3	523
	%	87.4%	12.0%	0.6%	100.0%
今回合計	人	1,402	194	3	1,599
	%	87.7%	12.1%	0.2%	100.0%
前回合計	人	1,224	183	4	1,411
	%	86.7%	13.0%	0.3%	100.0%

問13 子育てが地域の人に（もしくは社会で）支えられていると感じますか。

		十分に感じる	まあまあ感じる	あまり感じない	まったく感じない	無回答	総計
就学前児童	人	164	532	315	65	0	1076
	%	15.2%	49.4%	29.3%	6.0%	0.0%	100.0%
小学生	人	81	280	136	24	2	523
	%	15.5%	53.5%	26.0%	4.6%	0.4%	100.0%
今回合計	人	245	812	451	89	2	1,599
	%	15.3%	50.8%	28.2%	5.6%	0.1%	100.0%
前回合計	人	212	724	395	78	2	1,411
	%	15.0%	51.3%	28.0%	5.5%	0.1%	100.0%

問14 就学前：希望した時期や時間に保育サービスが利用できますか。

小学生：希望した時期や時間に放課後児童クラブなどの子育て支援サービスが利用できますか。

		できる	できない	無回答	総計	
就学前児童	前回調査	人	516	219	24	759
		%	68.0%	28.9%	3.2%	100.0%
	今回調査	人	815	247	14	1,076
		%	75.7%	23.0%	1.3%	100.0%
小学生	前回調査	人	373	252	27	652
		%	57.2%	38.7%	4.1%	100.0%
	今回調査	人	301	195	27	523
		%	57.6%	37.3%	5.2%	100.0%
合計	前回調査	人	889	471	51	1,411
		%	63.0%	33.4%	3.6%	100.0%
	今回調査	人	1,116	442	41	1,599
		%	69.8%	27.6%	2.6%	100.0%

問15 子どもを育てていて良かったと思うことは何ですか。(複数回答)

1. 家族の結びつきが深まった
2. 兄弟姉妹どうしのふれあいがある
3. 子どものおかげで家庭が明るい
4. 子どもとのふれあいが楽しい
5. 毎日の生活にはりあいがある
6. 子どもを通して自分の友人が増えた
7. 子育てを通して自分の視野が広がった
8. 子どもの成長によるこびを感じる
9. 子どもを通して近所づきあいが広がった
10. その他

		1	2	3	4	5	6	7
就学前児童	人	705	674	891	855	567	496	628
	%	65.5%	62.6%	82.8%	79.5%	52.7%	46.1%	58.4%
小学生	人	344	334	420	366	313	320	308
	%	65.8%	63.9%	80.3%	70.0%	59.9%	61.2%	58.9%
合計	人	1,049	1,008	1,311	1,221	880	816	936
	%	65.6%	63.0%	82.0%	76.4%	55.0%	51.0%	58.5%
		8	9	10	総計			
就学前児童	人	976	372	24	1076			
	%	90.7%	34.6%	2.2%				
小学生	人	474	212	23	523			
	%	90.6%	40.5%	4.4%				
合計	人	1,450	584	47	1,599			
	%	90.7%	36.5%	2.9%				

問16 あて名のお子さんの妊娠期から出産までの期間の満足感・充実感はいかがでしたか。

1. 十分あった
2. まあまああった
3. あまりなかった
4. まったくなかった

		1	2	3	4	無回答	総計
就学前児童	人	519	423	108	15	3	1,068
	%	48.6%	39.6%	10.1%	1.4%	0.3%	100.0%
小学生	人	260	184	50	9	9	512
	%	50.8%	35.9%	9.8%	1.8%	1.8%	100.0%
今回合計	人	779	607	158	24	12	1,580
	%	49.3%	38.4%	10.0%	1.5%	0.8%	100.0%
前回合計	人	637	573	137	23	26	1,396
	%	45.6%	41.0%	9.8%	1.6%	1.9%	100.0%

※就学前児童は、父子家庭を除いた1,068人で集計

※小学生は、父子家庭を除いた512人で集計

問17 あて名のお子さんの乳幼児健診を受け、安心感や満足感が得られましたか。

1. 十分得られた
2. まあまあ得られた
3. あまり得られなかった
4. まったく得られなかった
5. まだ受けていない
6. 受けたことがない

		1	2	3	4	5	6	無回答	総計
就学前児童	人	367	609	80	14	2	1	3	1,076
	%	34.1%	56.6%	7.4%	1.3%	0.2%	0.1%	0.3%	100.0%
小学生	人	161	299	49	3	3		8	523
	%	30.8%	57.2%	9.4%	0.6%	0.6%		1.5%	100.0%
今回合計	人	528	908	129	17	5	1	11	1,599
	%	33.0%	56.8%	8.1%	1.1%	0.3%	0.1%	0.7%	100.0%
前回合計	人	443	806	113	12	6	3	28	1,411
	%	31.4%	57.1%	8.0%	0.9%	0.4%	0.2%	2.0%	100.0%

問18 あなたは、子どもが生まれる前に、赤ちゃんのおむつを替えたり食事をさせた経験がありましたか。

		ある	ない	無回答	総計
就学前児童	人	474	598	4	1,076
	%	44.1%	55.6%	0.4%	100.0%
小学生	人	257	260	6	523
	%	49.1%	49.7%	1.1%	100.0%
今回合計	人	731	858	10	1,599
	%	45.7%	53.7%	0.6%	100.0%
前回合計	人	656	732	23	1,411
	%	46.5%	51.9%	1.6%	100.0%

問19 子育てに関する情報をどのように入手されていますか。(複数回答)

		親族	近所の人・地域の知人・友人	職場の人・サークルの仲間	保育所・幼稚園・学校	産婦人科・小児科	地域子育て支援拠点	児童館	民生児童委員・主任児童委員	教育センター・家庭相談室
就学前児童	人	781	632	423	701	421	179	103	5	
	%	72.6%	58.7%	39.3%	65.1%	39.1%	16.6%	9.6%	0.5%	
小学生	人	349	343	216	370	152		54	10	9
	%	66.7%	65.6%	41.3%	70.7%	29.1%		10.3%	1.9%	1.7%
合計	人	1,130	975	639	1,071	573	179	157	15	9
	%	70.7%	61.0%	40.0%	67.0%	35.8%	11.2%	9.8%	0.9%	0.6%
		役所・保健所	市町村の広報やパンフレット	テレビ・ラジオ・新聞	インターネット	子育て携帯サイト	育児書や子育て雑誌など	情報の入手先がない	その他	総計
就学前児童	人	152	204	368	432	379	392	4	7	1,076
	%	14.1%	19.0%	34.2%	40.1%	35.2%	36.4%	0.4%	0.7%	100.0%
小学生	人	58	119	194	170	85	204	2	5	523
	%	11.1%	22.8%	37.1%	32.5%	16.3%	39.0%	0.4%	1.0%	100.0%
合計	人	210	323	562	602	464	596	6	12	1,599
	%	13.1%	20.2%	35.1%	37.6%	29.0%	37.3%	0.4%	0.8%	100.0%

問20 あて名のお子さんの母親にお尋ねします。あなたは、「仕事と生活の調和」すなわち「ワーク・ライフ・バランス」という言葉をどの程度ご存じですか。

1. 名前も内容も知っている
2. 名前は聞いたことがあるが、内容までは知らない
3. 名前も内容も知らない

		知っている	内容知らない	知らない	無回答	総計
就学前児童	人	199	220	655	2	1,076
	%	18.5%	20.4%	60.9%	0.2%	100.0%
小学生	人	88	111	320	4	523
	%	16.8%	21.2%	61.2%	0.8%	100.0%
今回合計	人	287	331	975	6	1,599
	%	17.9%	20.7%	61.0%	0.4%	100.0%
前回合計	人	169	341	862	24	1,396
	%	12.1%	24.4%	61.7%	1.7%	100.0%

問2 1 現在の就労状況を（自営業、家族従業者含む）お伺いします。

1. 就労している（フルタイム）
2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

(1) 父親【母子家庭の場合は記載不要】

		1	2	3	4	5	無回答	総計
就学前児童 父親	人	976	2	9	5	0	19	1011
	%	96.5%	0.2%	0.9%	0.5%	0.0%	1.9%	100.0%
小学生 父親	人	452	2	7	3	0	12	476
	%	95.0%	0.4%	1.5%	0.6%	0.0%	2.5%	100.0%
合 計	人	1,428	4	16	8	0	31	1,487
	%	96.0%	0.3%	1.1%	0.5%	0.0%	2.1%	100.0%

※就学前児童父親は、母子家庭65人を除いた1,011人で集計

※小学生父親は、母子家庭47人を除いた476人で集計

(2) 母親【父子家庭の場合は記載不要】

		1	2	3	4	5	無回答	総計
就学前児童 母親	人	332	55	353	299	13	16	1,068
	%	31.1%	5.1%	33.1%	28.0%	1.2%	1.5%	100.0%
小学生 母親	人	198	4	222	68	7	13	512
	%	38.7%	0.8%	43.4%	13.3%	1.4%	2.5%	100.0%
合 計	人	530	59	575	367	20	29	1,580
	%	33.5%	3.7%	36.4%	23.2%	1.3%	1.8%	100.0%

※就学前児童母親は、父子家庭8人を除いた1,068人で集計

※小学生母親は、父子家庭11人を除いた512人で集計

問 2 2 勤務先では産前産後休暇や育児休業制度はありますか、また、その制度は利用できますか。あて名のお子さんの父親・母親別々に教えてください。

【専業主婦（夫）家庭、母子・父子家庭の場合はどちらか一方に教えてください。】

【父親】

1. 制度があり、職場の理解も得られ、利用できる
2. 制度はあるが、同僚や上司の理解が得にくく、とりにくい
3. 制度はあるが、職場の人員体制や勤務実態から、実質、利用できない
4. 制度自体が無い（又はあるかどうか知らない）

		1	2	3	4	無回答	総計
就学前児童 父親	人	133	84	269	476	30	992
	%	13.4%	8.5%	27.1%	48.0%	3.0%	100.0%
小学生 父親	人	68	31	113	223	29	464
	%	14.7%	6.7%	24.4%	48.1%	6.3%	100.0%
今回合計	人	201	115	382	699	59	1456
	%	13.8%	7.9%	26.2%	48.0%	4.1%	100.0%
前回合計	人	166	95	344	616	61	1,282
	%	12.9%	7.4%	26.8%	48.0%	4.8%	100.0%

※就学前児童父親は、母子家庭65人及び問21で「5. これまでに就労したことがない」0人、無回答19人を除いた992人で集計

※小学生父親は、母子家庭47人及び問21で「5. これまでに就労したことがない」0人、無回答の12人を除いた464人で集計

【母親】

1. 制度があり、職場の理解も得られ、利用できる
2. 制度はあるが、同僚や上司の理解が得にくく、とりにくい
3. 制度はあるが、職場の人員体制や勤務実態から、実質、利用できない
4. 制度自体が無い（又はあるかどうか知らない）
5. 出産1年前は、すでに働いていなかった
6. 出産前後（前後それぞれ1年以内）に離職した

		1	2	3	4	5	6	無回答	総計
就学前児童 母親	人	410	22	37	191	111	170	98	1,039
	%	39.5%	2.1%	3.6%	18.4%	10.7%	16.4%	9.4%	100.0%
小学生 母親	人	149	19	35	113	62	69	45	492
	%	30.3%	3.9%	7.1%	23.0%	12.6%	14.0%	9.1%	100.0%
今回合計	人	559	41	72	304	173	239	143	1,531
	%	36.5%	2.7%	4.7%	19.9%	11.3%	15.6%	9.3%	100.0%
前回合計	人	392	25	57	306	154	223	186	1,343
	%	29.2%	1.9%	4.2%	22.8%	11.5%	16.6%	13.8%	100.0%

就学前児童母親は、父子家庭8人及び問21で「5. これまでに就労したことがない」13人、無回答16人を除いた1,039人で集計

小学生母親は、父子家庭11人及び問21で「5. これまでに就労したことがない」7人・無回答の13人を除いた492人で集計

問 2 3 あて名のお子さんについて、母親または父親が育児休業制度を利用しましたか。

1. 母親が利用した
2. 父親が利用した
3. 母親と父親の両方が利用した
4. 利用しなかった
5. 育児休業制度がないので、利用できなかった

		1	2	3	4	5	無回答	総計
就学前児童	人	359	16	8	458	216	19	1,076
	%	33.4%	1.5%	0.7%	42.6%	20.1%	1.8%	100.0%
小学生	人	127	8	0	272	90	26	523
	%	24.3%	1.5%	0.0%	52.0%	17.2%	5.0%	100.0%
合 計	人	486	24	8	730	306	45	1,599
	%	30.4%	1.5%	0.5%	45.7%	19.1%	2.8%	100.0%

問 2 4 父親・母親の子育てに関する役割分担に関して理想と現実の姿をお伺いします。

父親・母親別々に答えてください。(一人親家庭は記入しなくて結構です)

1. もっぱら妻が行う
2. 主に妻が行うが、夫も手伝う
3. 妻も夫も同じように行う
4. 主に夫が行うが、妻も手伝う
5. もっぱら夫が行う

		1	2	3	4	5	無回答	総計	
就学前児童父親	理想	人	77	528	348	5	3	42	1,003
		%	7.7%	52.6%	34.7%	0.5%	0.3%	4.2%	100.0%
	現実	人	234	598	126	4	1	40	1,003
		%	23.3%	59.6%	12.6%	0.4%	0.1%	4.0%	100.0%
小学生父親	理想	人	33	244	158	2	0	28	465
		%	7.1%	52.5%	34.0%	0.4%	0.0%	6.0%	100.0%
	現実	人	106	261	68	4	1	25	465
		%	22.8%	56.1%	14.6%	0.9%	0.2%	5.4%	100.0%

※就学前児童父親は、父子家庭8人、母子家庭65人を除いた1,003人で集計

※小学生父親は、父子家庭11人、母子家庭47人を除いた465人で集計

		1	2	3	4	5	無回答	総計	
就学前児童母親	理想	人	14	485	488	2	1	13	1,003
		%	1.4%	48.4%	48.7%	0.2%	0.1%	1.3%	100.0%
	現実	人	245	594	148	4	0	12	1,003
		%	24.4%	59.2%	14.8%	0.4%	0.0%	1.2%	100.0%
小学生母親	理想	人	12	215	225	1	1	11	465
		%	2.6%	46.2%	48.4%	0.2%	0.2%	2.4%	100.0%
	現実	人	126	251	71	5	1	11	465
		%	27.1%	54.0%	15.3%	1.1%	0.2%	2.4%	100.0%

※就学前児童母親は、父子家庭8人、母子家庭65人を除いた1,003人で集計

※小学生母親は、父子家庭11人、母子家庭47人を除いた465人で集計

【理想合計】

			1	2	3	4	5	無回答	総計
父親	前回調査	人	87	697	468	1	1	37	1,291
		%	6.7%	54.0%	36.3%	0.1%	0.1%	2.9%	100.0%
	今回調査	人	110	772	506	7	3	70	1,468
		%	7.5%	52.6%	34.5%	0.5%	0.2%	4.8%	100.0%
母親	前回調査	人	18	599	648	3	3	20	1,291
		%	1.4%	46.4%	50.2%	0.2%	0.2%	1.5%	100.0%
	今回調査	人	26	700	713	3	2	24	1,468
		%	1.8%	47.7%	48.6%	0.2%	0.1%	1.6%	100.0%
合計	前回調査	人	105	1,296	1,116	4	4	57	2,582
		%	4.1%	50.2%	43.2%	0.2%	0.2%	2.2%	100.0%
	今回調査	人	136	1472	1219	10	5	94	2,936
		%	4.6%	50.1%	41.5%	0.3%	0.2%	3.2%	100.0%

※就学前児童と小学生の父親と母親の【理想】合計

【現実合計】

			1	2	3	4	5	無回答	総計
父親	前回調査	人	322	776	147	9	0	37	1,291
		%	24.9%	60.1%	11.4%	0.7%	0.0%	2.9%	100.0%
	今回調査	人	267	842	284	6	1	68	1468
		%	18.2%	57.4%	19.3%	0.4%	0.1%	4.6%	100.0%
母親	前回調査	人	333	765	158	10	1	24	1,291
		%	25.8%	59.3%	12.2%	0.8%	0.1%	1.9%	100.0%
	今回調査	人	371	845	219	9	1	23	1468
		%	25.3%	57.6%	14.9%	0.6%	0.1%	1.6%	100.0%
合計	前回調査	人	655	1,541	305	19	1	61	2,582
		%	25.4%	59.7%	11.8%	0.7%	0.0%	2.4%	100.0%
	今回調査	人	638	1687	503	15	2	91	2,936
		%	21.7%	57.5%	17.1%	0.5%	0.1%	3.1%	100.0%

※就学前児童と小学生の父親と母親の【現実】合計

問25 あて名のお子さんの誕生から現在まで、父親は育児・家事のどの分野で参加してきましたか（参加していますか）。（複数回答）（一人親家庭は記入しなくて結構です）

【育児】

- 1. お風呂に入れる
- 2. 遊び相手をする
- 3. ご飯を食べさせる
- 4. おむつ替え
- 5. 寝かしつける
- 6. 保育所などの送迎
- 7. 妻の労をねぎらう
- 8. 妻からの子育ての相談にのる
- 9. PTA・運動会など学校行事への参加
- 10. 病気の時の通院
- 11. ほとんど何もしていない
- 12. その他

育児		1	2	3	4	5	6	7
就学前児童	人	866	847	600	642	466	425	352
	%	86.3%	84.4%	59.8%	64.0%	46.5%	42.4%	35.1%
小学生	人	390	362	243	242	221	189	146
	%	83.9%	77.8%	52.3%	52.0%	47.5%	40.6%	31.4%
合計	人	1,256	1,209	843	884	687	614	498
	%	85.6%	82.4%	57.4%	60.2%	46.8%	41.8%	33.9%
育児		8	9	10	11	12	対象者数	
就学前児童	人	437	686	369	28	6	1,003	
	%	43.6%	68.4%	36.8%	2.8%	0.6%		
小学生	人	189	185	157	26	10	465	
	%	40.6%	39.8%	33.8%	5.6%	2.2%		
合計	人	626	871	526	54	16	1,468	
	%	42.6%	59.3%	35.8%	3.7%	1.1%		

【家事】

- 1. ゴミ出し
- 2. 日常の買い物
- 3. 部屋の掃除
- 4. 洗濯
- 5. 料理
- 6. 風呂洗い
- 7. 食後の片付け
- 8. その他

家事		1	2	3	4	5	6	7	8	総計
就学前児童	人	654	305	345	302	256	506	380	45	1,003
	%	65.2%	30.4%	34.4%	30.1%	25.5%	50.4%	37.9%	4.5%	
小学生	人	278	115	143	115	120	223	154	38	465
	%	59.8%	24.7%	30.8%	24.7%	25.8%	48.0%	33.1%	8.2%	
合計	人	932	420	488	417	376	729	534	83	1,468
	%	63.5%	28.6%	33.2%	28.4%	25.6%	49.7%	36.4%	5.7%	

問26 父親は、週平均で育児・家事に関して一日にどのくらい参加していますか。

(一人親家庭は記入しなくて結構です)

		0分	30分未満	30分～ 1時間未満	1～2時間 未満	2～3時間 未満	3～4時間 未満	4時間以上	総計	
平日 育児	就学前児童 父親	人	102	86	176	271	155	80	98	968
		%	10.5%	8.9%	18.2%	28.0%	16.0%	8.3%	10.1%	100.0%
	小学生 父親	人	72	46	105	112	35	30	21	421
		%	17.1%	10.9%	24.9%	26.6%	8.3%	7.1%	5.0%	100.0%
	合計	人	174	132	281	383	190	110	119	1,389
		%	12.5%	9.5%	20.2%	27.6%	13.7%	7.9%	8.6%	100.0%
休日 育児	就学前児童 父親	人	22	33	55	112	93	126	506	947
		%	2.3%	3.5%	5.8%	11.8%	9.8%	13.3%	53.4%	100.0%
	小学生 父親	人	33	16	33	92	45	50	139	408
		%	8.1%	3.9%	8.1%	22.5%	11.0%	12.3%	34.1%	100.0%
	合計	人	55	49	88	204	138	176	645	1,355
		%	4.1%	3.6%	6.5%	15.1%	10.2%	13.0%	47.6%	100.0%
平日 家事	就学前児童 父親	人	312	232	209	156	24	8	10	951
		%	32.8%	24.4%	22.0%	16.4%	2.5%	0.8%	1.1%	100.0%
	小学生 父親	人	140	107	81	59	20	9	0	416
		%	33.7%	25.7%	19.5%	14.2%	4.8%	2.2%	0.0%	100.0%
	合計	人	452	339	290	215	44	17	10	1,367
		%	33.1%	24.8%	21.2%	15.7%	3.2%	1.2%	0.7%	100.0%
休日 家事	就学前児童 父親	人	199	139	195	238	100	41	35	947
		%	21.0%	14.7%	20.6%	25.1%	10.6%	4.3%	3.7%	100.0%
	小学生 父親	人	94	70	96	93	45	10	11	419
		%	22.4%	16.7%	22.9%	22.2%	10.7%	2.4%	2.6%	100.0%
	合計	人	293	209	291	331	145	51	46	1,366
		%	21.4%	15.3%	21.3%	24.2%	10.6%	3.7%	3.4%	100.0%

※育児・家事時間の24時間の回答は、それぞれが重複するため集計から除外、無回答も除外

問27 父親の子育てへの参画の割合が低い理由は何だと思えますか。(複数回答)

1. 仕事で子育てをする時間がとれないから
2. 「子育ては女性の仕事」と考えているから
3. 子育て参加を後押しする行政支援が少ないから
4. 子育ては面倒くさいと考えているから
5. その他

		1	2	3	4	5	総計
就学前児童	人	855	371	155	156	77	1,076
	%	79.5%	34.5%	14.4%	14.5%	7.2%	
小学生	人	393	181	62	88	48	523
	%	75.1%	34.6%	11.9%	16.8%	9.2%	
今回合計	人	1,248	552	217	244	125	1,599
	%	78.0%	34.5%	13.6%	15.3%	7.8%	
前回合計	人	1,111	439	210	214	109	1,411
	%	78.7%	31.1%	14.9%	15.2%	7.7%	

問28 父親の子育てへの参画を進めるために必要なことは何だと思いませんか。

(複数回答・2つ選択)

1. 長時間労働の是正
2. 勤務体系の多様化
3. 休暇の取得促進
4. 職場の理解
5. 社会全体の気運醸成
6. 乳児健診等の休日実施など参加しやすい行政サービス
7. 男性トイレのおむつ替え設備など子育てしやすい環境整備
8. 男性自身の意識改革 (子育ての楽しさや大変さへの理解)
9. わからない
10. その他

		1	2	3	4	5	6
就学前児童	人	363	159	289	293	150	105
	%	33.7%	14.8%	26.9%	27.2%	13.9%	9.8%
小学生	人	155	83	128	134	75	27
	%	29.6%	15.9%	24.5%	25.6%	14.3%	5.2%
合計	人	518	242	417	427	225	132
	%	32.4%	15.1%	26.1%	26.7%	14.1%	8.3%
		7	8	9	10	総計	
就学前児童	人	133	409	53	24	1076	
	%	12.4%	38.0%	4.9%	2.2%		
小学生	人	33	222	36	16	523	
	%	6.3%	42.4%	6.9%	3.1%		
合計	人	166	631	89	40	1,599	
	%	10.4%	39.5%	5.6%	2.5%		

問 2 9 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。

- A : 知っている 1. はい 2. いいえ
 B : 利用している・利用したことがある 1. はい 2. いいえ
 C : 今後も利用したい・必要時に利用したい 1. はい 2. いいえ

【就学前児童】

① 地域 子育て 支援 拠点	A: 知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	723	315	38	1,076
	%	67.2%	29.3%	3.5%	100.0%
	B: 利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	469	539	68	1,076
	%	43.6%	50.1%	6.3%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	683	301	92	1,076
	%	63.5%	28.0%	8.6%	100.0%

② 児童 館	A: 知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	932	115	29	1,076
	%	86.6%	10.7%	2.7%	100.0%
	B: 利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	500	529	47	1,076
	%	46.5%	49.2%	4.4%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	783	229	64	1,076
	%	72.8%	21.3%	5.9%	100.0%

③ ファミ リ ー サ ポ ー ト ・ セ ン	A: 知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	575	484	17	1,076
	%	53.4%	45.0%	1.6%	100.0%
	B: 利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	47	964	65	1,076
	%	4.4%	89.6%	6.0%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	444	547	85	1,076
	%	41.3%	50.8%	7.9%	100.0%

④ 保育所や幼稚園の園庭開放等	A: 知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	718	327	31	1,076
	%	66.7%	30.4%	2.9%	100.0%
	B: 利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	370	646	60	1,076
	%	34.4%	60.0%	5.6%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	683	320	1	1,076
	%	63.5%	29.7%	0.1%	100.0%

⑤ いつでも子育てほっとライン	A: 知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	783	275	18	1,076
	%	72.8%	25.6%	1.7%	100.0%
	B: 利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	89	926	61	1,076
	%	8.3%	86.1%	5.7%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	632	369	75	1,076
	%	58.7%	34.3%	7.0%	100.0%

⑥ 乳児家庭全戸訪問	A: 知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	848	199	29	1,076
	%	78.8%	18.5%	2.7%	100.0%
	B: 利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	754	262	60	1,076
	%	70.1%	24.3%	5.6%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	624	362	90	1,076
	%	58.0%	33.6%	8.4%	100.0%

⑦ 病児 保育	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	910	149	17	1,076
	%	84.6%	13.8%	1.6%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	104	918	54	1,076
	%	9.7%	85.3%	5.0%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
人	673	333	70	1,076	
%	62.5%	30.9%	6.5%	100.0%	

⑧ 一時 預かり	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	935	118	23	1,076
	%	86.9%	11.0%	2.1%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	239	786	51	1,076
	%	22.2%	73.0%	4.7%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
人	643	364	69	1,076	
%	59.8%	33.8%	6.4%	100.0%	

⑨ ショ ート ステ イ	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	325	736	15	1,076
	%	30.2%	68.4%	1.4%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	8	999	69	1,076
	%	0.7%	92.8%	6.4%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
人	326	668	82	1,076	
%	30.3%	62.1%	7.6%	100.0%	

⑩ トワイライトステイ	A: 知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	133	926	17	1,076
	%	12.4%	86.1%	1.6%	100.0%
	B: 利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	5	999	72	1,076
	%	0.5%	92.8%	6.7%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
人	268	719	89	1,076	
%	24.9%	66.8%	8.3%	100.0%	

⑪ 県や市町村が 発行している 子育て情報誌	A: 知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	628	428	20	1,076
	%	58.4%	39.8%	1.9%	100.0%
	B: 利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	430	572	74	1,076
	%	40.0%	53.2%	6.9%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
人	752	240	84	1,076	
%	69.9%	22.3%	7.8%	100.0%	

⑫ 県や市町村が 開設している 子育て支援サイト	A: 知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	461	595	20	1,076
	%	42.8%	55.3%	1.9%	100.0%
	B: 利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	235	764	77	1,076
	%	21.8%	71.0%	7.2%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
人	674	316	86	1,076	
%	62.6%	29.4%	8.0%	100.0%	

⑬ 各保健センター・父親学級など る母親学級で実施している	A: 知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	706	349	21	1,076
	%	65.6%	32.4%	2.0%	100.0%
	B: 利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	312	702	62	1,076
	%	29.0%	65.2%	5.8%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	571	430	75	1,076
	%	53.1%	40.0%	7.0%	100.0%

⑭ 各保健センターでの情報・相談サービス	A: 知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	572	485	19	1,076
	%	53.2%	45.1%	1.8%	100.0%
	B: 利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	189	823	64	1,076
	%	17.6%	76.5%	5.9%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	627	369	80	1,076
	%	58.3%	34.3%	7.4%	100.0%

⑮ 各地域公民館での家庭教育講座	A: 知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	303	754	19	1,076
	%	28.2%	70.1%	1.8%	100.0%
	B: 利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	74	933	69	1,076
	%	6.9%	86.7%	6.4%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	517	477	82	1,076
	%	48.0%	44.3%	7.6%	100.0%

【小学生】

① 児童館	A: 知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	454	51	18	523
	%	86.8%	9.8%	3.4%	100.0%
	B: 利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	276	211	36	523
	%	52.8%	40.3%	6.9%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	286	188	49	523
	%	54.7%	35.9%	9.4%	100.0%

② 放課後児童クラブ	A: 知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	488	12	23	523
	%	93.3%	2.3%	4.4%	100.0%
	B: 利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	244	255	24	523
	%	46.7%	48.8%	4.6%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	279	204	40	523
	%	53.3%	39.0%	7.6%	100.0%

③ 放課後子ども教室	A: 知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	297	212	14	523
	%	56.8%	40.5%	2.7%	100.0%
	B: 利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	127	355	41	523
	%	24.3%	67.9%	7.8%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	277	192	54	523
	%	53.0%	36.7%	10.3%	100.0%

④ ファミリー・サポーター・セン	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	183	326	14	523
	%	35.0%	62.3%	2.7%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	16	456	51	523
	%	3.1%	87.2%	9.8%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	136	317	70	523
	%	26.0%	60.6%	13.4%	100.0%

⑤ いつでも子育てほっとライン	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	359	153	11	523
	%	68.6%	29.3%	2.1%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	5	472	46	523
	%	1.0%	90.2%	8.8%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	205	258	60	523
	%	39.2%	49.3%	11.5%	100.0%

⑥ ショートステイ	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	111	401	11	523
	%	21.2%	76.7%	2.1%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	3	473	47	523
	%	0.6%	90.4%	9.0%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	101	358	64	523
	%	19.3%	68.5%	12.2%	100.0%

⑦ トワイライトステイ	A: 知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	42	469	12	523
	%	8.0%	89.7%	2.3%	100.0%
	B: 利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	1	475	47	523
	%	0.2%	90.8%	9.0%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
人	85	375	63	523	
%	16.3%	71.7%	12.0%	100.0%	

⑧ 県や市町村が 発行している 子育て情報誌	A: 知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	243	264	16	523
	%	46.5%	50.5%	3.1%	100.0%
	B: 利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	134	337	52	523
	%	25.6%	64.4%	9.9%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
人	258	195	70	523	
%	49.3%	37.3%	13.4%	100.0%	

⑨ 県や市町村が 開設している 子育て支援サイト	A: 知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	176	334	13	523
	%	33.7%	63.9%	2.5%	100.0%
	B: 利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	65	410	48	523
	%	12.4%	78.4%	9.2%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
人	226	233	64	523	
%	43.2%	44.6%	12.2%	100.0%	

⑩ 各保健センターでの情報・相談サービス	A: 知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	263	247	13	523
	%	50.3%	47.2%	2.5%	100.0%
	B: 利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	66	407	50	523
	%	12.6%	77.8%	9.6%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	225	232	66	523
	%	43.0%	44.4%	12.6%	100.0%

⑪ 各地域公民館での家庭教育講座	A: 知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	203	307	13	523
	%	38.8%	58.7%	2.5%	100.0%
	B: 利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	74	402	47	523
	%	14.1%	76.9%	9.0%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	213	246	64	523
	%	40.7%	47.0%	12.2%	100.0%

⑫ 教育相談センター・教育相談室	A: 知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	252	258	13	523
	%	48.2%	49.3%	2.5%	100.0%
	B: 利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	38	439	46	523
	%	7.3%	83.9%	8.8%	100.0%
	C: 今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	228	231	64	523
	%	43.6%	44.2%	12.2%	100.0%

問30 あなたがお住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度についてお聞きします。

1. 満足度が高い 2. 満足度がやや高い 3. どちらでもない
4. 満足度がやや低い 5. 満足度が低い

		1	2	3	4	5	無回答	総計
就学前児童	人	91	321	462	124	69	9	1,076
	%	8.5%	29.8%	42.9%	11.5%	6.4%	0.8%	100.0%
小学生	人	32	164	227	62	23	15	523
	%	6.1%	31.4%	43.4%	11.9%	4.4%	2.9%	100.0%
合計	人	123	485	689	186	92	24	1,599
	%	7.7%	30.3%	43.1%	11.6%	5.8%	1.5%	100.0%

問31 問30で「1. 満足度が高い」「2. 満足度がやや高い」と答えた方にお聞きします。

どういった点でそのように感じますか。(複数回答)

1. 子育てを支援する施設やサービスが充実している
2. 地域の雰囲気子どもや子育て家庭に協力的である
3. 親子で気軽に出かけられる場所(居場所)がある
4. 子どもが安心して遊べる場が多い
5. 地域で子育てを支援する設備(トイレ内のおむつ替えコーナーや幼児用便器、乳幼児コーナー、道路の段差解消など)が整っている
6. 同年代の子が多い
7. その他

		1	2	3	4	5	6	7	総計
就学前児童	人	262	205	213	135	79	115	18	412
	%	63.6%	49.8%	51.7%	32.8%	19.2%	27.9%	4.4%	
小学生	人	112	106	69	53	23	63	13	196
	%	57.1%	54.1%	35.2%	27.0%	11.7%	32.1%	6.6%	
合計	人	374	311	282	188	102	178	31	608
	%	61.5%	51.2%	46.4%	30.9%	16.8%	29.3%	5.1%	

問32 問30で「3. どちらでもない」「4. 満足度がやや低い」「5. 満足度が低い」と答えた方にお聞きします。困っていることは何ですか。(複数回答)

1. 子育てを支援する施設やサービスが不足している
2. 地域の雰囲気が子どもや子育て家庭に協力的でない
3. 親子で気軽に出かけられる場所(居場所)がない
4. 子どもが安心して遊べる場が少ない
5. 地域で子育てを支援する設備(トイレ内のおむつ替えコーナーや幼児用便器、乳幼児コーナー、道路の段差解消など)が整っていない
6. 同年代の子どもが少ない
7. その他

		1	2	3	4	5	6	7	総計
就学前児童	人	296	116	349	362	247	182	97	655
	%	45.2%	17.7%	53.3%	55.3%	37.7%	27.8%	14.8%	
小学生	人	122	44	122	176	59	68	41	312
	%	39.1%	14.1%	39.1%	56.4%	18.9%	21.8%	13.1%	
合計	人	418	160	471	538	306	250	138	967
	%	43.2%	16.5%	48.7%	55.6%	31.6%	25.9%	14.3%	

問 3 3 あなたが、子ども・子育て支援において重要であると考えるものはどれですか。

(3つまで。複数回答)

1. 経済的な支援
2. 保育所の充実をはじめとした子どもを預かる事業の拡充
3. 出産・育児のための休業・短時間勤務制度
4. 出産・子育てによる退職後に就業を希望する場合の再就職支援
5. 仕事と子育ての両立の推進に取り組む事業所への支援
6. 小児医療体制整備など子どもへの健康支援
7. 妊娠・出産の支援体制、周産期医療体制の充実
8. ファミリー向け賃貸住宅の優先入居
9. 親子を対象とした地域における子育て支援事業の推進
10. 子どものための設備、交通機関などにおけるバリアフリーの推進
11. 自然・社会体験、ボランティア、スポーツ活動など子どものための事業の促進
12. 様々な悩みをワンストップで受けられる相談窓口（電話相談含む）
13. 特にない
14. その他

		1	2	3	4	5	6	7	8
就学前児童	人	764	499	314	219	289	340	70	97
	%	71.0%	46.4%	29.2%	20.4%	26.9%	31.6%	6.5%	9.0%
小学生	人	354	175	112	91	145	180	33	40
	%	67.7%	33.5%	21.4%	17.4%	27.7%	34.4%	6.3%	7.6%
合 計	人	1,118	674	426	310	434	520	103	137
	%	69.9%	42.2%	26.6%	19.4%	27.1%	32.5%	6.4%	8.6%
		9	10	11	12	13	14	総計	
就学前児童	人	67	148	104	36	7	33	1,076	
	%	6.2%	13.8%	9.7%	3.3%	0.7%	3.1%		
小学生	人	43	56	82	29	13	19	523	
	%	8.2%	10.7%	15.7%	5.5%	2.5%	3.6%		
合 計	人	110	204	186	65	20	52	1,599	
	%	6.9%	12.8%	11.6%	4.1%	1.3%	3.3%		

就学前児童用

子ども・子育て県民意識調査

いただいた回答は、『大分県の次世代育成支援施策の検討』に利用します。

調査票ご記入にあたってのお願い

1. 特にことわりのある場合以外は、**封筒のあて名のお子さんについて**ご記入ください。
2. アンケートは、**お子さんの保護者の方**がご記入ください。
3. 回答は、選択肢の番号に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
該当する回答がない場合でも、一番近いと思われるものを必ず選んでください。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「**その他**」をお選びいただいた場合は、**その後にある（ ）内に具体的な内容**をご記入ください。
5. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きに従ってご回答ください。
6. ご記入が済みましたら、お手数ですが、**本調査票を三つ折りにして**同封の返信用封筒に入れて**1月27日（水）まで**に投函してください。（切手は不要です）

この調査についてご不明な点やご質問がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

【問合せ先】

大分県福祉保健部 こども子育て支援課 少子化対策班



電話 097-506-2712

FAX 097-506-1739

1. あて名のお子さんをご家族の状況についてお伺いします。

問1 あて名のお子さんの年齢（平成27年4月1日現在の年齢）を記入してください。

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 1. 0歳 | 2. 1歳 | 3. 2歳 |
| 4. 3歳 | 5. 4歳 | 6. 5歳 |

問2 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いますか。また、2人以上いる場合、末子の年齢（平成27年4月1日現在の年齢）を記入してください。

<input type="text"/>	人	末子の年齢	<input type="text"/>	歳
----------------------	---	-------	----------------------	---

問3 あて名のお子さんとの同居・近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|---------|----------------|----------------|
| 1. 父母同居 | 2. 父同居（ひとり親家庭） | 3. 母同居（ひとり親家庭） |
| 4. 祖父同居 | 5. 祖母同居 | 6. 祖父近居 |
| 7. 祖母近居 | 8. その他（ | ） |

問4 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる |
| 3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

問5 あて名のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方として、あてはまる
答えの番号に1つだけ○をつけてください。続柄はあて名のお子さんから見た関
係です。

1. 主に父親 2. 主に母親 3. 主に祖父母 4. その他（ ）

問6 お住まいのまちに1つだけ○をつけてください。

1. 大分市 2. 別府市 3. 中津市 4. 日田市
5. 佐伯市 6. 臼杵市 7. 津久見市 8. 竹田市
9. 豊後高田市 10. 杵築市 11. 宇佐市 12. 豊後大野市
13. 由布市 14. 国東市 15. 姫島村 16. 日出町
17. 九重町 18. 玖珠町

2. 子育て中の皆さんの生活状況や子育て環境についてお伺いします。

「1. 少子化・子育てに対する意識」

問7 あなたの理想とする子どもの数と実際に予定している子どもの数は何人です
か。

【理 想】 1つだけ○をつけてください

1. 1人 2. 2人
3. 3人 4. 4人
5. 5人以上 6. わからない
7. 子どもをほしいとは思わない

【予 定】 1つだけ○をつけてください

1. 1人 2. 2人
3. 3人 4. 4人
5. 5人以上 6. わからない
7. 子どもをほしいとは思わない

問8 問7で理想よりも予定の子どもの数の方が少なかった方にお聞きします。
その理由として何があげられますか。(3つまで○をつけてください。)

1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
2. 自分の仕事(勤めや家業)が忙しいから
3. 家が狭いから
4. 高年齢で生むのはいやだから
5. 欲しいけれどもできないから
6. 健康上の理由から
7. これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから
8. 夫(妻)の家事・育児への協力が得られないから
9. 一番末の子が夫(妻)の定年退職までに成人してほしいから
10. 夫(妻)が望まないから
11. 子どもがのびのび育つ社会環境ではないから
12. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから

問9 お母さんはゆったりとした気分で、子どもと過ごす時間がありますか。
あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. はい
2. いいえ
3. どちらともいえない

問10 あて名のお子さんは朝食を週に何回食べていますか。
あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 毎日
2. 5~6回
3. 3~4回
4. 1~2回
5. 全く食べない

問 1 1 あて名のお子さんは普段、誰と朝食・夕食を食べていますか。
朝食・夕食のあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

【朝食】	1. 父母（家族）と一緒に	2. 母と	3. 父と
	4. 他の大人の誰かと	5. 子どもだけで	6. ひとりで
【夕食】	1. 父母（家族）と一緒に	2. 母と	3. 父と
	4. 他の大人の誰かと	5. 子どもだけで	6. ひとりで

「2. 子育てについての不安・悩み・地域のかかわり」

問 1 2 子育てについて、気軽に相談できる近所の人や友人がいますか。
あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. いる	2. いない
-------	--------

問 1 3 子育てが地域の人に（もしくは社会で）支えられていると感じますか。
あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 十分に感じる	2. まあまあ感じる
3. あまり感じない	4. まったく感じない

問 1 4 希望した時期や時間に保育サービス※¹が利用できますか。
あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. できる	2. できない
--------	---------

※1 「保育サービス」とは、【保育所、認定こども園、保育所、家庭的な保育（いわゆる保育ママ）、事務所内保育施設、小規模保育施設（定員6～19人）、その他の保育施設、幼稚園、ベビーシッター、ファミリーサポートセンターで、定期的に受けているサービス】をさしています。

問15 子どもを育てていて良かったと思うことについて、あてはまる答えの番号
すべてに○をつけてください。

1. 家族の結びつきが深まった
2. 兄弟姉妹どうしのふれあいがあって楽しい
3. 子どものおかげで家庭が明るい
4. 子どもとのふれ合いが楽しい
5. 毎日の生活にはりあいがある
6. 子どもを通して自分の友人が増えた
7. 子育てを通して自分の視野が広まった
8. 子どもの成長によるこびを感じる
9. 子どもを通して近所づきあいが広がった
10. その他 ()

問16 あて名のお子さんの妊娠期から出産までの期間のお母さんの満足感・充実感
はいかがでしたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 十分あった | 2. まあまああった |
| 3. あまりなかった | 4. まったくなかった |

問17 あて名のお子さんの乳幼児健診を受け、安心感や満足感が得られましたか。
あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 十分得られた | 2. まあまあ得られた |
| 3. あまり得られなかった | 4. まったく得られなかった |
| 5. まだ受けていない | 6. 受けたことがない |



問18 あなたは、初めての子どもが生まれる前に、赤ちゃんのおむつを替えたり食事をさせた経験がありましたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問19 子育てに関する情報をどのように入手されていますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------|----------------------------|
| 1. 親族（親・兄弟など） | 2. 近所の人・地域の知人・友人 |
| 3. 職場の人・サークルの仲間 | 4. 保育所・幼稚園・学校 |
| 5. 産婦人科・小児科 | 6. 地域子育て支援拠点※ ² |
| 7. 児童館 | 8. 民生児童委員・主任児童委員 |
| 9. 役所・保健所 | 10. 市町村の広報やパンフレット |
| 11. テレビ・ラジオ・新聞 | 12. インターネット（パソコン） |
| 13. 携帯用子育てサイト（スマートフォンアプリ含む） | |
| 14. 育児書や子育て雑誌など | |
| 15. 情報の入手先がない | |
| 16. その他（ | ） |

※2 「地域子育て支援拠点」、「子育て支援センター」、「こどもルーム」、「ひろば」とも呼ぶ）とは、子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場を提供することを目的とし、市町村が公共施設や保育所、児童館など地域の身近な施設に設置しているところです。

「3. 子育てと仕事の両立の推進」

問20 あなたは、「仕事と生活の調和」すなわち「ワーク・ライフ・バランス」という言葉をどの程度ご存じですか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- | |
|---------------------------|
| 1. 名前も内容も知っている |
| 2. 名前は聞いたことがあるが、内容までは知らない |
| 3. 名前も内容も知らない |

問2 1 現在の就労状況を（自営業、家族従業者含む）お伺いします。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

（1）父親【母子家庭の場合は記載不要】

1. 就労している（フルタイム）
2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

（2）母親【父子家庭の場合は記載不要】

1. 就労している（フルタイム）
2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

問22 勤務先では産前産後休暇や育児休業制度※³はありますか、また、その制度は利用できますか。

あて名のお子さんの父親・母親別々に答えてください。【専業主婦（夫）家庭、母子・父子家庭の場合はどちらか一方に答えてください。】

それぞれあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- | |
|--|
| <p>【父親】</p> <ol style="list-style-type: none">1. 制度があり、職場の理解も得られ、利用できる2. 制度はあるが、同僚や上司の理解が得にくく、とりにくい3. 制度はあるが、職場の人員体制や勤務実態から、実質、利用できない4. 制度自体が無い（又はあるかどうか知らない） <p>【母親】</p> <ol style="list-style-type: none">1. 制度があり、職場の理解も得られ、利用できる2. 制度はあるが、同僚や上司の理解が得にくく、とりにくい3. 制度はあるが、職場の人員体制や勤務実態から、実質、利用できない4. 制度自体が無い（又はあるかどうか知らない）5. 出産1年前は、すでに働いていなかった6. 出産前後（前後それぞれ1年以内）に離職した |
|--|

<p>※ 3「育児休業制度」とは、子どもが1歳（一定の場合には1歳半）になるまで育児のために休業することができる制度です。休業中の賃金は必ずしも保証されませんが、雇用保険法による育児休業給付を受けることができます。</p>

問23 あて名のお子さんについて、母親または父親が育児休業制度を利用しましたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 母親が利用した2. 父親が利用した3. 母親と父親の両方が利用した4. 利用しなかった5. 育児休業制度がないので、利用できなかった |
|---|

次の問24から問26は、一人親家庭の場合は記入しなくて結構です。

11ページの間27に進んでください。

問24 父親・母親の子育てに関する役割分担に関して理想と現実の姿をお伺いします。父親・母親別々に答えてください。理想と現実でそれぞれ、あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

【父親】

理 想	現 実
1. もっぱら妻が行う	1. もっぱら妻が行う
2. 主に妻が行うが、夫も手伝う	2. 主に妻が行うが、夫も手伝う
3. 妻も夫も同じように行う	3. 妻も夫も同じように行う
4. 主に夫が行うが、妻も手伝う	4. 主に夫が行うが、妻も手伝う
5. もっぱら夫が行う	5. もっぱら夫が行う

【母親】

理 想	現 実
1. もっぱら妻が行う	1. もっぱら妻が行う
2. 主に妻が行うが、夫も手伝う	2. 主に妻が行うが、夫も手伝う
3. 妻も夫も同じように行う	3. 妻も夫も同じように行う
4. 主に夫が行うが、妻も手伝う	4. 主に夫が行うが、妻も手伝う
5. もっぱら夫が行う	5. もっぱら夫が行う

「4. 子育て支援策の評価・期待」

問29 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。サービスごとに、A、B、Cの「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

サービスの種類	A 知っている	B 利用している 利用したことがある	C 今後も利用したい 必要時に利用したい
①地域子育て支援拠点	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
②児童館※ ⁴	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③ファミリー・サポート・センター※ ⁵	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
④保育所や幼稚園の園庭開放等	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑤いつでも子育てほっとライン※ ⁶	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑥乳児家庭全戸訪問※ ⁷	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑦病児保育※ ⁸	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑧一時預かり※ ⁹	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑨ショートステイ※ ¹⁰	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑩トワイライトステイ※ ¹¹	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑪県や市町村が発行している子育て情報誌	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑫県や市町村が開設している子育て支援サイト	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑬各保健センターで実施している母親学級、父親学級など	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑭各保健センターでの情報・相談サービス	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑮各地域公民館での家庭教育講座	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

※4 「児童館」とは、健全な遊びを通して、子どもの健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とした施設です。

※5 「ファミリー・サポート・センター」とは、保護者の病気や買い物等の用事の際に地域の人たちが会員制で有料で子育てを助け合う制度です。

※6 「いつでも子育てほっとライン」とは、子育てに関する悩みを受け付ける県の電話相談。24時間365日相談に応じています。
(TEL 0120-462-110)

※7「乳児家庭全戸訪問」とは、保健師や助産師等が生後4ヶ月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育ての悩みや不安を聞き相談に応じたり、子育て支援に関する情報を提供したりする事業です。

※8「病児保育」とは、病気や病気の回復期で、保育所などでの保育が困難な子どもを病院などで預かることです。

※9「一時預かり」とは、冠婚葬祭、保護者の育児疲れや病気等のため、一時的に家庭での子育てが困難になったときに子どもを保育所等で預かることです。

※10「ショートステイ」とは、保護者の病気など一時的に家庭での子育てが困難になったときに、児童養護施設などにおいて保護を行うことです。(原則7日以内)

※11「トワイライトステイ」とは、保護者が仕事などで平日の夜間または休日に不在となり家庭での子育てが困難になった場合等に、児童養護施設などで預かることです。

問30 あなたの住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、
あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | | |
|-------------|---|---|------|
| 1. 満足度が高い | } | → | 問31へ |
| 2. 満足度がやや高い | | | |
| 3. どちらでもない | } | → | 問32へ |
| 4. 満足度がやや低い | | | |
| 5. 満足度が低い | | | |

問31 問30で「1. 満足度が高い」「2. 満足度がやや高い」と答えた方にお聞きます。どういった点でそのように感じますか。あてはまる答えの番号にいくつでも○をつけてください。

1. 子育てを支援する施設やサービスが充実している
2. 地域の雰囲気子どもや子育て家庭に協力的である
3. 親子で気軽に出かけられる場所(居場所)がある
4. 子どもが安心して遊べる場が多い
5. 地域で子育てを支援する設備(トイレ内のおむつ替えコーナーや幼児用便器、乳幼児コーナー、道路の段差解消など)が整っている
6. 同年代の子どもが多い
7. その他()

問34 子育て支援施策に関するご意見やその他のご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入下さい。

お手数ですが、今一度記入漏れがないかご確認ください。
ご協力ありがとうございました。

子ども・子育て県民意識調査

いただいた回答は、『大分県の次世代育成支援施策の検討』に利用します。

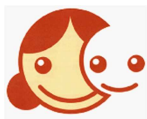
調査票ご記入にあたってのお願い

1. 特にことわりのある場合以外は、**封筒のあて名のお子さんについて**ご記入ください。
2. アンケートは、**お子さんの保護者の方**がご記入ください。
3. 回答は、選択肢の番号に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
該当する回答がない場合でも、一番近いと思われるものを必ず選んでください。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「**その他**」をお選びいただいた場合は、**その後にある（ ）内に具体的な内容**をご記入ください。
5. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きに従ってご回答ください。
6. ご記入が済みましたら、お手数ですが、**本調査票を三つ折りにして**同封の返信用封筒に入れて**1月27日（水）まで**に投函してください。（切手は不要です）

この調査についてご不明な点やご質問がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

【問合せ先】

大分県福祉保健部 こども子育て支援課 少子化対策班



おおいた子育て支援

電話 097-506-2712
FAX 097-506-1739

1. あて名のお子さんご家族の状況についてお伺いします。

問1 あて名のお子さんは小学校何年生（平成27年4月1日現在）ですか。

1. 1年生	2. 2年生	3. 3年生
4. 4年生	5. 5年生	6. 6年生

問2 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いますか。また、2人以上いる場合、末子の年齢（平成27年4月1日現在の年齢）を記入してください。

<input type="text"/> 人	末子の年齢	<input type="text"/> 歳
------------------------	-------	------------------------

問3 あて名のお子さんとの同居・近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 父母同居	2. 父同居（ひとり親家庭）	3. 母同居（ひとり親家庭）
4. 祖父同居	5. 祖母同居	6. 祖父近居
7. 祖母近居	8. その他（	）

問4 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる
5. いずれもない

問5 あて名のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方として、あてはまる
答えの番号に1つだけ○をつけてください。続柄はあて名のお子さんから見た関
係です。

1. 主に父親 2. 主に母親 3. 主に祖父母 4. その他（ ）

問6 お住まいのまちに1つだけ○をつけてください。

1. 大分市 2. 別府市 3. 中津市 4. 日田市
5. 佐伯市 6. 臼杵市 7. 津久見市 8. 竹田市
9. 豊後高田市 10. 杵築市 11. 宇佐市 12. 豊後大野市
13. 由布市 14. 国東市 15. 姫島村 16. 日出町
17. 九重町 18. 玖珠町

2. 子育て中の皆さんの生活状況や子育て環境についてお伺いします。

「1. 少子化・子育てに対する意識」

問7 あなたの理想とする子どもの数と実際に予定している子どもの数は何人です
か。

【理想】 1つだけ○をつけてください

1. 1人 2. 2人
3. 3人 4. 4人
5. 5人以上 6. わからない
7. 子どもはほしいとは思わない

【予定】 1つだけ○をつけてください

1. 1人 2. 2人
3. 3人 4. 4人
5. 5人以上 6. わからない
7. 子どもはほしいとは思わない

問8 問7で理想よりも予定の子どもの数の方が少なかった方にお聞きします。
その理由として何があげられますか。(3つまで○をつけてください。)

1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
2. 自分の仕事(勤めや家業)が忙しいから
3. 家が狭いから
4. (妻が)高年齢で生むのはいやだから
5. 欲しいけれどもできないから
6. 健康上の理由から
7. これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから
8. 夫(妻)の家事・育児への協力が得られないから
9. 一番末の子が夫(妻)の定年退職までに成人してほしいから
10. 夫(妻)が望まないから
11. 子供がのびのび育つ社会環境ではないから
12. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから

問9 お母さんはゆったりとした気分で、子どもと過ごす時間がありますか。
あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. はい
2. いいえ
3. どちらともいえない

問10 あて名のお子さんは朝食を週に何回食べていますか。
あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 毎日
2. 5~6回
3. 3~4回
4. 1~2回
5. 全く食べない

問 1 1 あて名のお子さんは普段、誰と朝食・夕食を食べていますか。
朝食・夕食のあてはまる答えの番号に**1つだけ**○をつけてください。

【朝食】	1. 父母（家族）と一緒に	2. 母と	3. 父と
	4. 他の大人の誰かと	5. 子どもだけで	6. ひとりで
【夕食】	1. 父母（家族）と一緒に	2. 母と	3. 父と
	4. 他の大人の誰かと	5. 子どもだけで	6. ひとりで

「2. 子育てについての不安・悩み・地域のかかわり」

問 1 2 子育てについて、気軽に相談できる近所の人や友人がいますか。
あてはまる答えの番号に**1つだけ**○をつけてください。

1. いる	2. いない
-------	--------

問 1 3 子育てが地域の人に（もしくは社会で）支えられていると感じますか。
あてはまる答えの番号に**1つだけ**○をつけてください。

1. 十分に感じる	2. まあまあ感じる
3. あまり感じない	4. まったく感じない

問 1 4 希望した時期や時間に放課後児童クラブ※¹などの子育て支援サービスが利用できますか。あてはまる答えの番号に**1つだけ**○をつけてください。

1. できる	2. できない
--------	---------

※1 「放課後児童クラブ」（児童育成クラブ、学童保育とも呼ぶ）とは、共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、学校の余裕教室や児童館、公民館などで、放課後等に適切な遊び、生活の場を提供するものです。

問18 あなたは、初めての子どもが生まれる前に、赤ちゃんのおむつを替えたり食事をさせた経験がありましたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問19 子育てに関する情報をどのように入手されていますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------|-------------------|
| 1. 親族（親・兄弟など） | 2. 近所の人・地域の知人・友人 |
| 3. 職場の人・サークルの仲間 | 4. 学校・保育所・幼稚園 |
| 5. 産婦人科・小児科 | 6. 児童館 |
| 7. 民生児童委員・主任児童委員 | 8. 教育センター・家庭相談室 |
| 9. 役所・保健所 | 10. 市町村の広報やパンフレット |
| 11. テレビ・ラジオ・新聞 | 12. インターネット（パソコン） |
| 13. 携帯用子育てサイト（スマートフォンアプリ含む） | |
| 14. 育児書や子育て雑誌など | |
| 15. 情報の入手先がない | |
| 16. その他（ | ） |

「3. 子育てと仕事の両立の推進」

問20 あなたは、「仕事と生活の調和」すなわち「ワーク・ライフ・バランス」という言葉をどの程度ご存じですか。次の中から1つだけ○をつけてください。

- | |
|---------------------------|
| 1. 名前も内容も知っている |
| 2. 名前は聞いたことがあるが、内容までは知らない |
| 3. 名前も内容も知らない |

問2 1 現在の就労状況を（自営業、家族従業者含む）お伺いします。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

（1）父親【母子家庭の場合は記載不要】

1. 就労している（フルタイム）
2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

（2）母親【父子家庭の場合は記載不要】

1. 就労している（フルタイム）
2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

問22 勤務先では産前産後休暇や育児休業制度※³はありますか、また、その制度は利用できますか。

あて名のお子さんの父親・母親別々に答えてください。【専業主婦（夫）家庭、母子・父子家庭の場合はどちらか一方に答えてください。】

それぞれあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- | |
|--|
| <p>【父親】</p> <ol style="list-style-type: none">1. 制度があり、職場の理解も得られ、利用できる2. 制度はあるが、同僚や上司の理解が得にくく、とりにくい3. 制度はあるが、職場の人員体制や勤務実態から、実質、利用できない4. 制度自体が無い（又はあるかどうか知らない） <p>【母親】</p> <ol style="list-style-type: none">1. 制度があり、職場の理解も得られ、利用できる2. 制度はあるが、同僚や上司の理解が得にくく、とりにくい3. 制度はあるが、職場の人員体制や勤務実態から、実質、利用できない4. 制度自体が無い（又はあるかどうか知らない）5. 出産1年前は、すでに働いていなかった6. 出産前後（前後それぞれ1年以内）に離職した |
|--|

<p>※3「育児休業制度」とは、子どもが1歳（一定の場合には1歳半）になるまで育児のために休業することができる制度です。休業中の賃金は必ずしも保証されませんが、雇用保険法による育児休業給付を受けることができます。</p>
--

問23 あて名のお子さんについて、母親または父親が育児休業制度を利用なさいましたか。あてはまる答えの番号1つだけ○をつけてください。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 母親が利用した2. 父親が利用した3. 母親と父親の両方が利用した4. 利用しなかった5. 育児休業制度がないので、利用できなかった |
|---|

次の問24から問26は、一人親家庭の場合は記入しなくて結構です。

11ページの間27に進んでください。

問24 父親・母親の子育てに関する役割分担に関して理想と現実の姿をお伺いします。父親・母親別々に答えてください。理想と現実でそれぞれ、あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

【父親】

理 想	現 実
1. もっぱら妻が行う	1. もっぱら妻が行う
2. 主に妻が行うが、夫も手伝う	2. 主に妻が行うが、夫も手伝う
3. 妻も夫も同じように行う	3. 妻も夫も同じように行う
4. 主に夫が行うが、妻も手伝う	4. 主に夫が行うが、妻も手伝う
5. もっぱら夫が行う	5. もっぱら夫が行う

【母親】

理 想	現 実
1. もっぱら妻が行う	1. もっぱら妻が行う
2. 主に妻が行うが、夫も手伝う	2. 主に妻が行うが、夫も手伝う
3. 妻も夫も同じように行う	3. 妻も夫も同じように行う
4. 主に夫が行うが、妻も手伝う	4. 主に夫が行うが、妻も手伝う
5. もっぱら夫が行う	5. もっぱら夫が行う

問27 父親の子育てへの参画の割合が低い理由は何だと思えますか。あてはまる答えの番号にいくつでも○をつけてください。

1. 仕事で子育てをする時間がとれないから
2. 「子育ては女性の仕事」と考えているから
3. 子育て参加を後押しする行政支援が少ないから
4. 子育ては面倒くさいと考えているから
5. その他 ()

問28 父親の子育てへの参画を進めるために必要なことは何だと思えますか。あてはまる答えの番号に2つ○をつけてください。

1. 長時間労働の是正
2. 勤務体系の多様化
3. 休暇の取得促進
4. 職場の理解
5. 社会全体の気運醸成
6. 乳児健診等の休日実施など参加しやすい行政サービス
7. 男性トイレのおむつ替え設備など子育てしやすい環境整備
8. 男性自身の意識改革（子育ての楽しさや大変さへの理解）
9. わからない
10. その他 ()

「4. 子育て支援策の評価・期待」

問29 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。サービスごとに、A、B、Cの「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

サービスの種類	A 知っている	B 利用している 利用したことがある	C 今後も利用したい 必要時には利用したい
①児童館※ ⁴	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
②放課後児童クラブ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③放課後子ども教室※ ⁵	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
④ファミリー・サポート・センター	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑤いつでも子育てほっとライン※ ⁶	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑥ショートステイ※ ⁷	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑦トワイライトステイ※ ⁸	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑧県や市町村が発行している 子育て情報誌	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑨県や市町村が開設している 子育て支援サイト	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑩各保健センターでの情報・相談 サービス	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑪各地域公民館での家庭教育講座 など	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑫教育相談センター・教育相談室	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

※4 「児童館」とは、健全な遊びを通して、子どもの健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とした施設です。

※5 「放課後子ども教室」（放課後チャレンジ教室、学びの教室とも呼ぶ）とは、公民館や学校の空き教室等で、放課後2時間程度、地域の大人が指導者となり、勉強やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等を行うものです。

※6 「いつでも子育てほっとライン」とは、子育てに関する悩みを受け付ける県の電話相談。24時間365日相談に応じています。
(TEL 0120-462-110)

問34 子育て支援施策に関するご意見やその他のご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入下さい。

お手数ですが、今一度記入漏れがないかご確認ください。
ご協力ありがとうございました。

平成 28 年 2 月発行

「子ども・子育て県民意識調査」

発行 大分県福祉保健部 こども子育て支援課

〒870-8501 大分市大手町 3-1-1